

iX6800 series
オンラインマニュアル - 取扱説明書 -

はじめにお読みください
本製品で利用できる便利な機能
本製品の基本情報
プリント
困ったときには

目次

はじめにお読みください.	10
本文中の記号.	11
商標・ライセンスについて.	12
検索のヒント.	13
操作説明で使用している画面について.	15
本製品で利用できる便利な機能.	16
アプリケーションソフトや本体から利用できる便利な機能.	17
ネットワークを介して利用できる便利な機能.	20
Google Cloud Print を利用して印刷してみよう.	22
Google Cloud Print を利用するための準備.	23
パソコンやスマートフォンから Google Cloud Print を利用して印刷する.	26
リモート UI の使いかた.	28
AirPrint を利用して印刷してみよう.	31
機種別機能一覧.	36
本製品の基本情報.	38
安全ガイド.	39
安全にお使いいただくために.	40
法規制情報.	41
各部の名称と使いかた.	42
各部の名称と役割.	43
前面.	44
背面.	46
内部.	47
本製品の電源について.	48
電源が入っているか確認する.	49
電源を入れる／切る.	50
電源プラグ／電源コードについて.	52
電源プラグを抜く.	53
用紙をセットする.	54
用紙をセットする.	55
はがきに印刷するときの注意.	56
普通紙／写真用紙／はがきをセットする.	57

封筒をセットする.....	60
使用できる用紙について.....	64
用紙の最大積載枚数.....	67
使用できない用紙について.....	69
印刷できる範囲.....	70
印刷できる範囲について.....	71
レター、リーガル、封筒以外のサイズ用の紙.....	72
レター、リーガル.....	74
封筒.....	75
インクタンクを交換する.....	77
インクタンクを交換する.....	78
インクの状態を確認する.....	84
インクの状態をインクランプで確認する.....	85
お手入れ.....	87
印刷にかすれやむらがあるときには.....	88
お手入れの手順について.....	89
ノズルチェックパターンを印刷する.....	91
ノズルチェックパターンを確認する.....	92
プリントヘッドをクリーニングする.....	93
プリントヘッド位置を調整する.....	94
パソコンからメンテナンス機能を実行する.....	95
パソコンからプリントヘッドをクリーニングする.....	96
本製品内部をクリーニングする.....	98
パソコンから給紙ローラーをクリーニングする.....	99
パソコンを使ってノズルチェックパターンを印刷する.....	100
プリントヘッド位置を調整する.....	101
パソコンからプリントヘッドの位置を調整する.....	102
パソコンから手動でプリントヘッド位置を調整する.....	103
本製品を清掃する.....	107
本製品の外側を清掃する.....	108
インクふき取りクリーニングを行う.....	109
本製品の設定を変更する.....	111
パソコンで設定を変更する.....	112
パソコンでインクの状態を確認する.....	113
変更した印刷設定を登録する.....	114
本製品の電源を操作する.....	116

本製品の動作音を抑える.	118
本製品の設定を変更する.	120
本製品の設定を初期化する.	122
ネットワーク接続に関する情報.	123
ネットワーク接続で役立つ情報.	124
工場出荷時初期値（ネットワーク）.	125
パソコンと本製品を USB で接続するときは.	126
同じ名前のプリンターを検出したときは.	127
他のパソコンに LAN 接続する／USB 接続を LAN 接続に切り換える.	128
本製品のネットワーク設定情報を印刷する.	129
ネットワーク通信について.	132
ネットワーク設定を変更／確認する.	133
IJ Network Tool について.	134
[Canon IJ Network Tool] 画面の項目.	135
[Canon IJ Network Tool] 画面のメニュー.	137
[ワイヤレス LAN] シートの設定を変更する.	139
WEP の詳細設定を変更する.	143
WPA／WPA2 の詳細設定を変更する.	145
[有線 LAN] シートの設定を変更する.	147
[管理パスワード] シートの設定を変更する.	148
無線 LAN の通信状況を確認する.	150
本製品のネットワーク設定情報を初期化する.	152
設定内容を確認する.	153
役立つ情報（ネットワーク）.	154
ネットワーク経由でカードスロットを使う.	155
用語について.	157
無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意.	164
制限事項.	165
きれいに印刷するためのヒント集.	166
インクについて知っておきたいこと.	167
印刷を失敗しないためのポイント.	169
用紙をセットしたあとは、用紙の設定を忘れずに.	170
印刷を中止するときは.	171
使用時の注意.	172
いつもきれいな印刷を楽しむためのポイント.	173
本製品を移送するときの注意.	174
原稿を印刷するときの注意事項.	175

仕様.....	176
プリント.....	180
パソコンから印刷してみよう.....	181
お使いのアプリケーションソフトで印刷する（プリンタードライバー）.....	182
かんたんな設定で印刷を行う.....	183
プリンタードライバーでの用紙の設定.....	187
いろいろな印刷.....	189
部数と印刷順序を設定する.....	190
とじしろを設定する.....	192
フチなし全面印刷を行う.....	193
用紙サイズに合わせて印刷する.....	196
拡大/縮小印刷を行う.....	198
割り付け印刷を行う.....	199
はがきに印刷する.....	201
印刷前に印刷結果を表示する.....	202
用紙の縦横サイズを設定する（カスタム用紙サイズ）.....	203
印刷品質の変更や画像データの補正.....	204
印刷品質を設定する（ユーザー設定）.....	205
カラーの原稿をモノクロで印刷する.....	206
色補正の方法を指定する.....	207
画像データに適した写真印刷を行うには.....	209
プリンタードライバーで色の補正を行う.....	210
ICC プロファイルを使用して印刷する（アプリケーションソフトで ICC プロファイルを指定する）.....	211
ICC プロファイルを使用して印刷する（プリンタードライバーで ICC プロファイルを指定する）.....	213
ICC プロファイルの見かた.....	214
カラーバランスを調整する.....	215
明るさを調整する.....	217
濃度を調整する.....	219
コントラストを調整する.....	221
プリンタードライバーの概要.....	223
Canon IJ プリンタードライバー.....	224
プリンタードライバーの設定画面の開きかた.....	225
ページ設定ダイアログ.....	226
プリントダイアログ.....	227
品位と用紙の種類.....	229
カラーオプション.....	231

フチなし全面印刷.	233
とじしろ.	234
Canon IJ Printer Utility.	235
Canon IJ Printer Utility の開きかた.	237
本製品のメンテナンス.	238
印刷の進行状況を確認する.	239
不要になった印刷ジョブを削除する.	241
使用上の注意（プリンタードライバー）.	242
プリンタードライバーの更新.	243
最新のプリンタードライバーを入手する.	244
不要になった Canon IJ プリンターをプリンターリストから削除する.	245
プリンタードライバーをインストールする前に.	246
プリンタードライバーをインストールする.	247
困ったときには.	248
ネットワークに関するトラブル.	249
本製品をネットワーク接続で使用中のトラブル.	250
本製品が突然使えなくなった.	251
印刷に時間がかかる.	254
アクセスポイントを買い替えた、または設定を変更したらプリンターが使えなくなった.	255
ネットワーク上にプリンターが見つからない.	256
セットアップのときにネットワーク上にプリンターが見つからない.	257
無線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない（チェック 1）.	258
無線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない（チェック 2）.	259
無線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない（チェック 3）.	260
有線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない（チェック 1）.	261
有線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない（チェック 2）.	262
有線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない（チェック 3）.	263
無線 LAN 接続でプリンターが検出されない.	264
有線 LAN 接続でプリンターが検出されない.	266
ネットワークに関するその他のトラブル.	267
アクセスポイント名、SSID、ネットワークキーを忘れてしまった／わからない.	268
ネットワーク設定の途中パソコン画面にメッセージが表示された.	270
本製品に設定した管理パスワードを忘れてしまった.	271
ネットワークに関する設定を調べたい.	272
本製品の LAN 設定を購入時に戻して初期設定状態に戻す方法.	274
印刷に関するトラブル.	275
印刷が始まらない.	276

用紙がつまった.	278
用紙がうまく送られない／「用紙なし」のエラーが発生する.	279
印刷が途中で止まる.	282
印刷品質に関するトラブル.	283
印刷結果に満足できない.	284
最後まで印刷できない.	285
白紙のまま排紙される／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじ（線）が入る.	286
罫線がずれる.	289
インクがにじむ／用紙が反る.	290
印刷面が汚れる／こすれる.	291
用紙の裏面が汚れる.	294
画像の横に縦線パターンが印刷される.	295
色むらや色すじがある.	296
インクが出ない.	298
本体に関するトラブル.	299
電源が入らない.	300
電源が自動的に切れてしまう.	301
USB 接続がうまくいかない.	302
USB 接続で通信ができない.	303
プリントヘッドホルダーが交換位置に移動しない.	304
インストール／ダウンロードに関するトラブル.	305
プリンタードライバーがインストールできない.	306
IJ Network Tool をアンインストールしたい.	307
エラー表示／メッセージについて.	308
トラブルが発生したときは.	309
メッセージが表示されている.	312
トラブルが解決しないときは.	315
サポート番号一覧.	316
サポート番号一覧（用紙がつまった場合）	317
1300.	318
本製品の内部で用紙がつまった.	320
名刺サイズの内紙がつまった.	324
それ以外のとき.	325
1000.	327
1200.	328

1250.	329
1401.	330
1403.	331
1405.	332
1410.	333
1411.	334
1412.	335
1413.	336
1414.	337
1600.	338
1660.	339
1680.	340
1681.	341
1683.	342
1684.	343
1688.	344
1700.	345
1701.	346
2100.	347
2101.	348
2102.	349
2103.	350
2500.	351
4100.	352
4103.	353
5100.	354
5101.	355
5200.	356
5400.	357
5700.	358
5B00.	359
5B01.	360
5C00.	361
5C20.	362

6000.	363
6001.	364
6500.	365
6502.	366
6800.	367
6801.	368
6900.	369
6901.	370
6902.	371
6910.	372
6911.	373
6920.	374
6921.	375
6930.	376
6931.	377
6932.	378
6933.	379
6940.	380
6941.	381
6942.	382
6943.	383
6944.	384
6945.	385
6946.	386
6A80.	387
6A81.	388
6A90.	389
B200.	390
C000.	391

はじめにお読みください

- ➡ [オンラインマニュアルのご利用について](#)
- ➡ [印刷方法](#)


オンラインマニュアルのご利用について

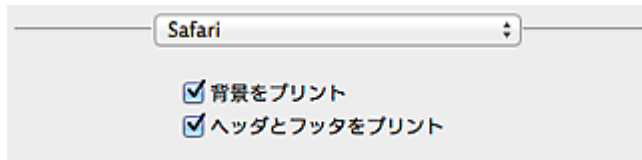
- オンラインマニュアル（以下、本マニュアルと呼ぶ）に掲載されている文章や写真、画像の全部または一部について、複製・転用・転載などを行うことはできません。
- キヤノンは、本マニュアルの掲載情報の変更や削除などを、原則としてお客様への予告なしに行います。また、止むを得ない事由により、本マニュアルの公開を中断あるいは中止させていただくことがあります。キヤノンは本マニュアルの情報変更、削除、公開の中断、中止により、お客様に生じたいかなる損害についても責任を負いません。
- 本マニュアルの内容については万全を期していますが、万一誤りや記載漏れなど、お気づきの点がございましたら、キヤノンお客様相談センターまでご連絡ください。
- 本マニュアルは、原則として製品発売当初の内容を記載しています。
- 本マニュアルでは、キヤノンが発売したすべての製品のマニュアルを公開していません。本マニュアルに記載がない製品をご使用の場合は、製品に付属の取扱説明書をご覧ください。

印刷方法

本マニュアルを印刷する場合は、お使いのウェブブラウザの印刷機能をご使用ください。

背景色や画像を印刷したい場合は、以下の手順でプリントダイアログのオプションを表示して、[背景をプリント] にチェックマークを付けてください。

1. [ファイル] メニューから [プリント...] をクリック
2. [詳細を表示] または  (下矢印) をクリック
3. ポップアップメニューで [Safari] を選択



本文中の記号

警告

取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負うおそれのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。

注意

取り扱いを誤った場合に、傷害を負うおそれや物的損害が発生するおそれのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。

重要

守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、かならずお読みください。

参考

操作の参考になることや補足説明が書かれています。

基本

お使いの製品の基本的な操作について説明しています。

参考

- お使いの製品によって、アイコンは異なる場合があります。

商標・ライセンスについて

- Microsoft は、Microsoft Corporation の登録商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac、Mac OS、AirMac、Bonjour、iPad、iPhone、iPod touch および Safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。AirPrint、AirPrint ロゴは、Apple Inc.の商標です。
- IOS は、米国および他の国々で登録された Cisco の商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。
- Google Cloud Print、Google Chrome、Android、Google Play および Picasa は、Google Inc.の登録商標または商標です。
- Adobe、Photoshop、Photoshop Elements、Lightroom および Adobe RGB、Adobe RGB (1998) は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- Photo Rag は、Hahnemühle FineArt GmbH の商標です。
- DCF は、(社) 電子情報技術産業協会の団体商標で、日本国内における登録商標です。
- Bluetooth は、米国 Bluetooth SIG, Inc.の商標であり、キヤノンはライセンスに基づいて使用しています。
- AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
- らくらく無線スタートは、NEC アクセステクニカ株式会社の登録商標です。

▶▶▶ 参考

- Windows Vista の正式名称は、Microsoft Windows Vista operating system です。

検索ウィンドウにキーワードを入力し、 (検索) をクリックしてください。

本マニュアル内の目的のページを検索することができます。

入力例："(お使いの製品の機種名) 用紙のセット"、"(お使いの製品の機種名) 1008"

検索のヒント

検索ウィンドウにキーワードを入力して、目的のページを検索することができます。



参考

- 表示される画面は異なる場合があります。

機能を検索したい

お使いの製品の機種名 + 知りたい機能のキーワードを入力

<例>用紙のセット方法を知りたい場合

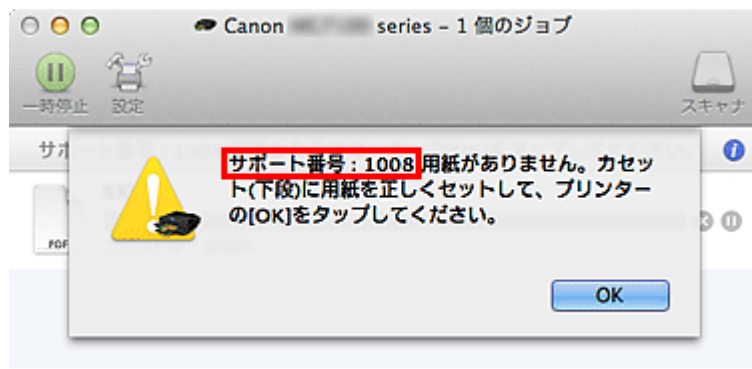
検索ウィンドウに"(お使いの製品の機種名) 用紙のセット"を入力し検索

エラーを解決したい

お使いの製品の機種名 + サポート番号を入力

<例>以下のエラー画面が表示された場合

検索ウィンドウに"(お使いの製品の機種名) 1008"を入力し検索



▶▶▶ 参考

- お使いの製品によって、表示される画面が異なります。

- **アプリケーションソフトの機能を検索したい**

お使いのアプリケーションソフト名 + 知りたい機能のキーワードを入力

<例>My Image Garden のカラージュ印刷について操作手順を知りたい場合

検索ウィンドウに"My Image Garden カラージュ"を入力し検索

- **参照先のページを検索したい**

お使いの機種名 + 参照先のページタイトルを入力*

* 機能も入力すると、より参照先のページを見つけやすくなります。

<例>スキャンの操作手順ページに以下のように記載されている参照先のページを閲覧したい場合

「詳しくは、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種の「[色の設定] シート」を参照してください。」

検索ウィンドウに"（お使いの製品の機種名） スキャン [色の設定] シート"を入力し検索

操作説明で使用している画面について

本マニュアルでは、おもに Mac OS X v10.8 をお使いの場合に表示される画面で説明しています。

本製品で利用できる便利な機能

本製品では、以下のような便利な機能をご利用いただけます。
いろいろな機能を活用して、快適なフォトライフをお楽しみください。

- ▶ [ネットワークを介して利用できる便利な機能](#)



スマートフォンなどのデバイスやウェブ上のサービスと連携することでさらに便利に印刷できます。

- ▶ [アプリケーションソフトや本体から利用できる便利な機能](#)



コラージュなどの作品をかんたんに作成したり、素敵な印刷用素材をダウンロードしたりして印刷できます。

アプリケーションソフトや本体から利用できる便利な機能

本製品では、アプリケーションソフトや本体から以下のような便利な機能をご利用いただけます。

- [かんたん写真印刷](#)
- [コンテンツ素材をダウンロード](#)

アプリケーションソフトを使ってかんたん写真印刷

かんたん画像整理

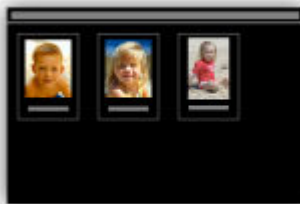
My Image Garden（マイ・イメージ・ガーデン）では、写真に登場人物の名前やイベントを登録することができます。

フォルダーごとの表示はもちろん、カレンダーやイベント、人物ごとの表示もできるので、写真の整理がかんたんにできます。あとで写真を探すときにも、目的の写真が見つかりやすくなります。

<カレンダービュー>



<人物ビュー>



おすすめの作品をスライドショーで表示

写真に登録された情報をもとに、Quick Menu（クイック・メニュー）がパソコン内の写真を自動で選んで、コラージュやカードなどおすすめの作品を作成してくれます。作成された作品はスライドショーで表示されます。



気に入った作品があれば、わずか 2 ステップでかんたんに印刷できます。

1. Quick Menu の Image Display (イメージ・ディスプレイ) で印刷したい作品を選択
2. My Image Garden で作品を印刷



写真を自動配置

テーマに合わせて選択した写真を自動配置してくれるので、かんたんに素敵な作品に仕上がります。



そのほかの多彩な機能

My Image Garden には、そのほかにもたくさんの便利な機能があります。

詳しくは、「My Image Garden でできること」を参照してください。

バリエーション豊かなコンテンツ素材をダウンロード

クリエイティブパーク

すべての印刷素材が無料でダウンロードできる「印刷素材集サイト」です。

季節に合わせたカードや紙のパーツを組み立てて作るペーパークラフトなど、さまざまなコンテンツが用意されています。

Quick Menu からかんたんにアクセスできます。

クリエイティブパーク プレミアム

プレミアムコンテンツ対応の機種を使用しているお客様が、専用の印刷用素材をダウンロードできるサービスです。

My Image Garden から、かんたんにプレミアムコンテンツをダウンロードできます。ダウンロードしたプレミアムコンテンツは、そのまま My Image Garden で印刷できます。

プレミアムコンテンツをダウンロードするには、対応プリンターの全色にキヤノン純正インクタンク/インクカートリッジが取り付けられている必要があります。



参考

- 本ページに掲載しているプレミアムコンテンツのデザインは、予告なく変更される可能性があります。

ネットワークを介して利用できる便利な機能

本製品では、以下のような便利な機能をご利用いただけます。

いろいろな機能を活用して、さらに快適なフォトライフをお楽しみください。

重要

- 国や地域によっては、ご利用になれない機能があります。

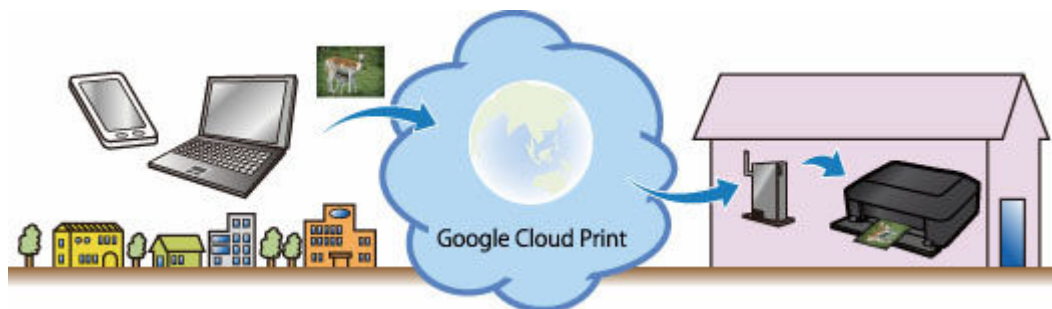
- ➡ [Google Cloud Print で印刷](#)
- ➡ [iPad/iPhone/iPod touch から直接印刷](#)
- ➡ [リモート UI で離れたところからプリンターを管理](#)
- ➡ [PIXUS Print \(PIXUS Printing Solutions\) でスマートフォンからかんたん印刷](#)
- ➡ [Windows RT での印刷](#)

Google Cloud Print でいろいろな環境から印刷

本製品は Google Inc.が提供するサービス Google Cloud Print に対応しています。

Google Cloud Print を利用すると、Google Cloud Print に対応したアプリやサービスで、どこからでも印刷できます。

詳しくは、「[Google Cloud Print を利用して印刷してみよう](#)」を参照してください。



Apple AirPrint で iPad/iPhone/iPod touch から直接印刷

本製品は、Apple iOS デバイスの AirPrint 機能に対応しています。

iPad/iPhone/iPod touch から E メール、写真、ウェブページなどを、無線 LAN を使用して本製品で直接印刷できます。

詳しくは、「[AirPrint を利用して印刷してみよう](#)」を参照してください。



リモート UI で離れたところからプリンターを管理

リモート UI では、パソコンやスマートフォンから本製品の設定、状態確認、メンテナンスを行うことができます。

ネットワークを介して、離れたところから本サービスを利用することができるので、外出先でプリンターの情報を確認することも可能です。

詳しくは、「[リモート UI の使いかた](#)」を参照してください。

PIXUS Print (PIXUS Printing Solutions) でスマートフォンからかんたん印刷

PIXUS Print を使えば、スマートフォンに保存した写真を、ワイヤレスでかんたんに印刷できます。

また、スキャンしたデータ (PDF または JPEG) を、パソコンを使わずにスマートフォンで直接受け取ることもできます。

PIXUS Print は App Store や Google Play からダウンロードできます。



Windows RT での印刷

Windows RT をご使用の場合は、本製品をネットワークに接続するだけでかんたんに印刷することができます。

ネットワークへの接続方法については、こちらを参照してください。

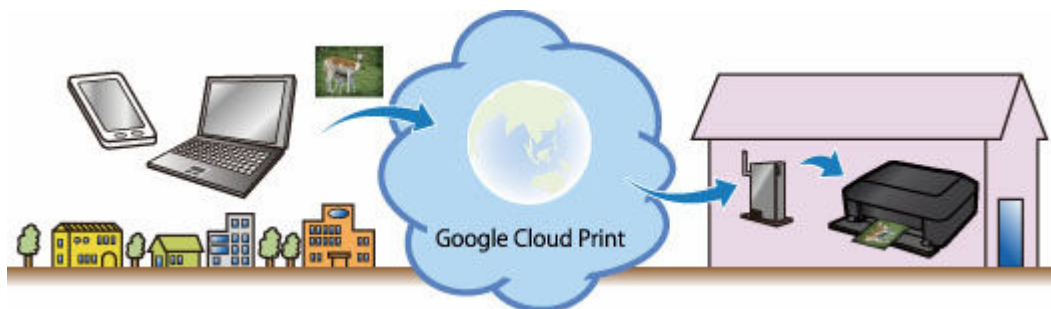
接続が完了すると、印刷時の詳細設定ができるソフトウェア「Canon Inkjet Print Utility」が自動でダウンロードされます。

Canon Inkjet Print Utility を使えば、プリンターの状態を確認したり、詳細な印刷設定を行ったりすることができます。(お使いの環境やプリンターとの接続方法によって使用できる機能は異なります。)

Google Cloud Print を利用して印刷してみよう

本製品は Google Inc.が提供するサービス Google Cloud Print™に対応しています。

Google Cloud Print を利用すると、Google Cloud Print に対応したアプリやサービスで、どこからでも印刷できます。



1. [Google Cloud Print を利用するための準備](#)
2. [パソコンやスマートフォンから Google Cloud Print を利用して印刷する](#)

重要

- 本製品を登録するときや Google Cloud Print を利用して印刷するときは、本製品が LAN 接続されていて、LAN 環境がインターネットに接続されている必要があります。また、インターネットへの接続料金はおお客様のご負担となります。
- お客様がお住まいの国と地域によっては、この機能をご利用になれない場合があります。

Google Cloud Print を利用するための準備

Google Cloud Print を利用して印刷するには、事前に Google アカウントを取得し、Google Cloud Print に本製品を登録する必要があります。

➡ [Google アカウントを取得する](#)

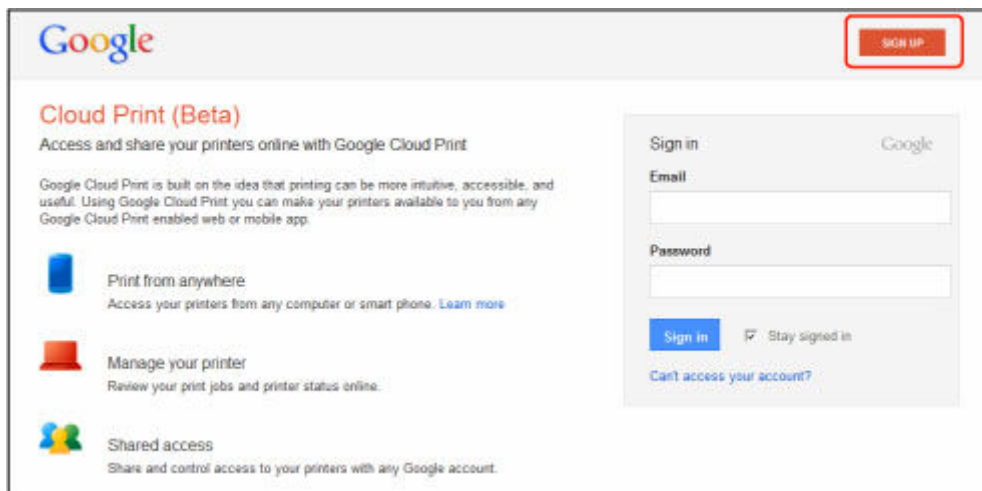
すでに Google アカウントをお持ちの場合は、本製品の登録を行ってください。

➡ [Google Cloud Print に本製品を登録する](#)

Google アカウントを取得する

Google Cloud Print に本製品を登録するために、最初に Google アカウントを取得します。

パソコンなどのウェブブラウザで Google Cloud Print のウェブサイトアクセスして、必要な情報の登録を行ってください。



*上の表示画面は変更される可能性があります。

Google Cloud Print に本製品を登録する

本製品を Google Cloud Print に登録します。

本製品を登録する途中、パソコンなどのウェブブラウザを使用して認証処理を行います。また、認証処理を行うときは認証先の URL を本製品から印刷しますので、A4 サイズの普通紙をご用意ください。

重要

- 本製品を登録するときや Google Cloud Print を利用して印刷するときは、本製品が LAN 接続されていて、LAN 環境がインターネットに接続されている必要があります。また、インターネットへの接続料金はおお客様のご負担となります。
- 本製品の所有者が変わる場合は、[Google Cloud Print から本製品の登録を削除](#)してください。

1. 本製品の電源が入っていることを確認する

お使いの機種に液晶モニターがある場合

2. ホーム画面から [セットアップ] (または操作パネルからセットアップボタン) を選ぶ

3. [Web サービス設定] → [Web サービス接続設定] → [Google Cloud Print 設定] ([GoogleCloudPrint]) → [Google Cloud Print への登録] ([本サービスへの登録]) を選ぶ

▶▶▶ 参考

- すでに Google Cloud Print に本製品を登録している場合は、再登録の確認メッセージが表示されます。

4. 本製品を登録するか確認するメッセージが表示されたら [はい] を選ぶ

5. Google Cloud Print の印刷設定で表示する言語を選ぶ

認証先 URL の印刷確認メッセージが表示されます。

6. A4 サイズの普通紙をセットし、OK を選ぶ

認証先の URL が印刷されます。

7. 認証先の URL が印刷されたことを確認したら [はい] を選ぶ

8. パソコンなどのウェブブラウザを使用して認証処理を行う

パソコンなどのウェブブラウザで認証先の URL にアクセスし、表示される内容に従って認証処理を行ってください。

▶▶▶ 参考

- 事前に取得した Google アカウントを利用して、認証処理を行います。

9. 本製品の液晶モニターに登録完了のメッセージが表示されたら、OK を選ぶ

正しく登録されたら、登録内容が表示されます。登録が完了したら、[Google Cloud Print を利用して印刷を行う](#)ことができます。

正しく登録されずエラーメッセージが表示された場合は、OK を押してください。認証先 URL の印刷確認メッセージが表示されますので、認証先 URL を印刷してから、もう一度認証処理を行ってください。

お使いの機種に液晶モニターがない場合

2. [リモート UI の起動](#)

3. [Google Cloud Print 設定] → [Google Cloud Print への登録] を選ぶ

▶▶▶ 参考

- すでに Google Cloud Print に本製品を登録している場合は、再登録の確認メッセージが表示されます。

4. 本製品を登録するか確認するメッセージが表示されたら [はい] を選ぶ

5. Google Cloud Print の印刷設定で表示する言語を選び [認証処理] を選ぶ

6. 登録完了のメッセージが表示されたら、OK を選ぶ

Google Cloud Print から本製品を削除する

本製品の所有者が変わる場合や、本製品を登録し直す場合は、以下の手順で Google Cloud Print から本製品を削除してください。

1. 本製品の電源が入っていることを確認する

お使いの機種に液晶モニターがある場合

2. ホーム画面から [セットアップ] (または操作パネルからセットアップボタン) を選ぶ
3. [Web サービス設定] → [Web サービス接続設定] → [Google Cloud Print 設定] ([GoogleCloudPrint]) → [Google Cloud Print から削除] ([本サービスから削除]) を選ぶ
4. 本製品を削除するか確認するメッセージが表示されたら [はい] を選ぶ

お使いの機種に液晶モニターがない場合

2. [リモート UI の起動](#)
3. [Google Cloud Print 設定] → [Google Cloud Print から削除] を選ぶ
4. 本製品を削除するか確認するメッセージが表示されたら [はい] を選ぶ

パソコンやスマートフォンから Google Cloud Print を利用して印刷する

Google Cloud Print を利用して印刷データを送信すると、本製品の電源が入っていれば、本製品は自動的に印刷データを受信して印刷します。

パソコンやスマートフォンなどの外部機器から Google Cloud Print を利用して印刷するときは、あらかじめ用紙を本製品にセットしてください。

Google Cloud Print を利用して印刷データを送信する

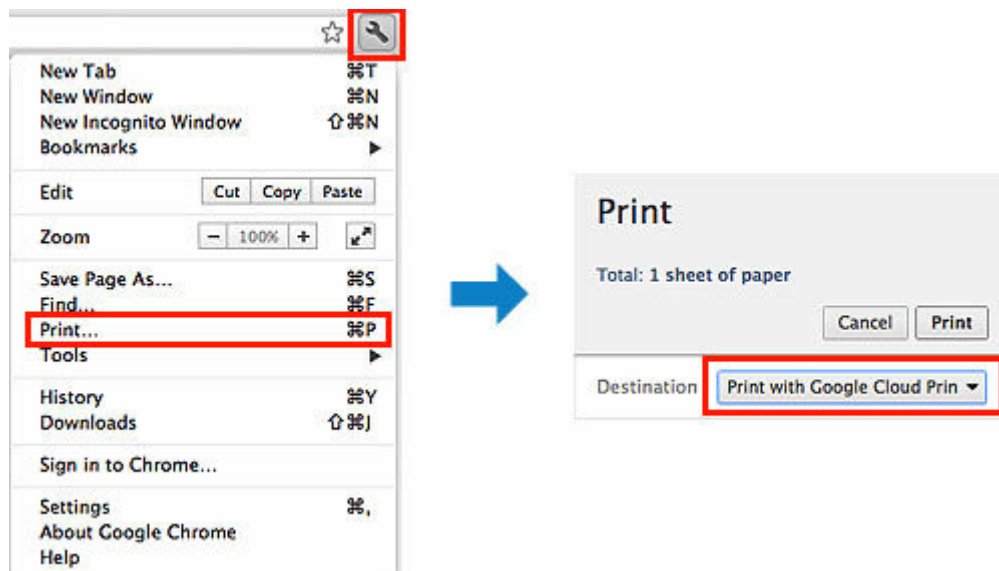
1. 本製品の電源が入っていることを確認する

▶▶▶ 参考

- 外出先から印刷データを送信する場合は、あらかじめ本製品の電源を入れておいてください。

2. パソコンやスマートフォンから印刷データを送信する

下の図は、Google Cloud Print が利用できるウェブブラウザから印刷するときの画面の例です。Google Cloud Print に対応したアプリやサービスによって印刷するときの画面は異なります。



Google Cloud Print を利用するための準備が整っていて、本製品の電源が入っていると、本製品は自動的に印刷データを受信して印刷します。

▶▶▶ 参考

- 通信状況によっては、印刷開始まで時間がかかる、または印刷データを受信できない場合があります。
- 本製品を操作しているときやエラーが発生しているなど、本製品の状態によっては Google Cloud Print を利用して印刷している途中で印刷が中止される場合があります。印刷を再開するときは本製品の状態を確認してから、再度 Google Cloud Print を利用して印刷してください。
- 印刷設定について：
 - 用紙の種類として普通紙以外を選んだ場合、または用紙のサイズとして A4 サイズ/レターサイズ/B5 サイズ*/A5 サイズ*以外を選んだ場合は、両面印刷設定を選んでいても、片面で印刷されます。（*用紙のサイズは、お使いの機種によって異なります。対応する用紙のサイズについて

は、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種種の「自動両面印刷でうまく印刷できない」を参照してください。）

- 用紙の種類として普通紙を選んだ場合、または用紙のサイズとして B5 サイズ/A5 サイズを選んだ場合は、フチなし印刷設定を選んでいても、フチありで印刷されます。
- 印刷データによっては、印刷イメージと印刷結果が異なる場合があります。
- 印刷指示をする端末によっては、Google Cloud Print を利用して印刷データを送信するときに印刷設定ができない場合があります。

Google Cloud Print からすぐに印刷したいときには

データの自動受信ができなかったときや、データ送信後すぐに印刷を開始したいときは、手動で問い合わせを行い、印刷を開始することもできます。

以下の手順で、問い合わせを行います。

▶▶▶ 重要

- この機能は機種によっては対応していません。ご使用の機種がこの機能に対応しているかどうかは、[機種別機能一覧](#) (Google Cloud Print) を参照してください。

1. 本製品の電源が入っていることを確認する
2. ホーム画面から [セットアップ] (または操作パネルからセットアップボタン) を選ぶ
3. [Web サービス問い合わせ] を選ぶ

▶▶▶ 参考

- Google Cloud Print に本製品を登録していないときは、[Web サービス問い合わせ] が表示されません。
[Google Cloud Print に本製品を登録](#)してください。

お使いの機種種の液晶モニターがカラーの場合

4. [Google Cloud Print から印刷] を選ぶ
問い合わせを行うか確認する画面が表示されます。
5. [はい] を選ぶ
印刷データがある場合は、受信して印刷を開始します。

お使いの機種種の液晶モニターがモノクロの場合

4. [GoogleCloudPrint] を選ぶ
5. OK ボタンを押す
サーバーに接続し、印刷データがある場合は印刷します。

リモート UI の使いかた

パソコンやスマートフォンなどから、プリンター情報を確認したり、ユーティリティ機能を実行したりすることができるサービスです。

また、キヤノンが提供する便利なウェブサービスもご利用いただけます。



プリンターの IP アドレスを確認する



本サービスをご利用になるには、はじめに本製品の操作パネルから、本製品の IP アドレスを確認してください。

重要

- 本製品の IP アドレスを確認するときやリモート UI を利用するときは、本製品が LAN 接続されていて、LAN 環境がインターネットに接続されている必要があります。また、インターネットへの接続料金はお客様のご負担となります。

1. 本製品の電源が入っていることを確認する

お使いの機種に液晶モニターがある場合

2. ホーム画面から、 [セットアップ] →  [本体設定] → [LAN 設定] → [LAN 設定情報の確認] → [無線 LAN 設定表示] または [有線 LAN 設定表示] を選んで、表示された画面から IP アドレスを確認する

参考

- IP アドレスを印刷する場合は、A4 サイズの普通紙を 1 枚セットした後、ホーム画面から、



[セットアップ]



[本体設定]

→ [LAN 設定] → [LAN 設定情報の確認]

→ [LAN 設定情報印刷] と順に選んでください。

お使いの機種に液晶モニターがない場合

2. A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする
3. エラーランプが 6 回点滅するまで、ストップボタンを長押しする
4. ボタンを離す
ネットワーク設定情報の印刷が開始されます。

リモート UI の起動

本製品の液晶モニターから確認した IPv4 アドレスをウェブブラウザで直接入力し、リモート UI を起動します。

1. お使いのパソコン、またはスマートフォン・タブレット端末のウェブブラウザを開き、下記 URL を入力する

http:// <Printer IP address>

「<Printer IP address>」の箇所には、「プリンターの IP アドレスを確認する」で確認した IP アドレスを入力してください。

2. ユーザー名、管理者パスワードを入力

認証画面が表示されたら、[ユーザー名]、[パスワード] を入力してください。

[ユーザー名] : ADMIN

[パスワード] : 「管理用のパスワードについて」を参照してください。

参考

- [ユーザー名] はお使いのブラウザによって、表示が異なる場合があります。

3. リモート UI の起動

リモート UI が起動し、トップ画面が表示されます。



[プリンター情報]

プリンターのインク残量、ステータス、エラーの詳細情報などを表示します。

また、インク購入サイトやサポートページに接続し、ウェブサービスを利用することができます。

[ユーティリティ]

クリーニングなど、本製品のユーティリティ機能を設定し実行することができます。

[AirPrint 設定]

位置情報など Apple AirPrint の設定を行うことができます。

[Google Cloud Print 設定]

Google Cloud Print へ本製品の登録と削除を行うことができます。

[ファームウェアのアップデート]

ファームウェアのアップデートやバージョン情報の確認などを行うことができます。

[取扱説明書]

オンラインマニュアルを表示します。

[Network Configuration]

ネットワークの設定を表示します。

AirPrint を利用して印刷してみよう

AirPrint を使用して、お使いの iPad、iPhone、iPod touch からキヤノン製プリンターに無線で印刷する方法について説明します。

AirPrint では、写真、Eメール、ウェブページ、文書などを、プリンタードライバーをインストールせず Apple 機器から直接印刷することができます。



お使いの環境を確認する

はじめに、お使いの環境を確認してください。

• AirPrint の動作環境

AirPrint を使用する場合は、最新バージョンの iOS がインストールされた次のいずれかの Apple デバイスが必要です。

- iPad (すべてのモデル)
- iPhone (3GS 以降)
- iPod touch (第 3 世代以降)

• ネットワーク環境

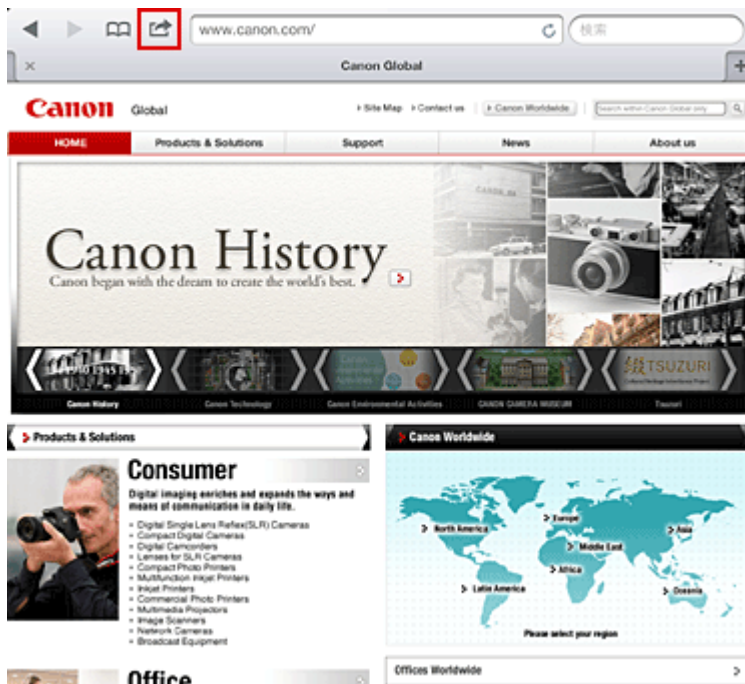
Apple 製機器 (iPad/iPhone/iPod touch) と本製品は、同一の Wi-Fi ネットワーク上に接続されている必要があります。

▶▶▶ 参考

- ご使用の iPad/iPhone/iPod touch が最新の iOS に更新されている場合は、ドライバーや追加ソフトウェアのダウンロード、インストールは不要です。

AirPrint で印刷する

1. 本製品の電源が入っていて、LAN 接続されていることを確認
2. お使いの Apple 製機器のアプリで、操作アイコンをタップしてメニューオプションを表示



3. メニューオプションから [プリント] をタップ



4. [プリンタオプション] から、お使いの機種名を選ぶ

重要

- 一部のアプリでは、AirPrint に対応していないため、[プリンタオプション] が表示されない場合があります。プリンターオプションが利用できない場合は、そのアプリから印刷することはできません。

参考

- プリンターオプションは、使用するアプリや、お使いの機種によって異なります。通常、[プリント] をタップし、機種名を選んで表示されるプリンターオプションは、最大で、次の4つが存在します。

- プリンター：お使いの無線 LAN 接続で利用可能な機種を選びます。
- 部数：印刷部数を選びます。
- 両面印刷：両面印刷に対応している機種の場合、[オン] または [オフ] を選ぶことができます。
- 範囲：ページ範囲は、PDF などの特定のアプリやファイルの種類でのみ利用可能です。

5. [1 部] の隣の、[+] または [-] を必要な印刷部数に応じてクリック
6. [両面印刷] の隣の [オン] をクリックして両面印刷を有効にするか、[オフ] をクリックして両面印刷を無効にする
7. PDF など複数のページがあるファイルを印刷する場合、[範囲] をクリックして [すべてのページ] をクリックするか、印刷したいページの範囲を選ぶ
8. [プリント] をタップ

印刷を実行すると、設定どおりに印刷を行います。

用紙のサイズ

AirPrint では Apple 製機器で使用しているアプリ、AirPrint を使用する地域に応じて用紙サイズは自動的に選ばれます。

Apple の写真アプリでは、日本では L 判がデフォルト用紙サイズとなり、それ以外の国や地域では 4"x6" または KG がデフォルト用紙サイズとなります。

Apple の Safari から印刷する場合、米国地域などではレターサイズがデフォルト用紙サイズとなり、日本や欧州などでは A4 がデフォルト用紙サイズとなります。

重要

- お使いのアプリによって、使用できる用紙サイズが異なります。

印刷状況を確認する

印刷中、最近使用したアプリの一覧に [プリント] のアイコンが表示され、印刷の進行状況を確認することができます。

最近使用したアプリの一覧を表示するには、Apple 製機器の [ホーム] ボタンを 2 回押します。[プリント] アイコンが [ホーム] 画面の下に表示されます。



印刷ジョブを削除する

AirPrint で印刷ジョブを削除するには、次の 2 つの方法があります。

- 本製品からの場合：お使いの機種に液晶モニターがある場合、本製品の操作パネルを使用して、印刷ジョブをキャンセルします。
お使いの機種に液晶モニターがない場合、本製品のストップボタンを押して、印刷ジョブをキャンセルします。
- Apple 製機器からの場合：Apple 製機器の [ホーム] ボタンを 2 回押します。[プリント] アイコンをタップし、印刷ジョブの一覧を表示させます。キャンセルする印刷ジョブをタップし、[プリントをキャンセル] をタップします。

AirPrint のトラブルシューティング

印刷ができない場合は、以下を確認してください。

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。本製品の電源が入っている場合は、電源を入れ直して問題が解決するか確認してください。
2. 本製品が、iOS 搭載機器と同一ネットワークのサブネットに LAN 接続されていることを確認します。
3. 本製品にセットされている用紙やインクが十分であることを確認します。
4. お使いの機種に液晶モニターがある場合、液晶モニターに何もエラーメッセージが表示されていないことを確認します。

トラブルが解決しない場合は、パソコンからプリンタードライバーを使用して印刷を行い、本製品で正常に印刷できるか確認してください。

印刷できない場合は、お使いの機種 of オンラインマニュアルを参照してください。

▶▶ 参考

- 本製品の電源が入ってから無線 LAN 接続で通信できるようになるまで、数分かかる可能性があります。本製品が無線ネットワークに接続されていることを確認してから、印刷を試してください。
- 本製品の Bonjour が無効の場合は、AirPrint を使用することができません。本製品の LAN 設定を確認し、Bonjour を有効にしてください。

▶▶ 参考

- 説明文で使用している画面は、お使いの Apple 製機器、アプリによって異なる場合があります。

機種別機能一覧

- ➔ [MG series](#)
- ➔ [MX series](#)
- ➔ [E series](#)
- ➔ [P series](#)
- ➔ [iP series](#)
- ➔ [iX series](#)

MG series

機種名	メールからプリント	Google Cloud Print	Canon Inkjet Cloud Printing Center
MG7100	○	○	○
MG6500	○	○	○
MG6400	○	○	○
MG5500	○	○	○
MG3500	×	○	×
MG2500	×	×	×
MG2400	×	×	×

MX series

機種名	メールからプリント	Google Cloud Print	Canon Inkjet Cloud Printing Center
MX920	○	○	×
MX720	○	○	×
MX530	×	○	○
MX520	×	○	×
MX470	×	○	×
MX450	×	×	×
MX390	×	×	×

E series

機種名	メールからプリント	Google Cloud Print	Canon Inkjet Cloud Printing Center
E610	×	×	×
E560	×	○	×
E400	×	×	×

P series

機種名	メールからプリント	Google Cloud Print	Canon Inkjet Cloud Printing Center
P200	×	×	×

iP series

機種名	メールからプリント	Google Cloud Print	Canon Inkjet Cloud Printing Center
iP8700	×	○	×
iP2800	×	×	×

iX series

機種名	メールからプリント	Google Cloud Print	Canon Inkjet Cloud Printing Center
iX6800	×	○	×
iX6700	×	×	×

本製品の基本情報

- ▶ **安全ガイド**
 - 安全にお使いいただくために
 - 法規制情報
- ▶ **各部の名称と使いかた**
 - 各部の名称と役割
 - 本製品の電源について
- ▶ **用紙をセットする**
 - 用紙をセットする
- ▶ **インクタンクを交換する**
 - インクタンクを交換する
 - インクの状態を確認する
- ▶ **お手入れ**
 - 印刷にかすれやむらがあるときには
 - パソコンからメンテナンス機能を実行する
 - 本製品を清掃する
- ▶ **本製品の設定を変更する**
 - パソコンで設定を変更する
 - 本製品の設定を初期化する
- ▶ **ネットワーク接続に関する情報**
 - ネットワーク接続で役立つ情報
- ▶ **ネットワーク通信について**
 - ネットワーク設定を変更／確認する
 - 役立つ情報（ネットワーク）
- ▶ **きれいに印刷するためのヒント集**
 - インクについて知っておきたいこと
 - 印刷を失敗しないためのポイント
 - 用紙をセットしたあとは、用紙の設定を忘れずに
 - 印刷を中止するときは
 - 使用時の注意
 - いつもきれいな印刷を楽しむためのポイント
 - 本製品を移送するときの注意
- ▶ **原稿を印刷するときの注意事項**
- ▶ **仕様**

安全ガイド

- ▶ [安全にお使いいただくために](#)
- ▶ [法規制情報](#)

安全にお使いいただくために

設置場所について

- 不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。
- 湿気やほこりの多い場所、屋外、直射日光の当たる場所、高温の場所、火気の近くには置かないでください。
使用環境について、電子マニュアル（取扱説明書）の「仕様」を参照してください。
- 毛足の長いじゅうたんやカーペットの上には置かないでください。
毛やほこりなどが製品の内部に入り込むことがあります。
- 本製品背面を壁につけて置かないでください。
- 本製品は、エコマークに基づく揮発性物質の放散基準を満たしていますが、より快適な環境を保つため、部屋の換気を行うようにしてください。

電源について

- いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周囲にはものを置かないでください。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
コードを引っ張ると、電源コードが傷つくことがあります。
- 延長電源コードは使用しないでください。
- 万一の感電を防止するために、コンピューターのアース接続をお勧めします。

取扱いについて

- 印刷中は本製品の中に手を入れないでください。
- 本製品を運ぶときは、必ず両側下部分を両手でしっかりと持つてください。
ただし、本製品の重さが 14kg を超える場合は、できるだけ 2 人で持ち運んでください。
なお、本製品の重さについては、電子マニュアル（取扱説明書）の「仕様」を参照してください。
- 本製品の上にもものを置かないでください。
特にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。
- 本製品を使用／輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。

プリントヘッド／インクタンクまたは FINE カートリッジについて

- お子様の手が届かないところに保管してください。
誤ってインク*をなめたり、飲んだりした場合は、口をすすがせるか、コップ 1、2 杯の水を飲ませてください。万一、刺激や不快感が生じた場合には、直ちに医師にご相談ください。
*クリアインクには硝酸塩が含まれています（クリアインクを使用する機種のみ）。
- インクが目に入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流してください。インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一、目や皮膚に刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
- 印刷後、プリントヘッドや FINE カートリッジの金属部分には触れないでください。
熱くなっている場合があります。
- インクタンクや FINE カートリッジを火中に投げないでください。
- プrintヘッドやインクタンク、FINE カートリッジを分解したり、改造したりしないでください。

法規制情報

電波障害自主規制について

この装置は、一般財団法人 VCCI 協会の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

電池の処分について（電池を内蔵した機種のみ）

使い古したバッテリーは地域の条例にしたがって処分してください。

電波について

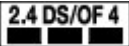
使用上の注意

- 本製品は日本国内仕様です。日本国外では使用できません。
- 本製品は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けた無線設備であり、筐体内部を開けること、および内部の回路等を改造することは法律で禁じられています。
- 医療用の装置や電子機器の近くで本製品を使用しないでください。
電波によりそれらの装置や電子機器の動作に影響を与える恐れがあります。

電波干渉に関するご注意

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、「サポートガイド」を参照し、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、「サポートガイド」を参照し、お問い合わせください。

4. 

この表示のある無線機器は 2.4GHz 帯を使用しています。変調方式として DS-SS または OFDM 変調方式を採用し、移動体識別装置の構内無線局に対して想定される与干渉距離は 40m です。全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。



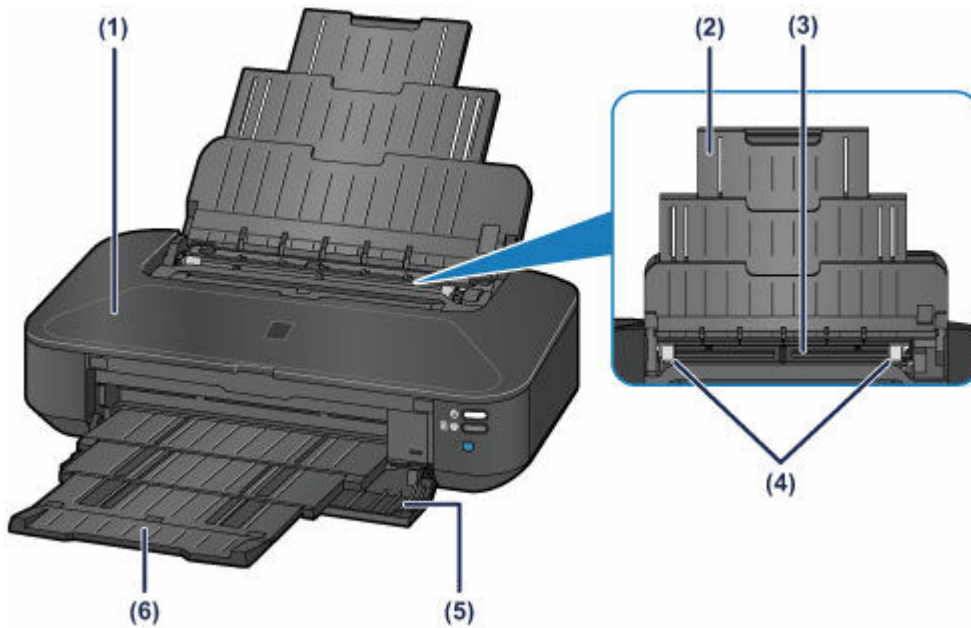
各部の名称と使いかた

- ▶ 各部の名称と役割
- ▶ 本製品の電源について

各部の名称と役割

- ▶ 前面
- ▶ 背面
- ▶ 内部

前面



(1) トップカバー

インクタンクを交換するときや紙づまりのときに開きます。

(2) 用紙サポート

後トレイに用紙をセットするときを開き、引き出して使用します。

(3) 後トレイ

用紙をセットします。一度に同じサイズ、種類の用紙を複数枚セットでき、自動的に1枚ずつ給紙されます。

- ➡ [普通紙／写真用紙／はがきをセットする](#)
- ➡ [封筒をセットする](#)

(4) 用紙ガイド

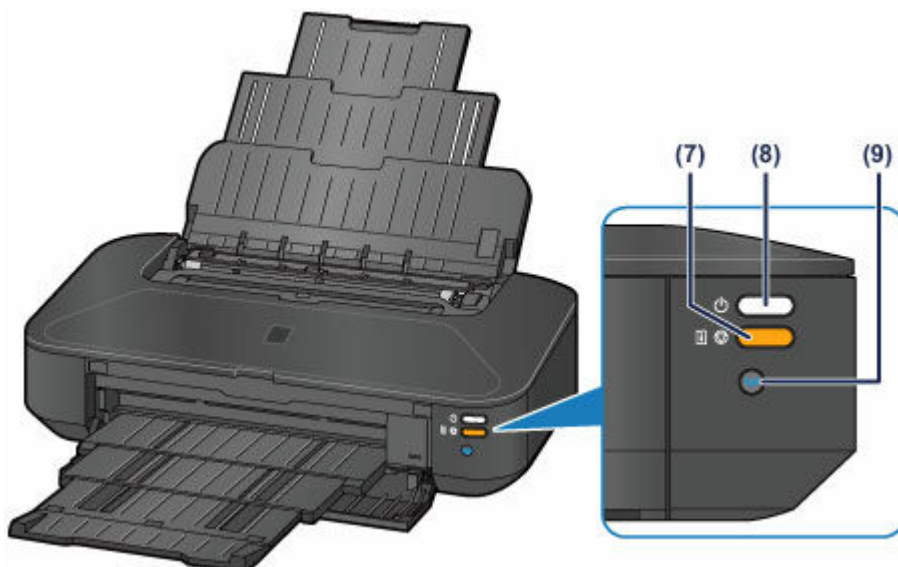
用紙の両端に合わせます。

(5) フロントカバー

印刷する前に開き、排紙トレイを引き出します。

(6) 排紙トレイ

印刷された用紙が排紙されます。印刷する前に引き出してください。



※上の図は、すべてのランプが点灯している状態です。

(7) リセットボタン/エラーランプ

印刷を中止するときなどに押します。エラーが発生するとオレンジ色に点灯または点滅します。本製品のトラブルを解除してからこのボタンを押すと、エラーが解除されて印刷できるようになります。

▶▶▶ 参考

- 電源ランプ/エラーランプの表示により、本製品の状態を確認できます。
 - 電源ランプが消灯：電源がオフ状態です。
 - 電源ランプが白色に点灯：印刷が可能です。
 - 電源ランプが白色に点滅：準備動作中、または印刷中です。
 - エラーランプがオレンジ色に点滅：エラーが発生し、印刷できません。
 - 電源ランプ（白色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に1回ずつ点滅：サービスを必要とするエラーが起きている可能性があります。

➡ [トラブルが発生したときは](#)

(8) 電源ボタン/電源ランプ

電源を入れる/切るときに押します。電源を入れると、白色に点滅後、点灯します。

(9) Wi-Fi ボタン/Wi-Fi ランプ

無線 LAN 設定を自動で行うときに長押しします。

青色に点灯または点滅して、無線 LAN のネットワークの状態を表示します。

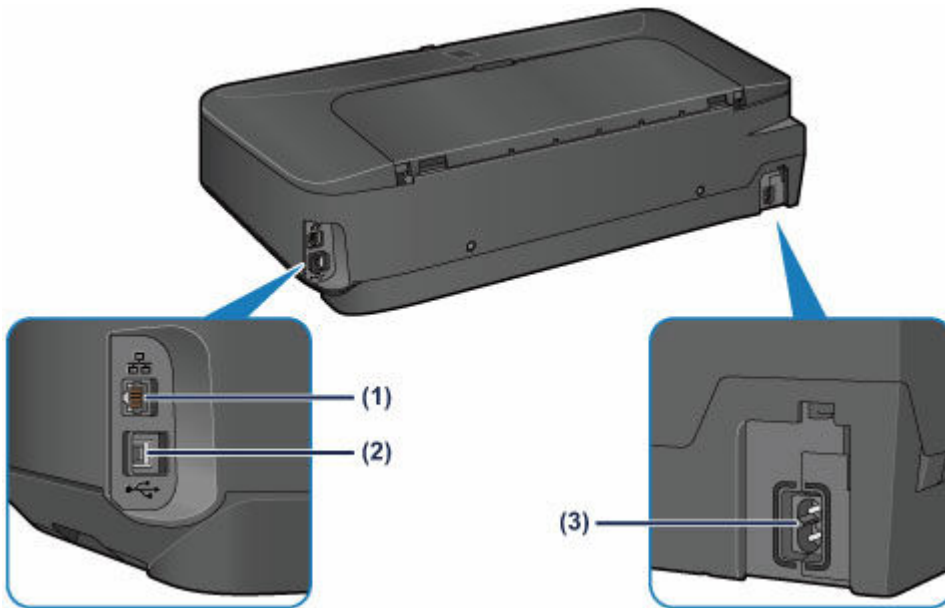
点灯：

無線 LAN が有効のときに青色に点灯します。

点滅：

無線 LAN のネットワーク経由で印刷しているときに青色に点滅します。また、無線 LAN の設定中は、点滅回数によって設定の状態を確認できます。

背面



(1) LAN ケーブル接続部

LAN ケーブルでネットワーク接続するためのコネクタです。

(2) USB ケーブル接続部

USB ケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。

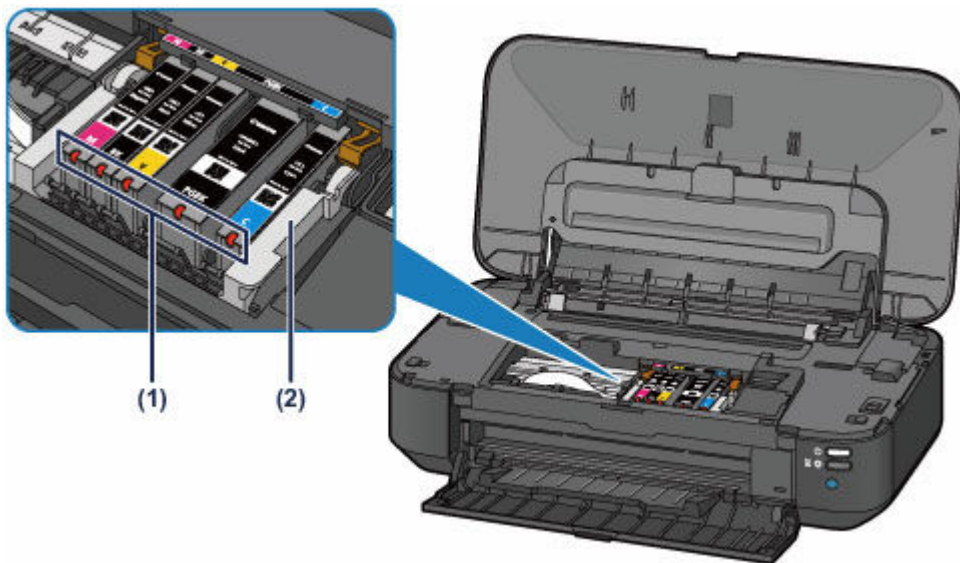
(3) 電源コード接続部

付属の電源コードを接続するためのコネクタです。

重要

- 金属部分に触れないでください。
- パソコンに本製品を接続して印刷しているときに、USB ケーブルや LAN ケーブルを抜き差ししないでください。

内部



(1) インクランプ

赤色に点灯／点滅し、インクタンクの状態を知らせます。

➡ [インクの状態をインクランプで確認する](#)

(2) プリントヘッドホルダー

プリントヘッドが取り付けられています。

▶▶▶ 参考

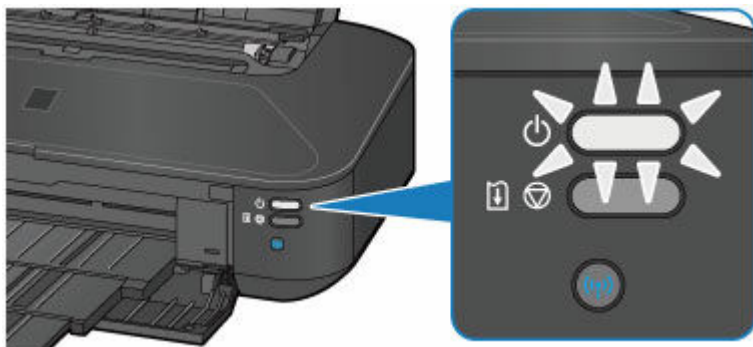
- インクタンクの交換方法は、「[インクタンクを交換する](#)」を参照してください。

本製品の電源について

- ▶ 電源が入っているか確認する
- ▶ 電源を入れる／切る
- ▶ 電源プラグ／電源コードについて
- ▶ 電源プラグを抜く

電源が入っているか確認する

電源が入っているときは、電源ランプが白色に点灯します。



▶▶▶ 参考

- 電源を入れた直後は、印刷が開始されるまで少し時間がかかります。

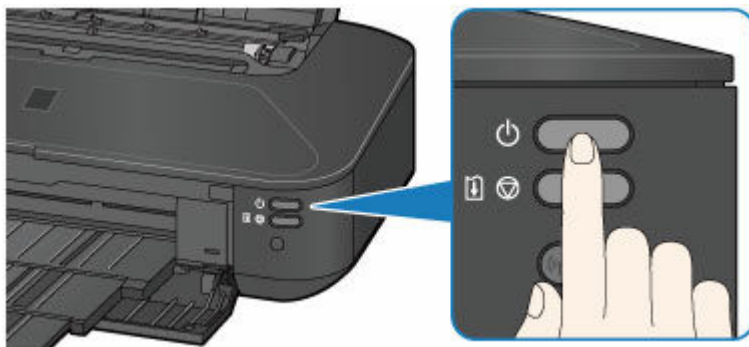
電源を入れる／切る

電源を入れる

1. 本製品の電源ボタンを押して、電源を入れる

電源ランプが白色に点滅後、点灯します。

➡ [電源が入っているか確認する](#)



参考

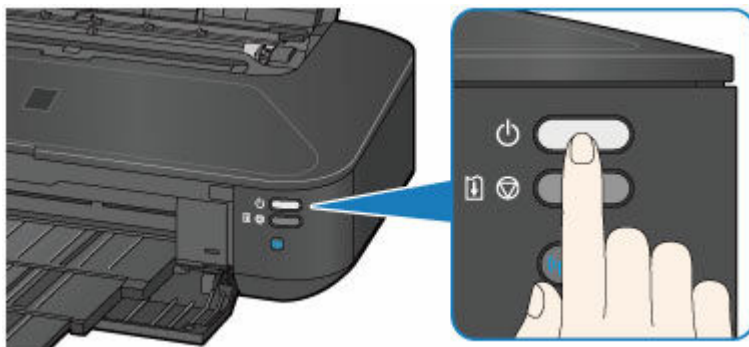
- 電源を入れた直後は、印刷が開始されるまで少し時間がかかります。
- エラーランプがオレンジ色に点滅している場合は、「[トラブルが発生したときは](#)」を参照してください。
- USB 接続またはネットワーク経由で印刷を開始したとき、自動的に本製品の電源が入るように設定することができます。お買い上げ時は、自動で電源が入る設定にはなっていません。

➡ [本製品の電源を操作する](#)

電源を切る

1. 本製品の電源ボタンを押して、電源を切る

電源ランプの点滅が終わると電源が切れます。



重要

- 電源を切ったあと[電源プラグを抜く](#)ときは、電源ランプが消えたことを確認してください。

参考

- 一定時間、パソコンなどから印刷が開始されなかった場合は、自動的に電源を切るように設定することができます。お買い上げ時は、自動で電源を切る設定になっています。

電源プラグ／電源コードについて

電源プラグや電源コードは1ヶ月に一度コンセントを抜いて、下記のような異常な状態になっていないか確認してください。

- 発熱していないか
- さびていないか
- 曲がっていないか
- 擦れていないか
- 裂けていないか

注意

- 電源プラグや電源コードが上記のように異常な状態になっている場合は、そのまま使用すると火災や感電の原因となることがあります。[電源プラグをコンセントから抜き](#)、お客様相談センターまたは修理受付窓口にご依頼ください。

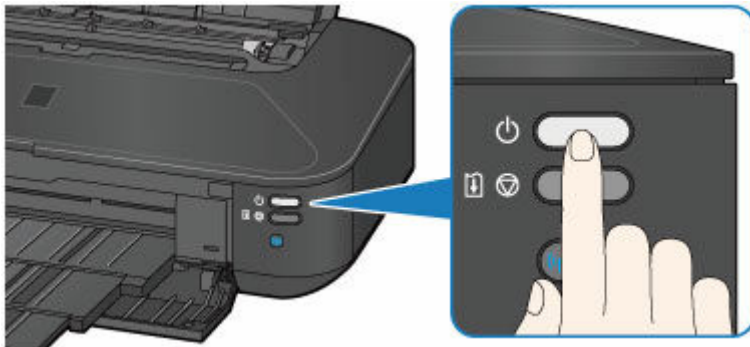
電源プラグを抜く

電源プラグをコンセントから抜くときは、かならず以下の手順に従ってください。

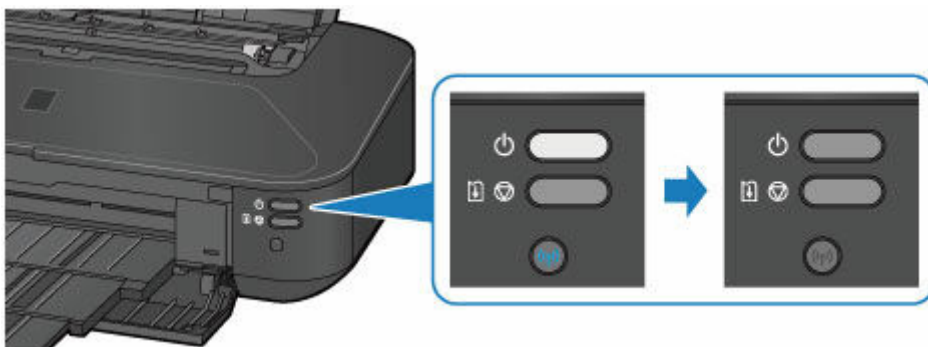
重要

- 電源プラグは、電源ボタンを押して電源ランプが消えたことを確認してから抜いてください。電源ランプが白色に点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目づまりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。

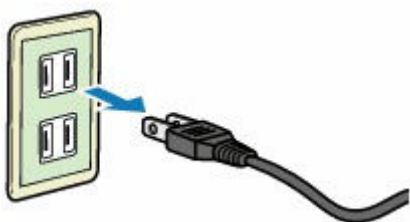
1. 本製品の電源ボタンを押して、電源を切る



2. 電源ランプが消えたことを確認する



3. 電源プラグをコンセントから抜く



用紙をセットする

- ▶ [用紙をセットする](#)

用紙をセットする

- ▶ はがきに印刷するときの注意
- ▶ 普通紙／写真用紙／はがきをセットする
- ▶ 封筒をセットする
- ▶ 使用できる用紙について
- ▶ 使用できない用紙について
- ▶ 印刷できる範囲

はがきに印刷するときの注意

はがきに印刷するときは、以下の内容を確認してから[後トレイにはがきをセット](#)してください。

重要

- 写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。
- 往復はがきにフチなし全面印刷はできません。
- 往復はがきは折り曲げないでください。折り目が付くと、正しく給紙できず印字ずれや紙づまりの原因になります。

参考

- はがきの両面に1面ずつ印刷するときは、きれいに印刷するために、通信面を印刷したあとにあて名面を印刷することをお勧めします。
- はがきを持つときは、できるだけ端を持ち、インクが乾くまで印刷面に触れないでください。
- 写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。キヤノン純正紙については、「[使用できる用紙について](#)」を参照してください。

パソコンから印刷する場合

用紙の種類ではがきに対応した種類を設定します。

印刷を実行すると、設定に従った印刷ガイドが表示されますので、メッセージに従って、**はがきの印刷した面を表に**してセットしてください。

➡ [はがきに印刷する](#)

普通紙／写真用紙／はがきをセットする

普通紙や写真用紙、はがきをセットできます。

➡ [はがきに印刷するときの注意](#)

重要

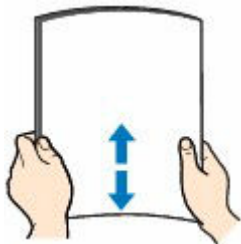
- 普通紙を L 判、2L 判、KG サイズ、はがき、名刺の大きさに切って試し印刷すると、紙づまりの原因になります。

参考

- 写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。キヤノン純正紙については、「[使用できる用紙について](#)」を参照してください。
 - 複写機などで使用される一般的なコピー用紙やキヤノン普通紙・ホワイト SW-101 が使用できます。用紙の両面に印刷する場合は、キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 SW-201 がお勧めです。
- 本製品で使用できる用紙サイズ、重さについては、「[使用できる用紙について](#)」を参照してください。

1. 用紙の準備をする

セットする用紙をそろえます。用紙に反りがあるときは、反りを直してください。

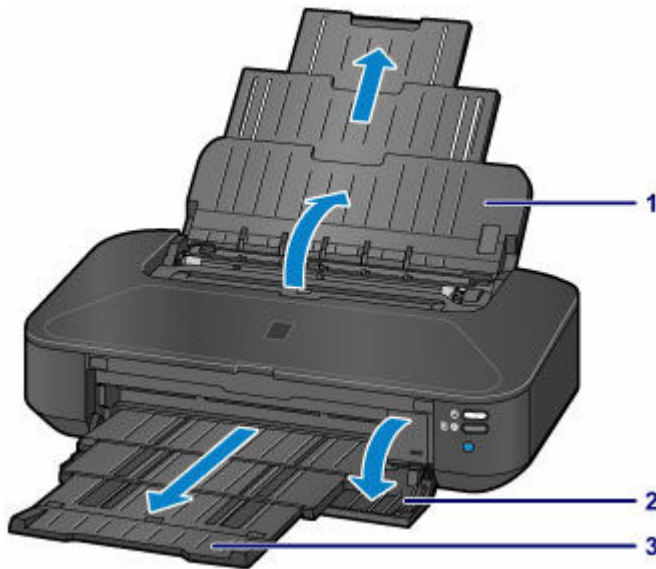


参考

- 用紙の端をきれいにそろえてからセットしてください。用紙の端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因となることがあります。
- 用紙に反りがあるときは、逆向きに曲げて反りを直してから（表面が波状にならないように）セットしてください。反りの直し方については「[印刷面が汚れる／こすれる](#)」の「反りのある用紙は、反りを直してから使用してください」を参照してください。
- キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201 をご使用の場合は、用紙が反っていてもそのまま 1 枚ずつセットして使用してください。丸めると用紙の表面にひび割れが発生し、印刷品質が低下する場合があります。

2. 用紙をセットする

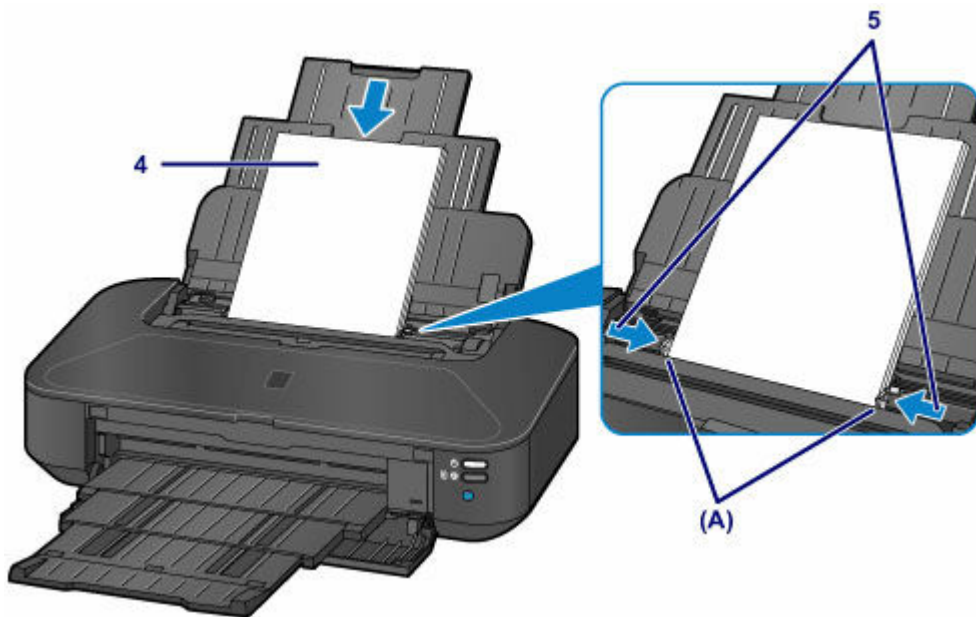
1. 用紙サポートを開き、引き出します。
2. フロントカバーをゆっくり手前に開きます。
3. 排紙トレイを引き出します。



4. 用紙ガイド (A) を広げ、**用紙の印刷したい面を表に**して、後トレイの中央にセットします。

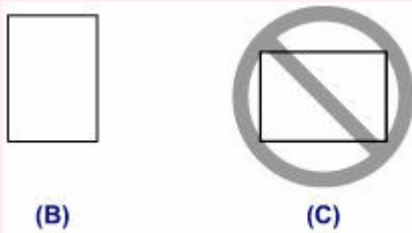
5. 用紙ガイド (A) を動かし、用紙の両端に合わせます。

用紙ガイドを用紙に強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。



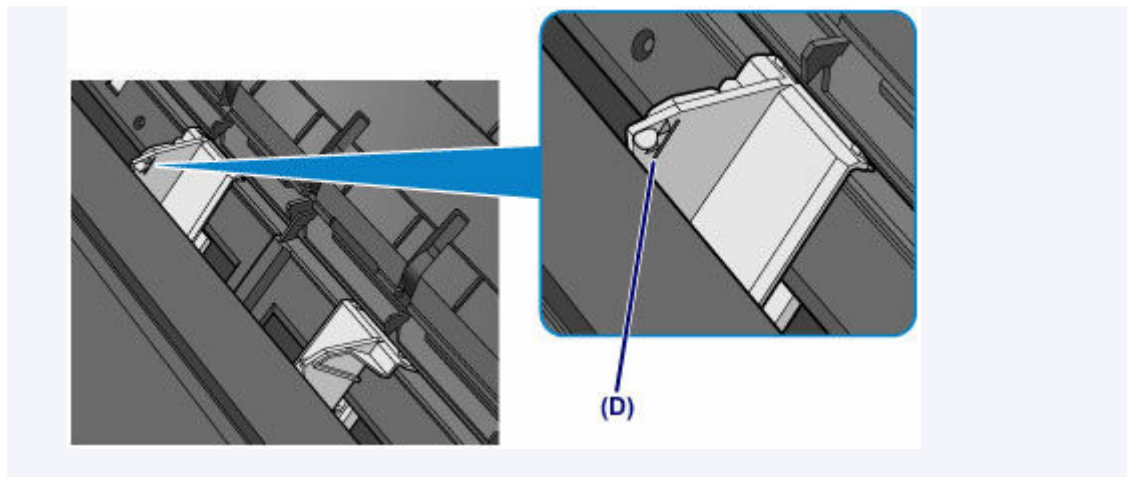
重要

- 用紙（往復はがきを除く）は縦方向 (B) にセットしてください。横方向 (C) にセットすると紙づまりの原因となります。



参考

- 用紙は最大用紙量のマーク (D) の線を超えないようにセットしてください。



▶▶▶ 参考

- 用紙をセットしたら、プリンタードライバーの印刷設定で、セットした用紙に合わせて用紙サイズと用紙の種類を設定します。

封筒をセットする

封筒をセットできます。

プリンタードライバーで適切に設定することにより、あて名は封筒の向きに合わせて、自動的に回転して印刷されます。

重要

- 次のような封筒は、紙づまりや故障の原因になるため使用できません。
 - 角形封筒
 - 型押しやコーティングなどの加工された封筒
 - ふたが二重になっている封筒
 - ふたがシールになっている長形封筒
 - ふた部分の乾燥糊が湿って、粘着性が出てしまった封筒

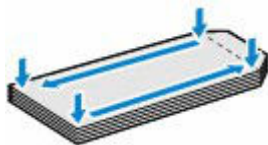
参考

- ご使用の OS により、使用できる用紙サイズや用紙の種類は異なります。

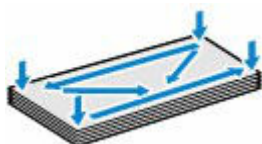
1. 封筒の準備をする

- 封筒の四隅と縁を押して平らにします。

長形封筒



洋形封筒



- 封筒が反っている場合は、両手で対角線上の端を持って、逆方向に軽く曲げます。

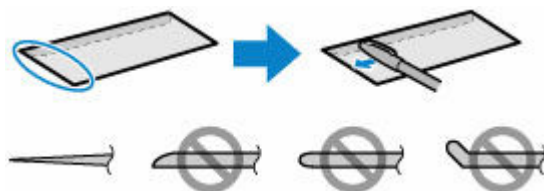


- 封筒のふた部分が折れ曲がっている場合は平らにします。
- 挿入方向の先端部をペンで押して平らに伸ばします。

長形封筒



洋形封筒



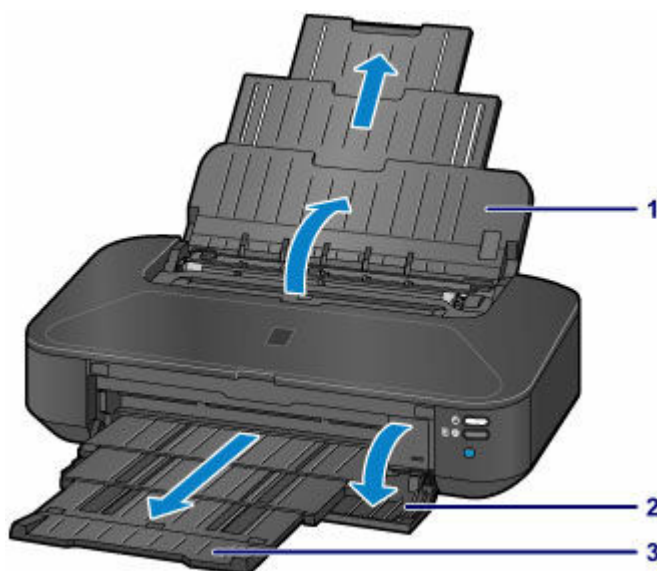
上の図は、封筒の先端部の断面図です。

重要

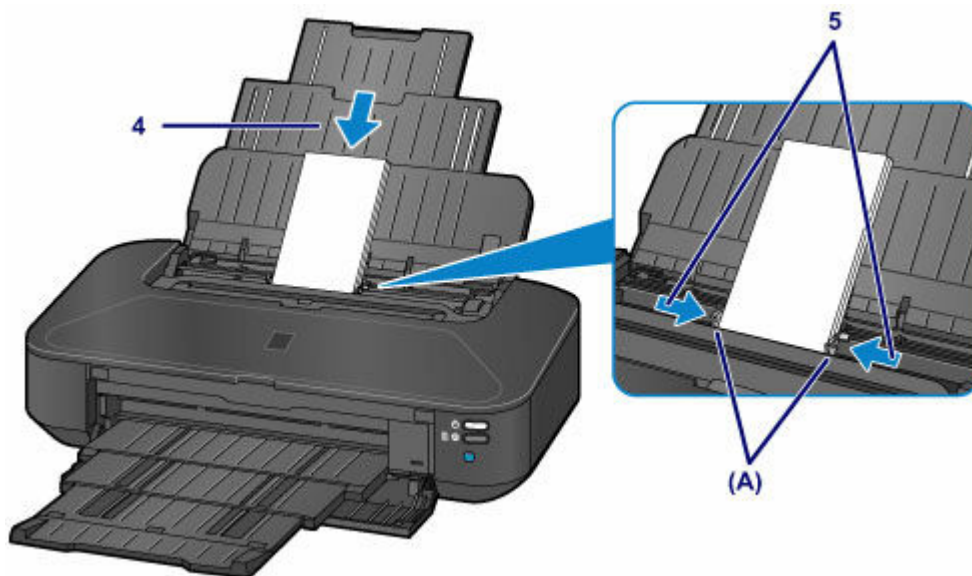
- 平らになっていなかったり、端がそろっていなかったりすると、紙づまりの原因になることがあります。反りやふくらみが 3 mm (0.1 inch) を超えないようにしてください。

2. 封筒をセットする

1. 用紙サポートを開き、引き出します。
2. フロントカバーをゆっくり手前に開きます。
3. 排紙トレイを引き出します。

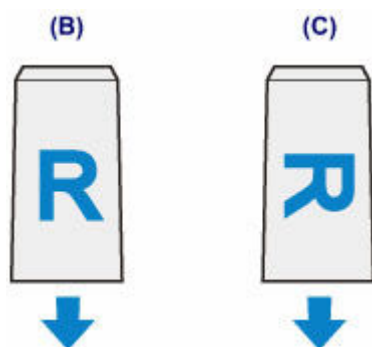


4. 用紙ガイド (A) を広げ、**封筒の印刷したい面を表にして**、後トレイの中央にセットします。
一度に 10 枚までセットできます。
5. 用紙ガイド (A) を動かし、封筒の両端に合わせます。
用紙ガイドを封筒に強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。



- **長形封筒**

ふたを折りたたまずに上に向け、縦置きでセットします。

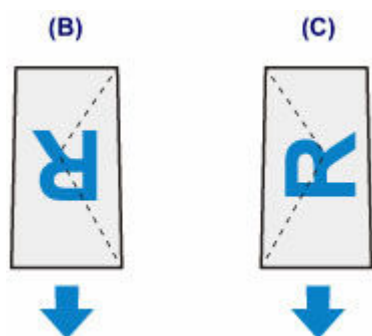


(B) 縦書き
(C) 横書き

- **洋形封筒**

縦書きの場合は、あて名面を表にし、ふたを折りたたんで、縦置きでセットします（郵便番号欄がある場合は郵便番号欄を下に向けてください）。

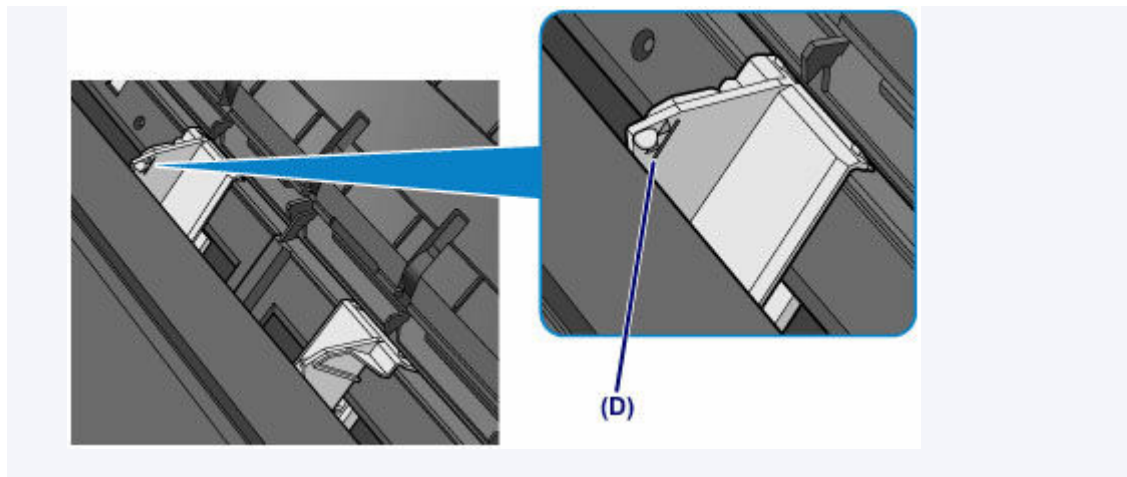
横書きの場合は、あて名面を表にし、折りたたんだふたを左側にして、縦置きでセットします。



(B) 縦書き
(C) 横書き

▶▶▶ **参考**

- 封筒は最大用紙量のマーク (D) の線を超えないようにセットしてください。



▶▶▶ 参考

- 封筒をセットしたら、プリンタードライバーの印刷設定で、セットした封筒に合わせて封筒の種類や印刷の向きなどを設定します。

使用できる用紙について

最適な印刷結果を得るために、印刷に適した用紙をお選びください。キヤノンでは、写真や文書のための用紙はもちろん、シール紙やはがきなど、印刷の楽しさを広げるさまざまな種類の用紙をご用意しています。大切な写真の印刷には、キヤノン純正紙のご使用をお勧めします。

用紙の種類

市販の用紙

- 普通紙（再生紙を含む） [*1](#)
- はがき／年賀はがき
- インクジェットはがき／インクジェット紙年賀はがき
- インクジェット光沢はがき／写真用年賀はがき
- 往復はがき
- 封筒

キヤノン純正紙

<型番>のあるものは、キヤノン純正紙です。用紙の裏表や使用上の注意については、各用紙の取扱説明書を参照してください。また、種類によって取り扱っているサイズが異なります。詳しくは、キヤノンのホームページをご覧ください。

書類の印刷に適する用紙：

- カラー普通紙 <LC-301>
- キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101>
- キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 <SW-201>

写真の印刷に適する用紙：

- キヤノン写真用紙・光沢 プロ [プラチナグレード] <PT-201>
- キヤノン写真用紙・光沢 スタンダード <SD-101>
- キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド <GL-101>
- キヤノン写真用紙・微粒面光沢 ラスター <LU-101>
- キヤノン写真用紙・絹目調 <SG-201>
- マットフォトペーパー <MP-101>

年賀状、挨拶状の印刷に適する用紙：

- キヤノン写真はがき・マット <MH-101>
- キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>

ビジネス文書に適する用紙：

- 高品位専用紙 <HR-101S>

オリジナルグッズが作れる用紙：

- Tシャツ転写紙 <TR-301>
- ピクサスプチシール <PS-101>（16面光沢フォトシール）
- ピクサスプチシール・フリーカット <PS-201>
- フォトシールセット <PSHRS>（2面/4面/9面/16面）
- 片面光沢名刺用紙 <KM-201> [*2](#)
- 両面マット名刺用紙 <MM-101> [*2](#)

*1 再生紙は古紙配合率 100%の再生紙が使用できます。

*2 テキストデータを印刷する場合、データは名刺サイズ（55 mm x 91 mm（2.17 inches x 3.58 inches））で作成し、上下左右の余白を 5 mm（0.20 inch）程度に設定してください。

➡ [用紙の最大積載枚数](#)

➡ [プリンタードライバーでの用紙の設定](#)

サイズ

使用できる用紙サイズは、以下のとおりです。

▶▶▶ 参考

- ご使用の OS により、使用できる用紙サイズや用紙の種類は異なります。

定型：

- レター
- リーガル
- A5
- A4
- A3
- A3 ノビ（13 x 19）
- B5
- B4
- KG
- 六切
- 四切
- L 版
- 2L 版／5 x 7
- 11 x 17
- はがき
- 往復はがき
- 封筒（長形 3 号／長形 4 号）*
- 封筒（洋形 4 号／洋形 6 号）
- 名刺

* Windows のみ

非定型：

以下の範囲内で、定型サイズ以外の用紙に印刷できます。

- 最小サイズ：55.0 mm x 91.0 mm（2.17 inches x 3.58 inches）
- 最大サイズ：329.0 mm x 676.0 mm（12.95 inches x 26.61 inches）

重さ

使用できる用紙の重さは以下のとおりです。

- 64～105 g /m²（キヤノン純正紙以外の用紙）

この範囲外の重さの用紙（キヤノン純正紙以外）は、紙づまりの原因となりますので使用しないでください。

保管上の注意について

- 用紙は印刷する直前に、印刷する枚数だけをパッケージから取り出して使用してください。
- 反りを防ぐため、使用しない用紙は用紙が入っていたパッケージに入れ、水平に置いて保管してください。また、高温・多湿・直射日光を避けて保管してください。

用紙の最大積載枚数

市販の用紙

用紙の名称	後トレイ	排紙トレイ
普通紙（再生紙を含む） *1	約 150 枚	約 50 枚
はがき／年賀はがき	40 枚	40 枚
インクジェットはがき／インクジェット紙年賀はがき	40 枚	40 枚
インクジェット光沢はがき／写真用年賀はがき	20 枚	20 枚
往復はがき *1	40 枚	*2
封筒	10 枚	*2

キヤノン純正紙

書類の印刷に適する用紙：

用紙の名称 <型番>	後トレイ	排紙トレイ
カラー普通紙 <LC-301>	約 100 枚	約 50 枚
キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101>	約 100 枚	約 50 枚
キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 <SW-201>	約 100 枚	約 50 枚

写真の印刷に適する用紙：

用紙の名称 <型番>	後トレイ	排紙トレイ
キヤノン写真用紙・光沢 プロ [プラチナグレード] <PT-201> *3	A3 ノビ (13 x 19)、四切：1 枚 A3、A4、2L 判、六切：10 枚 L 判、KG：20 枚	*2
キヤノン写真用紙・光沢 スタンダード <SD-101> *3	A3 ノビ (13 x 19)：1 枚 A3、A4、2L 判：10 枚 L 判：20 枚	*2
キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド <GL-101> *3	A3 ノビ (13 x 19)：1 枚 A3、A4、2L 判、六切：10 枚 L 判、KG、はがき：20 枚	*2
キヤノン写真用紙・微粒面光沢 ラスター <LU-101> *3	A3 ノビ (13 x 19)：1 枚 A3、A4：10 枚	*2
キヤノン写真用紙・絹目調 <SG-201> *3	A3 ノビ (13 x 19)、四切：1 枚 A3、A4、2L 判、六切：10 枚 L 判：20 枚	*2
マットフォトペーパー <MP-101>	A3 ノビ (13 x 19)：1 枚 A3、A4：10 枚 L 判：20 枚	*2

年賀状、挨拶状の印刷に適する用紙：

用紙の名称 <型番>	後トレイ	排紙トレイ
キヤノン写真はがき・マット <MH-101>	20 枚	20 枚
キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>	20 枚	20 枚

ビジネス文書の印刷に適する用紙：

用紙の名称 <型番>	後トレイ	排紙トレイ
高品位専用紙 <HR-101S>	A3 ノビ (13 x 19) : 20 枚 A3、B4 : 50 枚 A4、B5 : 80 枚	A3 ノビ (13 x 19)、 A3、B4 : 20 枚 A4、B5 : 50 枚

オリジナルグッズ作りに適する用紙：

用紙の名称 <型番>	後トレイ	排紙トレイ
T シャツ転写紙 <TR-301>	1 枚	<u>*2</u>
ピクサスプチシール <PS-101> (16 面光沢フォトシール)	1 枚	<u>*2</u>
ピクサスプチシール・フリーカット <PS-201>	1 枚	<u>*2</u>
フォトシールセット <PSHRS> (2 面/4 面/9 面/16 面)	1 枚	<u>*2</u>
片面光沢名刺用紙 <KM-201>	20 枚	<u>*2</u>
両面マット名刺用紙 <MM-101>	20 枚	<u>*2</u>

*1 用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、セットする枚数を半分以下に減らしてください。

*2 にじみや変色を防ぐため、続けて印刷するときは、先に印刷した用紙を排紙トレイから取り出すことをお勧めします。

*3 用紙を重ねてセットすると、用紙を引き込む際に印刷面に跡が付いたり、用紙がうまく送られなかったりする場合があります。その場合は、用紙を 1 枚ずつセットしてください。

使用できない用紙について

以下の用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。


- 折れている／反りのある／しわが付いている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ 64 g /m² 未満）
- 厚すぎる用紙（キヤノン純正紙以外の用紙で重さ 105 g /m² を超えるもの）
- はがきより薄い紙、普通紙やメモ用紙を裁断した用紙（はがき／L 判など、A5 サイズより小さい用紙に印刷する場合）
- 絵はがき
- 一度折り曲げた往復はがき
- 写真付きはがきやステッカーを貼ったはがき
- 角形封筒
- ふたが二重になっている封筒
- ふたがシールになっている長形封筒
- 型押しやコーティングなどの加工された封筒
- ふた部分の乾燥糊が湿って、粘着性が出てしまった封筒
- 穴のあいている用紙
- 長方形以外の形状の用紙
- ホチキスや粘着剤などでとじている用紙
- 粘着剤の付いた用紙
- 表面にラメなどが付いている用紙

印刷できる範囲

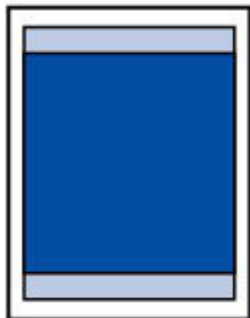
- ▶ 印刷できる範囲について
- ▶ レター、リーガル、封筒以外のサイズ用の紙
- ▶ レター、リーガル
- ▶ 封筒

印刷できる範囲について

印刷の品質を維持するため、用紙の上下左右に余白を設けています。実際に印刷できる範囲は、これらの余白を除いた部分となります。

印刷推奨領域  : この範囲に印刷することをお勧めします。

印刷可能領域  : 印刷できる範囲です。ただし、印刷の品質または用紙送りの精度が低下することがあります。



▶▶▶ 参考

- フチなし全面印刷を設定すると、余白のない印刷が可能になります。
- フチなし全面印刷を行うと、画像は用紙全体に印刷されるように拡大されるため、画像の周囲がわずかに欠けます。
- フチなし全面印刷には、以下の用紙をご使用ください。
 - キヤノン写真用紙・光沢 プロ [ブラチナグレード] <PT-201>
 - キヤノン写真用紙・光沢 スタンダード <SD-101>
 - キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド <GL-101>
 - キヤノン写真用紙・微粒面光沢 ラスター <LU-101>
 - キヤノン写真用紙・絹目調 <SG-201>
 - マットフォトペーパー <MP-101>
 - キヤノン写真はがき・マット <MH-101>
 - キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>
 - 片面光沢名刺用紙 <KM-201>
 - 両面マット名刺用紙 <MM-101>
 - はがき
 - インクジェットはがき
 - インクジェット光沢はがき

上記以外の用紙では印刷品質が著しく低下したり、色味が変わったりすることがあります。

普通紙では印刷品質がやや低下することがありますので、試し印刷などにご使用ください。

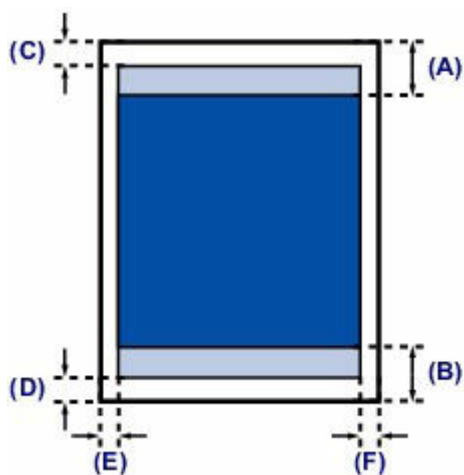
- リーガル/A5/B5/B4 サイズの用紙と往復はがき、封筒にはフチなし全面印刷はできません。
- 使用している用紙によっては、フチなし全面印刷を行うと用紙の上端や下端部分の印刷品質がやや低下したり、汚れが発生したりすることがあります。

レター、リーガル、封筒以外のサイズ用の紙

参考

- ご使用の OS により、使用できる用紙サイズや用紙の種類は異なります。

サイズ	印刷可能領域 (幅 x 長さ)
A5	141.2 mm x 202.0 mm (5.56 inches x 7.95 inches)
A4	203.2 mm x 289.0 mm (8.00 inches x 11.38 inches)
A3	290.2 mm x 412.0 mm (11.43 inches x 16.22 inches)
A3 ノビ (13 x 19)	322.2 mm x 475.0 mm (12.69 inches x 18.70 inches)
B5	175.2 mm x 249.0 mm (6.90 inches x 9.80 inches)
B4	250.2 mm x 356.0 mm (9.85 inches x 14.02 inches)
KG	94.8 mm x 144.4 mm (3.73 inches x 5.69 inches)
5 x 7	120.2 mm x 169.8 mm (4.73 inches x 6.69 inches)
11 x 17	272.6 mm x 423.8 mm (10.73 inches x 16.69 inches)
六切	196.4 mm x 246.0 mm (7.73 inches x 9.69 inches)
四切	247.2 mm x 296.8 mm (9.73 inches x 11.69 inches)
L 判	82.2 mm x 119.0 mm (3.24 inches x 4.69 inches)
2L 判	120.2 mm x 170.0 mm (4.73 inches x 6.69 inches)
はがき	93.2 mm x 140.0 mm (3.67 inches x 5.51 inches)
往復はがき	193.2 mm x 140.0 mm (7.61 inches x 5.51 inches)
名刺	48.2 mm x 83.0 mm (1.90 inches x 3.27 inches)



■ 印刷推奨領域

(A) 40.4 mm (1.59 inches)

(B) 37.4 mm (1.47 inches)

■ 印刷可能領域

(C) 3.0 mm (0.12 inch)

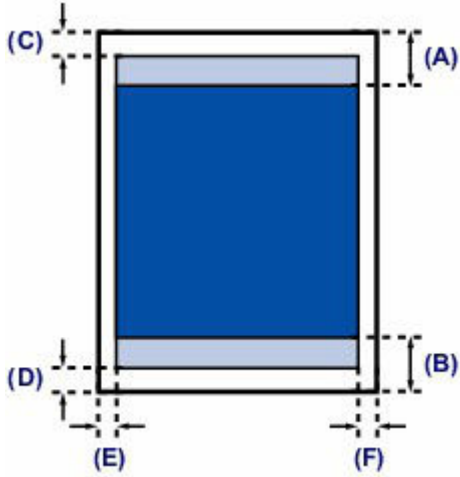
(D) 5.0 mm (0.20 inch)

(E) 3.4 mm (0.13 inch)

(F) 3.4 mm (0.13 inch)

レター、リーガル

サイズ	印刷可能領域 (幅 x 長さ)
レター	203.2 mm x 271.4 mm (8.00 inches x 10.69 inches)
リーガル	203.2 mm x 347.6 mm (8.00 inches x 13.69 inches)



■ 印刷推奨領域

(A) 40.4 mm (1.59 inches)

(B) 37.4 mm (1.47 inches)

■ 印刷可能領域

(C) 3.0 mm (0.12 inch)

(D) 5.0 mm (0.20 inch)

(E) 6.4 mm (0.25 inch)

(F) 6.3 mm (0.25 inch)

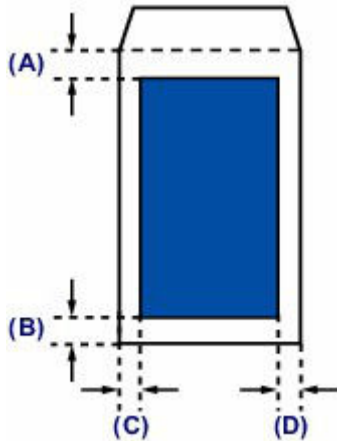
封筒

参考

- ご使用の OS により、使用できる用紙サイズや用紙の種類は異なります。

封筒（長形 3 号 / 長形 4 号）

サイズ	印刷推奨領域（幅 x 長さ）
長形 3 号	113.2 mm x 225.0 mm (4.46 inches x 8.86 inches)
長形 4 号	83.2 mm x 195.0 mm (3.28 inches x 7.68 inches)

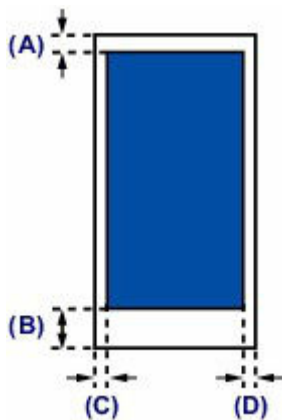


■ 印刷推奨領域

- (A) 5.0 mm (0.20 inch)
- (B) 5.0 mm (0.20 inch)
- (C) 3.4 mm (0.13 inch)
- (D) 3.4 mm (0.13 inch)

封筒（洋形 4 号 / 洋形 6 号）

サイズ	印刷推奨領域（幅 x 長さ）
洋形 4 号	98.2 mm x 194.6 mm (3.87 inches x 7.66 inches)
洋形 6 号	91.2 mm x 149.6 mm (3.59 inches x 5.89 inches)



■ 印刷推奨領域

- (A) 3.0 mm (0.12 inch)

- (B) 37.4 mm (1.47 inches)
- (C) 3.4 mm (0.13 inch)
- (D) 3.4 mm (0.13 inch)

インクタンクを交換する

- ▶ インクタンクを交換する
- ▶ インクの状態を確認する

インクタンクを交換する

インクの残量に関する警告やエラーが発生すると、エラーランプがオレンジ色に点滅してお知らせします。エラーランプの点滅回数を確認してから、エラーの対処をしてください。

➡ [トラブルが発生したときは](#)

▶▶▶ 参考

- インクが残っているのに印刷がかすれたり、白すじが入ったりする場合は、「[お手入れの手順について](#)」を参照してください。

本製品で使用できるインクタンク番号は、以下のものです。



BCI-355XXL<PGBK>



BCI-350XL<PGBK>

BCI-350<PGBK>



BCI-351XL<BK>

BCI-351<BK>



BCI-351XL<C>

BCI-351<C>



BCI-351XL<M>

BCI-351<M>



BCI-351XL<Y>

BCI-351<Y>

交換の操作

インクタンクの交換が必要な場合は、次の手順で行います。

重要

- インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、本製品の故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- インクの詰め替えなどによる非純正インクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はありますが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例*も報告されています。キヤノン純正インクのご使用をお勧めします。

(* すべての非純正インクについて上記事例が報告されているものではありません。)

- 非純正インクタンクまたは非純正インクのご使用に起因する不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。
- 非純正インクタンクまたは非純正インクを使用した製品の修理においては、保守契約の有無や有償修理・無償修理を問わず、追加の特殊点検等のための、特別料金をいただく場合があります。
- インクタンクの交換は速やかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消耗しているものを装着すると、ノズルがつまる原因になります。また、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- 最適な印刷品質を保つため、インクタンクは梱包箱に記載されている「取付期限」までに本製品に取り付けてください。また、開封後 6 ヶ月以内に使い切るようにしてください (本製品に取り付けた年月日を、控えておくことをお勧めします)。

参考

- 黒のみの文章を印刷したり、モノクロ印刷したりするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。

また、本製品の性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。

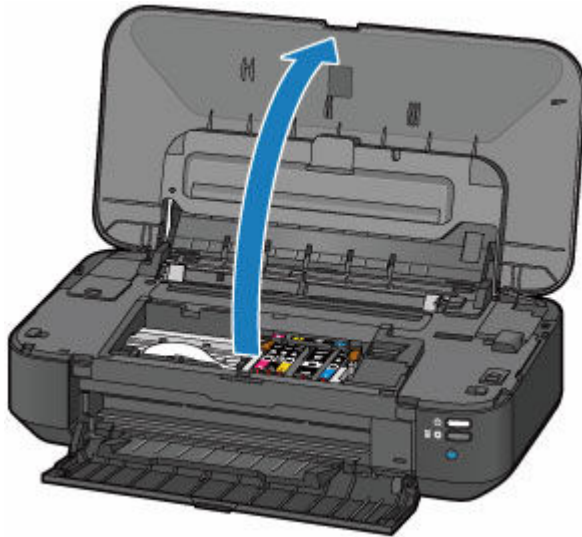
インクがなくなった場合は、速やかに新しいインクタンクに交換してください。

➡ [インクについて知っておきたいこと](#)

1. 電源が入っていることを確認し、フロントカバーをゆっくり手前に開く

2. トップカバーを開く

プリントヘッドホルダーが交換位置に移動します。



⚠ 注意

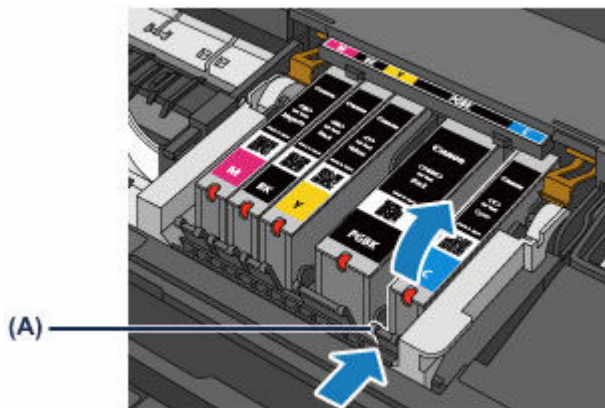
- プリントヘッドホルダーが動いている間はプリントヘッドホルダーを手で止めたり、無理に動かしたりしないでください。プリントヘッドホルダーの動きが止まるまでは、手を触れないでください。

▶▶▶ 重要

- トップカバー上には物を置かないでください。トップカバーを開けたときに後トレイに物が落ち、故障の原因になります。
- 本体内部の金属部分やその他の部分に触れないでください。
- トップカバーを 10 分以上開けたままにすると、プリントヘッドホルダーが右側へ移動します。その場合は、いったんトップカバーを閉じ、再度開けてください。

3. インクランプの点滅が速いインクタンクを取り外す

インクタンクの固定つまみ (A) を押し、インクタンクを上を持ち上げて外します。



▶▶▶ 重要

- インクタンク以外の部分には触れないでください。
- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクは地域の条例に従って処分してください。

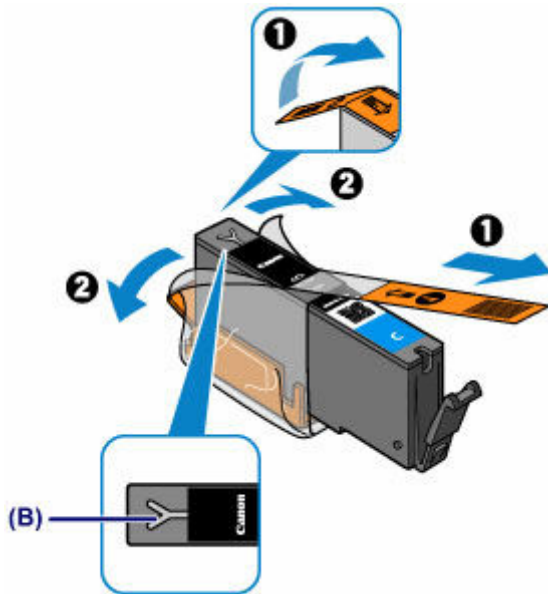
また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。詳しくは『PIXUS 早わかり』の「使用済みインクカートリッジ回収のお願い」を参照してください。

▶▶▶ 参考

- 一度に複数のインクタンクを外さず、かならず 1 つずつ交換してください。
- インクランプの点滅速度については、「[インクの状態をインクランプで確認する](#)」を参照してください。

4. インクタンクを準備する

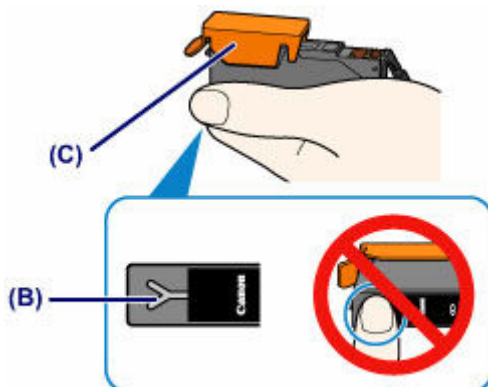
1. 新しいインクタンクをパッケージから取り出し、オレンジ色のテープ①をすべてはがしてから、保護フィルム②をすべてはがします。



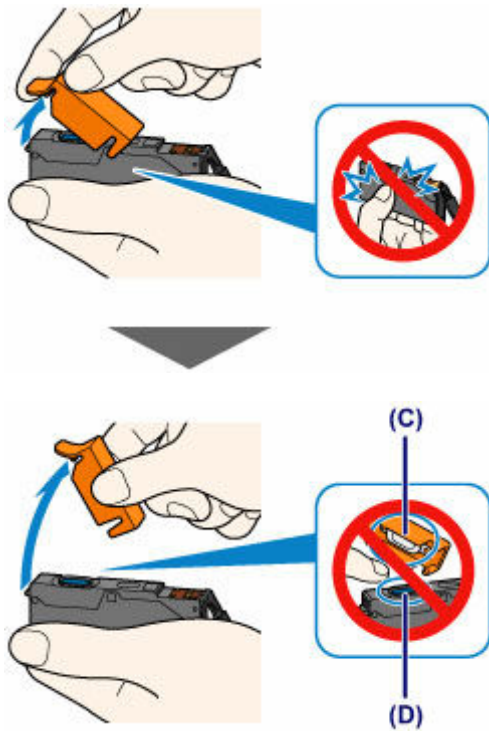
▶▶▶ 重要

- インクタンクを落としたり、力を加えたりするなど乱暴に扱うことは避けてください。
- Y字の空気溝 (B) にオレンジ色のテープが残っていると、インクが飛び散ったり、正しく印刷できなくなったりする場合があります。

2. Y字の空気溝 (B) をふさがないように、オレンジ色の保護キャップ (C) を上にして持ちます。



3. オレンジ色の保護キャップ (C) のレバーを引き上げて、ゆっくり取り外します。



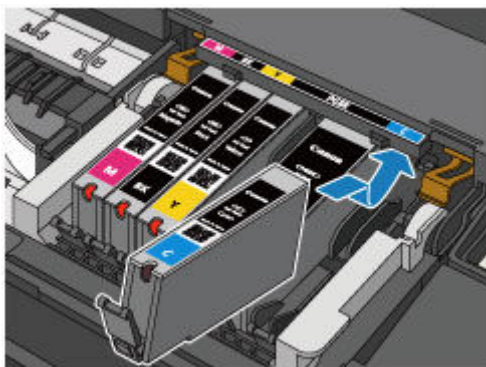
重要

- インクタンクの側面を強く押さないでください。Y字の空気溝 (B) をふさいだ状態でインクタンクの側面を押すと、インクが飛び散る場合があります。
- 保護キャップ (C) の内側やインク出口 (D) には触れないでください。インクで手が汚れる場合があります。
- 取り外した保護キャップ (C) は、再装着しないでください。地域の条例に従って処分してください。

5. インクタンクを取り付ける

1. 新しいインクタンクをプリントヘッドに向かって斜めに差し込みます。

ラベルに合わせて取り付けます。

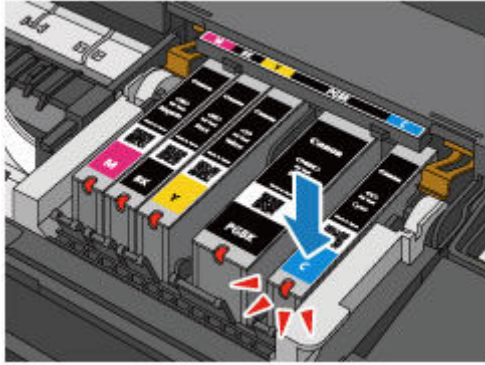


参考

- 顔料ブラック (PGBK) のインクタンクを取り付ける際は、インクタンクの左右の隙間が均等になるように、取り付け位置の中央に合わせてセットします。

2. インクタンク上面を「カチッ」と音がするまでしっかり押して、インクタンクを固定します。

取り付けたら、インクランプが赤く点灯したことを確認してください。



重要

- インクタンクの取り付け位置を間違えると印刷できません。プリントヘッドホルダーに付いているラベルに合わせ、インクタンクを正しい位置に取り付けてください。
- ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷できません。かならずすべてのインクタンクをセットしてください。

6. トップカバーを閉じる

参考

- トップカバーを閉じたあとエラーランプがオレンジ色に点滅した場合は、エラーの対処をしてください。
 - ➡ [トラブルが発生したときは](#)
- 次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。クリーニング中は電源ランプが白色に点滅しますので、終了するまでほかの操作を行わないでください。
- 罫線がずれて印刷されるなど、プリントヘッドの位置ずれが確認されたときには、[プリントヘッドの位置を調整](#)します。

インクの状態を確認する

- ▶ **インクの状態をインクランプで確認する**

パソコンでインクの状態を確認することができます。

- ▶ **パソコンでインクの状態を確認する**

インクの状態をインクランプで確認する

1. 電源が入っていることを確認し、フロントカバーをゆっくり手前に開く

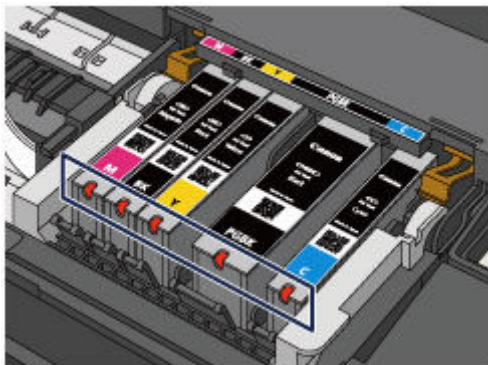
2. トップカバーを開く

➡ [交換の操作](#)

3. インクランプの状態を確認する

インクランプの状態を確認したら、トップカバーを閉じてください。

➡ [交換の操作](#)



- **点灯**

インクタンクは正しく取り付けられています。

- **点滅**

ゆっくり点滅 (約 3 秒間隔)

● ● … 繰り返し

インクが少なくなっています。新しいインクタンクをご用意ください。

▶▶▶ **参考**

- A3 以上の大きなサイズ of 用紙に印刷を行うと、途中でインクがなくなり、印刷がかすれたり白すじが入ったりすることがあります。

はやく点滅 (約 1 秒間隔)

● ● ● ● ● … 繰り返し

インクタンクが間違った位置に取り付けられているか、インクがなくなりました。プリントヘッドホルダーに付いているラベルのとおり正しい位置に取り付けられているか確認してください。取り付け位置が正しいのにインクランプが点滅している場合は、エラーが発生し、印刷できない状態です。本体のエラーランプをご確認ください。

➡ [トラブルが発生したときは](#)

- **消灯**

インクタンクがしっかり取り付けられていないか、インク残量検知機能を無効にしています。インクタンクがしっかり取り付けられていない場合は、インクタンクの底部にあるオレンジ色の保護キャップが外れているか確認し、インクタンク上面を「カチッ」と音がするまでしっかり押ししてください。

インクタンクを取り付け直してもインクランプが点灯しない場合は、エラーが発生し、印刷できない状態です。本体のエラーランプをご確認ください。

➡ [トラブルが発生したときは](#)

▶▶▶ 参考

- パソコンでインクの状態を確認することができます。

➡ [パソコンでインクの状態を確認する](#)

お手入れ

- ▶ 印刷にかすれやむらがあるときには
- ▶ パソコンからメンテナンス機能を実行する
- ▶ 本製品を清掃する

印刷にかすれやむらがあるときには

- ▶ お手入れの手順について
- ▶ ノズルチェックパターンを印刷する
- ▶ ノズルチェックパターンを確認する
- ▶ プリントヘッドをクリーニングする
- ▶ プリントヘッド位置を調整する

お手入れの手順について

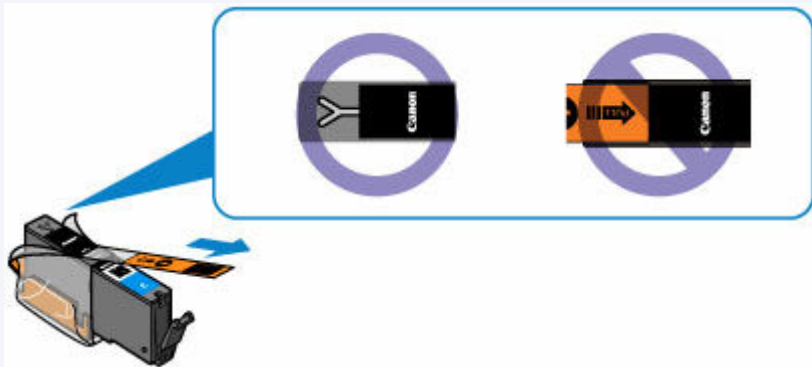
印刷結果がかすれるときや、色が正しく印刷されないとき、罫線がずれるなど印刷結果が思わしくないときは、以下の手順に沿ってお手入れを行ってください。

重要

- プリントヘッドやインクタンクを洗浄したり、ふいたりしないでください。プリントヘッドやインクタンクの故障の原因になります。

参考

- インクタンクにオレンジ色のテープが残っていないかを確認してください。



- トップカバーを開け、インクランプが赤く点灯していることを確認してください。
点滅または消灯しているインクランプがある場合は、必要な対処を行ってください。
➡ [インクの状態をインクランプで確認する](#)
- プリンタードライバーの印刷品質を上げることで、印刷結果が改善される場合があります。
➡ [印刷品質の変更や画像データの補正](#)

印刷がかすれている、むらがある場合：

ステップ1 ノズルチェックパターンを印刷する

本製品から行う

- ➡ [ノズルチェックパターンを印刷する](#)

パソコンから行う

- ➡ [パソコンを使ってノズルチェックパターンを印刷する](#)

ステップ2 ノズルチェックパターンを確認する

パターンに欠けや白い横すじがある場合



ステップ3 プリントヘッドをクリーニングする

本製品から行う

- ➡ [プリントヘッドをクリーニングする](#)

パソコンから行う

➡ [パソコンからプリントヘッドをクリーニングする](#)

クリーニング後、ノズルチェックパターンを印刷して確認：➡ [ステップ 1](#)

ステップ 1 からステップ 3 の手順を 2 回繰り返しても改善されない場合



|| **ステップ 4** | **プリントヘッドを強カクリーニングする**

パソコンから行う

➡ [パソコンからプリントヘッドをクリーニングする](#)

▶▶▶ 参考

- ステップ 4 までの操作を行っても症状が改善されない場合は、電源を切って 24 時間以上経過したあとに、もう一度強カクリーニングを行ってください。それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口にて修理をご依頼ください。詳しくは『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

罫線がずれるなど印刷に均一感がない場合：

|| **ステップ** | **プリントヘッド位置を調整する**

本製品から行う

➡ [プリントヘッド位置を調整する](#)

パソコンから行う

➡ [パソコンからプリントヘッドの位置を調整する](#)

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷します。

▶▶▶ 参考

- インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合は [インクタンクを交換](#)してください。

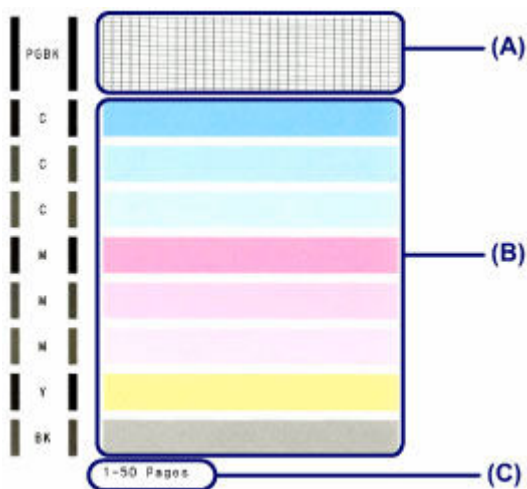
用意するもの：A4 サイズの普通紙 1 枚

1. 電源が入っていることを確認する
2. 後トレイに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする
3. フロントカバーをゆっくり手前に開いてから、排紙トレイを引き出す
4. リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に 2 回点滅したときに離す
ノズルチェックパターンが印刷されます。印刷が終了するまではほかの操作を行わないでください。
5. [ノズルチェックパターンを確認](#)する

ノズルチェックパターンを確認する

ノズルチェックパターンを確認し、必要な場合はクリーニングを行います。

1. パターン (A) に欠けがないか、パターン (B) に白い横すじが入っていないかを確認する



(C) これまで印刷を行った用紙の総枚数

パターン (A) に欠けがある場合

[プリントヘッドのクリーニング](#)を行ってください。



- (D) 欠けがない
(E) 欠けがある

パターン (B) に白い横すじがある場合

[プリントヘッドのクリーニング](#)を行ってください。



- (F) 白い横すじがない
(G) 白い横すじがある

参考

- ノズルチェックパターンの良い例、悪い例は、『PIXUS 早わかり』の巻末に掲載されています。そちらもあわせて参照してください。
- ノズルチェックパターンの印刷結果には、これまで印刷を行った用紙の総枚数が印刷されます（50枚単位の概算枚数）。

プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンに欠けや白い横すじがある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。ノズルのつまりを解消し、プリントヘッドを良好な状態にします。インクを消耗しますので、クリーニングは必要な場合のみ行ってください。

1. 電源が入っていることを確認する

2. リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に 1 回点滅したときに離す

プリントヘッドのクリーニングが開始されます。

電源ランプが点滅したあと白色に点灯すると、クリーニングが終了します。

クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1～2 分かかります。

3. プrintヘッドの状態を確認する

[ノズルチェックパターンを印刷](#)して確認してください。

▶▶▶ 参考

- クリーニングを 2 回繰り返しても改善されないときは、[強力クリーニング](#)を行ってください。
➡ [パソコンからプリントヘッドをクリーニングする](#)

プリントヘッド位置を調整する

罫線がずれるなど、印刷結果に均一感が見られないときには、プリントヘッド位置を調整します。

▶▶▶ 参考

- インク残量が少ないとプリントヘッド位置調整シートが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合は[インクタンクを交換](#)してください。

用意するもの：A4 サイズの普通紙（再生紙を含む）*1 枚

* 表裏ともに白いきれいな用紙を用意してください。

1. 電源が入っていることを確認する
2. 後トレイに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする
3. フロントカバーをゆっくり手前に開いてから、排紙トレイを引き出す
4. リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に 4 回点滅したときに離す
プリントヘッド位置調整シートが印刷され、ヘッド位置が自動的に調整されます。
印刷が終了するまでほかの操作を行わないでください。終了まで約 2~3 分かかります。

▶▶▶ 参考

- 自動調整が正しく行えなかったときには、エラーランプがオレンジ色に点滅します。
 - ➡ [トラブルが発生したときは](#)
- 記載の手順でプリントヘッド位置調整を行っても印刷結果が思わしくない場合は、パソコンから手動でプリントヘッドの位置調整を行ってください。
 - ➡ [パソコンから手動でプリントヘッド位置を調整する](#)

パソコンからメンテナンス機能を実行する

- ➡ [パソコンからプリントヘッドをクリーニングする](#)
- ➡ [本製品内部をクリーニングする](#)
- ➡ [パソコンから給紙ローラーをクリーニングする](#)
- ➡ [パソコンを使ってノズルチェックパターンを印刷する](#)
- ➡ [プリントヘッド位置を調整する](#)
- ➡ [パソコンからプリントヘッドの位置を調整する](#)
- ➡ [パソコンでインクの状態を確認する](#)

パソコンからプリントヘッドをクリーニングする

クリーニングを行うとプリントヘッドのノズルの目づまりを改善することができます。インクは十分あるのにかすれたり、特定の色が印刷できなくなったりしたときに実行してください。

プリントヘッドのクリーニングを行う手順を説明します。



【クリーニング】

1. [Canon IJ Printer Utility](#) のポップアップメニューから [クリーニング] を選択

2. [クリーニング] をクリック

ダイアログが表示されたら、クリーニングを行うインクグループを選びます。

 をクリックすると、クリーニングの実行前に確認する項目が表示されます。

3. クリーニングを実行

本製品の電源が入っていることを確認して、[実行] をクリックします。

クリーニングが開始されます。

4. クリーニングの完了

確認のメッセージのあと、[ノズルチェックパターン印刷] ダイアログが表示されます。

5. 結果の確認

改善されているか確認する場合は [確認パターン印刷] を、確認しない場合は [キャンセル] をクリックします。

クリーニングを 1 回行っても改善しないときは、もう一度繰り返してください。

重要

- [クリーニング] は少量のインクを使用します。
頻繁に行うと、インクが早く消費されます。必要な場合のみ実行してください。



【強カクリーニング】

[強カクリーニング] は、より強力なクリーニング機能です。[クリーニング] を 2 回繰り返しても改善しないときに実行してください。

1. [Canon IJ Printer Utility](#) のポップアップメニューから [クリーニング] を選択

2. [強カクリーニング] をクリック

ダイアログが表示されたら、強カクリーニングを行うインクグループを選びます。

 をクリックすると、強カクリーニングの実行前に確認する項目が表示されます。

3. 強カクリーニングを実行

本製品の電源が入っていることを確認して、[実行] をクリックします。
確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。
強カクリーニングが開始されます。

4. 強カクリーニングの完了

確認のメッセージのあと、[ノズルチェックパターン印刷] ダイアログが表示されます。

5. 結果の確認

改善されているか確認する場合は [確認パターン印刷] を、確認しない場合は [キャンセル] をクリックします。

重要

- [強カクリーニング] は、[クリーニング] よりも多くのインクを使用します。頻繁に行うと、インクが早く消費されます。必要な場合のみ実行してください。

参考

- [強カクリーニング] を行っても改善しないときは、本製品の電源を切り、24 時間経過してからもう一度実行してください。それでも改善しないときは、インクがなくなっているか、プリントヘッドが消耗している可能性があります。この場合の具体的な対処方法については、「[インクが出ない](#)」を参照してください。

関連項目

- ➡ [パソコンを使ってノズルチェックパターンを印刷する](#)

本製品内部をクリーニングする

用紙の裏面の汚れを防ぐためにインクふき取りクリーニングを行ってください。
印刷時に、用紙に印刷データ以外の汚れが付いたりするときにも実行してください。

インクふき取りクリーニングを行う手順を説明します。



【インクふき取りクリーニング】

1. [Canon IJ Printer Utility](#) のポップアップメニューから [クリーニング] を選択
2. [インクふき取りクリーニング] をクリック
ダイアログが表示されます。
3. 本製品に用紙をセット
ダイアログの指示に従って、A4 サイズの普通紙を縦半分に折ってから、開きます。
開いた面が表になるように、後トレイに横向きにセットしてください。
4. インクふき取りクリーニングを実行
本製品の電源が入っていることを確認して、[実行] をクリックします。
インクふき取りクリーニングが開始されます。

パソコンから給紙ローラーをクリーニングする

給紙ローラーのクリーニングを行います。給紙ローラーに紙粉が付着し、用紙が正しく送られないときに実行します。

給紙ローラーのクリーニングを行う手順を説明します。



【給紙ローラークリーニング】

1. 本製品の準備

後トレイから、すべての用紙を取り除きます。

2. [Canon IJ Printer Utility](#) のポップアップメニューから [クリーニング] を選択

3. [給紙ローラークリーニング] をクリック

確認のメッセージが表示されます。

4. 給紙ローラークリーニングを実行

本製品の電源が入っていることを確認して、[OK] をクリックします。
給紙ローラークリーニングが開始されます。

5. 給紙ローラークリーニングを完了

回転動作終了後、メッセージに従って後トレイに普通紙を 3 枚セットし、[OK] をクリックします。
排紙が行われ、クリーニングが終了します。

パソコンを使ってノズルチェックパターンを印刷する

ノズルチェックパターンを印刷すると、プリントヘッドの状態を確認することができます。印刷がかすれたり、特定の色が印刷できなくなったりするときに実行してください。

ノズルチェックパターンを印刷する手順を説明します。




【ノズルチェックパターン印刷】

1. [Canon IJ Printer Utility](#) のポップアップメニューから [テストプリント] を選択

2. [ノズルチェックパターン印刷] をクリック

確認のメッセージが表示されます。

 をクリックすると、ノズルチェックパターン印刷前に確認する項目が表示されます。

3. 本製品に用紙をセット

後トレイに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

4. ノズルチェックパターンを印刷

本製品の電源が入っていることを確認して、[確認パターン印刷] をクリックします。

ノズルチェックパターンの印刷が開始されます。

5. 印刷結果を確認

ダイアログが表示されたら、印刷結果を確認し、正常な場合は [終了] をクリックします。

かすれていたり、印刷されない部分があったりする場合は、[クリーニング] をクリックして、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

関連項目

- ➡ [パソコンからプリントヘッドをクリーニングする](#)

プリントヘッド位置を調整する

ヘッド位置調整を行うと、プリントヘッドの取り付け位置の誤差が補正され、色や線のずれなどが改善されます。

罫線がずれるなど、印刷結果に均一感が見られないときには、プリントヘッドの位置を調整してください。

本製品には、プリントヘッドの位置調整を[自動で行う方法](#)と、[手動で行う方法](#)の2種類があります。

パソコンからプリントヘッドの位置を調整する

ヘッド位置調整を行うと、プリントヘッドの取り付け位置の誤差が補正され、色や線のずれなどが改善されます。

本製品には、プリントヘッドの位置調整を自動で行う方法と、手動で行う方法の2種類があります。通常は自動ヘッド位置調整を行う設定になっています。

自動ヘッド位置調整を行っても、罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、[手動でプリントヘッド位置を調整](#)してください。

自動ヘッド位置調整を行う手順を説明します。



【ヘッド位置調整】

1. [Canon IJ Printer Utility](#) のポップアップメニューから [テストプリント] を選択

2. [ヘッド位置調整] をクリック

メッセージが表示されます。

3. 本製品に用紙をセット

後トレイに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

▶▶▶ 参考

- 手動ヘッド位置調整を選んだ場合は、使用する用紙の枚数が異なります。

4. ヘッド位置調整を実行

本製品の電源が入っていることを確認して、[ヘッド位置調整] をクリックします。

ヘッド位置調整が開始されます。

▶▶▶ 重要

- 印刷中は、トップカバーを開けないでください。

▶▶▶ 参考

- 印刷が終了するまでほかの操作を行わないでください。印刷が終了するまで約 2~3 分かかります。
- ヘッド位置調整の完了後、[ヘッド位置調整] をクリックして表示されるメッセージの [調整値の印刷] をクリックすると、現在の設定を印刷して確認することができます。

パソコンから手動でプリントヘッド位置を調整する

ヘッド位置調整を行うと、プリントヘッドの取り付け位置の誤差が補正され、色や線のずれなどが改善されます。

本製品には、プリントヘッドの位置調整を[自動で行う方法](#)と、手動で行う方法の2種類があります。通常は自動ヘッド位置調整を行う設定になっています。

自動ヘッド位置調整を行っても、罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、手動でプリントヘッド位置を調整してください。

手動でヘッド位置調整を行う手順を説明します。



【ヘッド位置調整】

1. [Canon IJ Printer Utility](#) のポップアップメニューから [特殊設定] を選択
2. ヘッド位置調整を手動に切り替える
[手動でヘッド位置を調整する] にチェックマークを付けます。
3. 設定を適用
[適用] をクリックし、確認のメッセージが表示されたら、[実行] をクリックします。
4. Canon IJ Printer Utility のポップアップメニューから [テストプリント] を選択
5. [ヘッド位置調整] をクリック
メッセージが表示されます。
6. 本製品に用紙をセット
後トレイに A4 サイズの普通紙を 3 枚セットします。
7. ヘッド位置調整を実行
本製品の電源が入っていることを確認して、[ヘッド位置調整] をクリックします。
1 枚目のプリントヘッド位置調整パターンが印刷されます。

▶▶▶ 重要

- 印刷中は、トップカバーを開けないでください。

8. 印刷されたパターンを確認

印刷されたパターンの中ですじが一番目立たないパターンの番号を、各入力欄に入力し、[OK] をクリックします。



参考

- パターンが均一にならないときには、縦すじが一番目立たないパターンを選びます。



(A)



(B)

- (A) 縦すじが一番目立たない例
- (B) 縦すじが一番目立つ例

- パターンが均一にならないときには、横すじが一番目立たないパターンを選びます。



(A)



(B)

- (A) 横すじが一番目立たない例
- (B) 横すじが一番目立つ例

9. メッセージの内容を確認し、[実行] をクリック

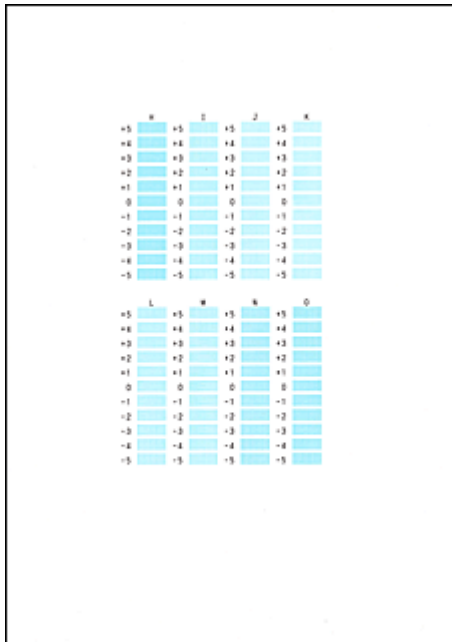
2枚目のプリントヘッド位置調整パターンが印刷されます。

重要

- 印刷中は、トップカバーを開けないでください。

10. 印刷されたパターンを確認

印刷されたパターンの中ですじが一番目立たないパターンの番号を、各入力欄に入力し、[OK] をクリックします。



参考

- パターンが均一にならないときには、縦すじが一番目立たないパターンを選びます。



(A)



(B)

- (A) 縦すじが一番目立たない例
 (B) 縦すじが一番目立つ例

11. メッセージの内容を確認し、[実行] をクリック

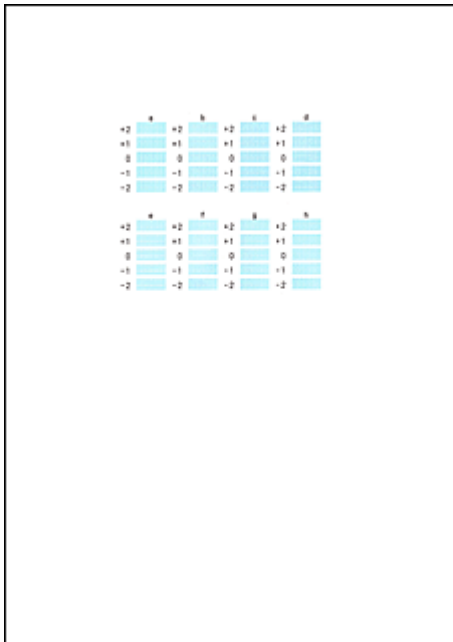
3枚目のプリントヘッド位置調整パターンが印刷されます。

重要

- 印刷中は、トップカバーを開けないでください。

12. 印刷されたパターンを確認

印刷されたパターンの中で横しまが一番目立たないパターンの番号を、各入力欄に入力し、[OK] をクリックします。



参考

- パターンが均一にならないときには、横しまが一番目立たないパターンを選びます。



(A)

(A) 横しまが一番目立たない例



(B)

(B) 横しまが一番目立つ例

参考

- ヘッド位置調整の完了後、[ヘッド位置調整] をクリックして表示されるメッセージの [調整値の印刷] をクリックすると、現在の設定を印刷して確認することができます。

本製品を清掃する

- ▶ **本製品の外側を清掃する**
- ▶ **インクふき取りクリーニングを行う**

パソコンから給紙ローラーをクリーニングすることができます。

- ▶ **パソコンから給紙ローラーをクリーニングする**

本製品の外側を清掃する

かならず柔らかくて乾いた布（メガネふきなど）を使用し、なるべく布のしわを伸ばしてからやさしく汚れをふき取ってください。

▶▶▶ 重要

- 清掃する前に、電源を切り、電源プラグを抜いてください。
- 清掃には、ティッシュペーパーやペーパータオル、きめの粗い布などは表面に傷がつくため使用しないでください。本製品内部に紙の粉や細かな糸くずなどが残り、プリントヘッドの目づまりや印刷不良などの原因になることがあります。
- 中性洗剤や、ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の化学薬品は使わないでください。故障または本製品の表面を傷める原因になります。

インクふき取りクリーニングを行う

本製品内部の汚れを取ります。本製品内部が汚れていると、印刷した用紙が汚れる場合がありますので、定期的に行うことをお勧めします。

用意するもの：A4 サイズの普通紙*1 枚

* 新しい用紙を用意してください。

1. 電源が入っていることを確認し、後トレイから用紙をすべて取り除く
2. 用紙の準備をする
 1. A4 サイズの普通紙を縦半分に折ってから、開きます。
 2. 開いた面が表になるように、後トレイに横向きにセットします。
 3. フロントカバーをゆっくり手前に開いてから、排紙トレイを引き出します。



3. リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に 5 回点滅したときに離す
インクふき取りクリーニングが実行され、用紙が排出されます。
排出された用紙の山折り部分を確認し、インクが付いている場合は再度クリーニングを行います。

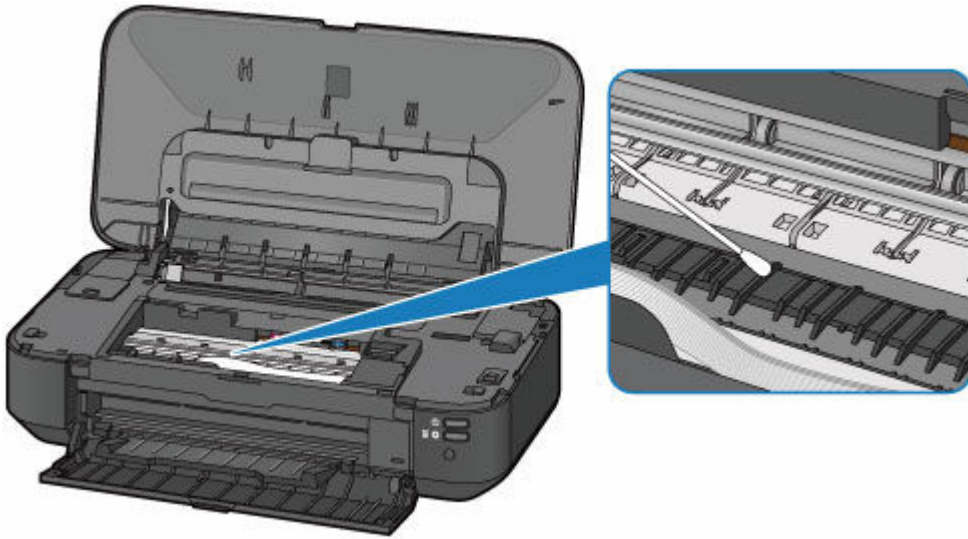
▶▶▶ 参考

- 再度インクふき取りクリーニングを行う場合は、新しい用紙をご使用ください。

再度クリーニングを行ってもインクが付くときは、本製品内部の突起が汚れている場合があります。綿棒などを使って突起からインク汚れを丁寧にふき取ってください。

▶▶▶ 重要

- 清掃する前に、電源を切り、電源プラグを抜いてください。



本製品の設定を変更する

- ▶ [パソコンで設定を変更する](#)
- ▶ [本製品の設定を初期化する](#)

パソコンで設定を変更する

- ▶ **パソコンでインクの状態を確認する**
- ▶ **変更した印刷設定を登録する**
- ▶ **本製品の電源を操作する**
- ▶ **本製品の動作音を抑える**
- ▶ **本製品の設定を変更する**

パソコンでインクの状態を確認する

インクの残量や、お使いの機種に合ったインクタンクの名称などを確認できます。

1. [Canon IJ Printer Utility](#) のポップアップメニューから [インク情報] を選択


インクの種類と状態が、イラストで表示されます。


インクの残量に関する警告やエラーが発生すると、アイコンを表示して知らせます。

2. 必要に応じて、[インク詳細情報] をクリック

インクに関する情報を確認できます。

▶▶▶ 参考

- [インク詳細情報] は、インクが少なくなっているときに表示されます。
-  をクリックすると、お使いの機種に合ったインクタンクを調べることができます。
- [更新] をクリックすると、最新のインク残量が表示されます。
- インクの残量についてお知らせがあるときは、インクのイラストの上部にマークが表示されます。

例：

インクが少なくなっています。新しいインクタンクをご用意ください。

- A3 以上の大きなサイズ of 用紙に印刷を行うと、途中でインクがなくなり、印刷がかすれたり白すじが入ったりすることがあります。

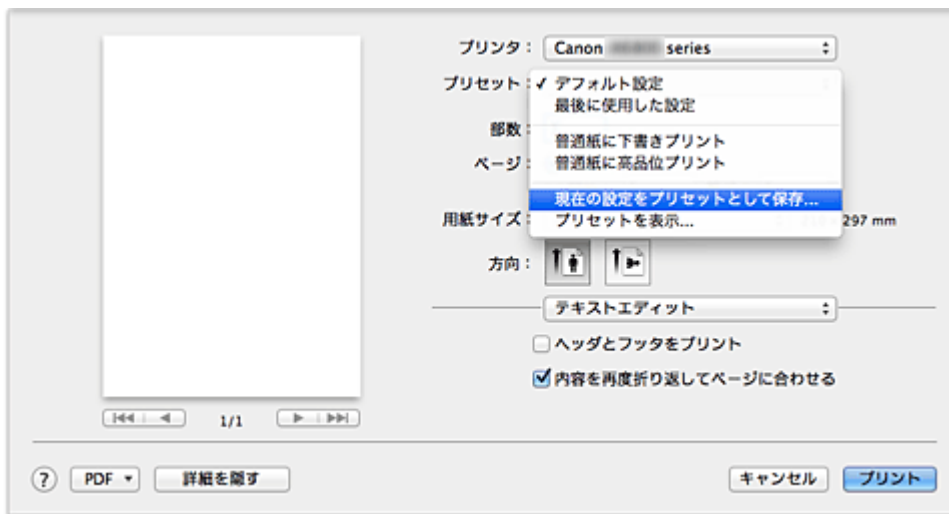
変更した印刷設定を登録する

[プリントダイアログ](#)で行った印刷設定に名前をつけて登録できます。登録した印刷設定は [プリセット] から呼び出して使用することが可能です。不要になった印刷設定は削除できます。

印刷設定を登録する手順を説明します。

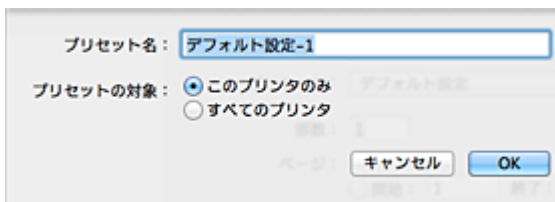
印刷設定を登録する

1. プリントダイアログで必要な項目を設定
2. [プリセット] で [現在の設定をプリセットとして保存...] ([別名で保存...]) を選択



3. 設定を保存

表示されたダイアログで [プリセット名] を入力します。必要に応じて、[プリセットの対象] を設定し、[OK] をクリックします。



重要

- プリセットに保存できない印刷設定もあります。

登録した印刷設定を使用する

1. プリントダイアログの [プリセット] で、使用したい印刷設定の名前を選択
プリントダイアログの印刷設定が、呼び出した設定内容に更新されます。

不要になった印刷設定を削除する

1. 削除する印刷設定を選択

- Mac OS X v10.8、または Mac OS X v10.7 をお使いの場合
プリントダイアログの [プリセット] で [プリセットを表示...] を選び、表示されたダイアログから削除したい印刷設定の名前を選びます。
- Mac OS X v10.6.8 をお使いの場合
プリントダイアログの [プリセット] で、削除したい印刷設定の名前を選びます。

2. 印刷設定を削除

- Mac OS X v10.8、または Mac OS X v10.7 をお使いの場合
[削除] をクリックして、[OK] をクリックすると、選んだ印刷設定が [プリセット] から削除されます。
- Mac OS X v10.6.8 をお使いの場合
プリントダイアログの [プリセット] で [削除] をクリックすると、選んだ印刷設定が [プリセット] から削除されます。

本製品の電源を操作する

プリンタードライバーから、本製品の電源を操作します。

電源を操作する手順を説明します。



【電源オフ】

【電源オフ】は、本製品の電源を切る機能です。プリンタードライバーから本製品の電源を再度入れることはできません。

1. [Canon IJ Printer Utility](#) のポップアップメニューから【電源設定】を選択
2. 電源オフを実行

【電源オフ】をクリックし、確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。
本製品の電源がオフになります。



【自動電源設定】

【自動電源設定】では、【自動電源オン】、【自動電源オフ】の設定を行うことができます。

【自動電源オン】は、データが送られてくると自動的に本製品の電源が入る機能です。

【自動電源オフ】は、プリンタードライバーや本製品からの操作が一定時間行われていないときに、自動的に本製品の電源を切る機能です。

1. [Canon IJ Printer Utility](#) のポップアップメニューから【電源設定】を選択
2. 本製品の電源が入っていることを確認して、【自動電源設定】をクリック

ダイアログが表示されます。

▶▶▶ 参考

- 本製品の電源が入っていなかったり、本製品とパソコンの通信をしない設定にしていたりすると、パソコンは本製品の情報を取得できず、エラーメッセージが表示されることがあります。

3. 必要に応じて、以下の項目を設定

【自動電源オン】

一覧から【有効】を指定します。データが送られてくると自動的に本製品の電源が入ります。

【自動電源オフ】

一覧から設定したい時間を指定します。プリンタードライバーや本製品からの操作が指定した時間内に行われなかったとき、本製品の電源が切れるようになります。

▶▶▶ 参考

- 自動電源オンを有効にしたり、自動電源オフを無効または時間を長く設定したりすると、消費電力が増加します。

4. 設定を適用

これ以降は設定が有効になります。これらの機能がなくなっただけの場合は、同様の手順でそれぞれの一覧から [無効] を選んでください。

▶▶ 重要

- 本製品をネットワークに接続してお使いの場合は、[自動電源オフ] の設定を行うことはできませんが、自動的に電源は切れません。

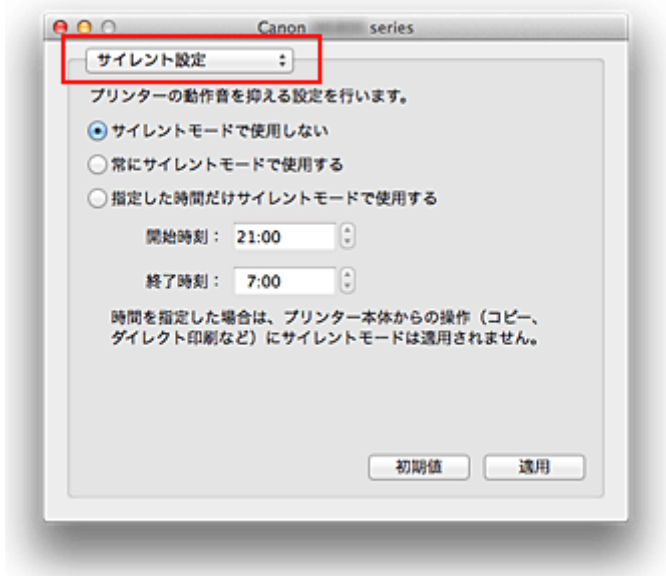
本製品の動作音を抑える

サイレントモードを使用すると、本製品の動作音を抑えることができます。夜間に印刷する場合など、動作音が気になるときに使用してください。

この機能を使用すると、印刷速度が低下することがあります。

サイレントモードを使用する手順を説明します。

1. [Canon IJ Printer Utility](#) のポップアップメニューから [サイレント設定] を選択



▶▶▶ 参考

- 本製品と正常に通信できない状態では、パソコンは本製品で設定されている機能情報を取得できず、メッセージが表示されることがあります。
この場合、[キャンセル] をクリックすると、お使いのパソコンで最後に設定した内容が表示されます。

2. サイレントモードを設定

必要に応じて、以下の項目のいずれかを指定します。

[サイレントモードで使わない]

本製品の動作音を通常の状態で使用するときを選びます。

[常にサイレントモードで使用する]

本製品の動作音を抑えるときを選びます。

[指定した時間だけサイレントモードで使用する]

特定の時間帯だけ本製品の動作音を抑えるときを選びます。

サイレントモードを使用する [開始時刻] と [終了時刻] を設定してください。同じ時刻に設定した場合は、サイレントモードは機能しません。

▶▶▶ 重要

- サイレントモードは、本製品やプリンタードライバーから設定することができます。
いずれの方法で設定した場合でも、本製品からの操作や、パソコンからの印刷を行うときなどに適用されます。
- [指定した時間だけサイレントモードで使用する] で時間を指定した場合は、本製品からの操作（ダイレクト印刷など）にサイレントモードは適用されません。

3. 設定を適用

本製品の電源が入っていることを確認して、[適用] をクリックします。

確認のメッセージが表示されたら、[実行] をクリックします。

これ以降、設定が有効になります。

▶▶ 参考

- 印刷品位の設定によっては、サイレントモードの効果が少ない場合があります。

本製品の設定を変更する

必要に応じて本製品の設定を変更します。

[特殊設定] を行う手順を説明します。

1. 本製品の電源が入っていることを確認して、[Canon IJ Printer Utility](#) のポップアップメニューから [特殊設定] を選択

▶▶▶ 参考

- 本製品と正常に通信できない状態では、パソコンは本製品で設定されている機能情報を取得できず、メッセージが表示されることがあります。
この場合、[キャンセル] をクリックすると、お使いのパソコンで最後に設定した内容が表示されます。

2. 必要に応じて、次の項目を設定

[インク乾燥待ち時間]

次ページの印刷開始までに、本製品が休止する時間の長さを設定できます。スライドバーを右にドラッグするほど長く、左にドラッグするほど短くなります。

印刷面が完全に乾かないうちに次ページが排紙されて、用紙が汚れるような場合は、インク乾燥待ち時間を長く設定すると効果があります。

短く設定した場合は、印刷時間が速くなります。

[ガイドメッセージを表示]

用紙のセット方法がわかりにくい操作を行う際に、ガイドを表示します。

[はがき印刷]

はがきの印刷を開始する前に、ガイドメッセージを表示します。

表示されたダイアログ上にある [次回から表示しない] にチェックマークを付けると、次回から非表示になります。

ガイドを再び表示するには、Canon IJ Printer Utility のポップアップメニューから [特殊設定] を選んで [はがき印刷] にチェックマークを付けてください。

[幅の狭い用紙のセット方法]

幅の狭い用紙に印刷する前に、ガイドメッセージを表示します。

表示されたダイアログ上にある [次回から表示しない] にチェックマークを付けると、次回から非表示になります。

ガイドを再び表示するには、Canon IJ Printer Utility のポップアップメニューから [特殊設定] を選んで [幅の狭い用紙のセット方法] にチェックマークを付けてください。

▶▶▶ 重要

- Mac OS X v10.8、または Mac OS X v10.7 では、[ガイドメッセージを表示] は使用できません。
そのため、印刷開始前にガイドメッセージが表示された場合に、[次回から表示しない] にチェックマークを付けると、ガイドメッセージを再表示させることができなくなります。

[用紙の詰まりを改善する]

A3 の普通紙が排紙口付近でよく詰まる場合にのみ、チェックマークを付けます。

▶▶▶ 重要

- この機能を使用すると、A3 の普通紙への印刷時間が長くなります。
また、印刷品質が低下する場合があります。

【用紙のこすれを改善する】

高濃度のページを印刷する場合に、プリントヘッドと用紙の間隔を広げて、用紙のこすれを改善することができます。

用紙のこすれを改善するときはチェックマークを付けます。

【手動でヘッド位置を調整する】

通常、Canon IJ Printer Utility のポップアップメニュー [テストプリント] の [ヘッド位置調整] の機能は、自動ヘッド位置調整に設定されていますが、手動ヘッド位置調整に変更することができます。

自動ヘッド位置調整を行っても、罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、[手動でプリントヘッド位置を調整](#)してください。

手動ヘッド位置調整に変更するときはチェックマークを付け、自動ヘッド位置調整を行うときはチェックマークを外します。

【パソコンからの印刷時に用紙の幅を検知する】

パソコンからの印刷時に本製品にセットした用紙の幅を判別します。

本製品が判別した用紙の幅が、プリントダイアログの [用紙サイズ] で設定した用紙の幅と異なる場合、メッセージを表示します。

パソコンからの印刷時に用紙の幅を検知する場合はチェックマークを付けます。

▶▶▶ 重要

- カスタム用紙サイズを使用する場合は、本製品にセットする用紙のサイズを [カスタム用紙サイズ] ダイアログで正しく設定してください。
設定と同じサイズの用紙をセットしているのに、エラーメッセージが表示される場合は、チェックマークを外してください。

3. 設定を適用

[適用] をクリックし、確認のメッセージが表示されたら、[実行] をクリックします。

これ以降、本製品は変更した設定で動作するようになります。

本製品の設定を初期化する

本製品の設定を初期化して、ご購入時の設定に戻すことができます。

▶▶▶ 重要

- 本製品を無線 LAN 接続または有線 LAN 接続でご使用の場合は、設定を初期化すると本製品の LAN 接続情報がすべて削除され、印刷できなくなります。再度、LAN 接続でご使用になる場合は、ウェブページの指示に従ってセットアップを行ってください。初期化を行う際には、十分注意してください。

本製品の設定を初期化するには、リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に 15 回点滅したときに離してください。

すべての設定情報が初期化されます。

▶▶▶ 参考

- プリントヘッドの位置調整結果は、ご購入時の設定には戻りません。

ネットワーク接続に関する情報

- ▶ [ネットワーク接続で役立つ情報](#)

ネットワーク接続で役立つ情報

- ▶ 工場出荷時初期値（ネットワーク）
- ▶ パソコンと本製品を USB で接続するときは
- ▶ 同じ名前のプリンターを検出したときは
- ▶ 他のパソコンに LAN 接続する／USB 接続を LAN 接続に切り換える
- ▶ 本製品のネットワーク設定情報を印刷する

工場出荷時初期値（ネットワーク）

項目名	初期値
無線 LAN/有線 LAN の切換	無線 LAN 有効
SSID	BJNPSETUP
通信モード	インフラストラクチャー
無線 LAN セキュリティ	無効
IPv4 IP アドレス	自動設定
IPv6 IP アドレス	自動設定
プリンター名設定*	XXXXXXXXXXXX
IPv6 の有効/無効	有効
WSD の有効/無効（WSD 設定）	有効
タイムアウト設定（WSD 設定）	1 分
Bonjour の有効/無効（Bonjour 設定）	有効
サービス名（Bonjour 設定）	Canon iX6800 series
LPR プロトコル設定	有効
無線 LAN 間欠受信	有効
有線 LAN 間欠受信	有効

* ご使用のプリンターにより異なります。

パソコンと本製品を USB で接続するときは

下の図のように、パソコンと本製品を USB ケーブルで接続してください。USB ケーブル接続部は、本製品の背面にあります。



同じ名前のプリンターを検出したときは

本製品を検出したときに、検出結果で同じ名前のプリンターが複数表示される場合があります。検出結果の画面のプリンター名は、プリンター名の末尾に MAC アドレスが付加されて表示される、または Bonjour を使用して設定したプリンター名で表示されます。

本製品に設定されている MAC アドレスや Bonjour を使用して設定したプリンター名と、検出結果の画面に表示されているプリンター名を照合して、使用するプリンターを選んでください。

本製品の MAC アドレスは、ネットワーク設定情報を印刷して確認することができます。

➡[本製品のネットワーク設定情報を印刷する](#)

他のパソコンに LAN 接続する / USB 接続を LAN 接続に切り換える

本製品と LAN 接続するパソコンを追加したい場合や、本製品を USB 接続で使用しているときに LAN 接続に切り換える場合は、ウェブページの指示に従ってセットアップを行います。

他のパソコンに LAN 接続する

本製品と LAN 接続するパソコンを追加したい場合は、ウェブページの指示に従ってセットアップを行ってください。

USB 接続を LAN 接続に切り換える

本製品を USB 接続から LAN 接続へ切り替えて使用したい場合は、ウェブページの指示に従ってセットアップを行ってください。

本製品を USB 接続で使用しているときに LAN 接続に切り換えたい場合は、ウェブページの指示に従って再度セットアップを行い、[接続方法を変更する] を選んでください。

本製品のネットワーク設定情報を印刷する

現在の LAN 設定を印刷して確認することができます。

重要

- ネットワーク設定情報を印刷した用紙には、お使いのネットワークに関する重要な情報が記載されています。お取り扱いには、十分ご注意ください。

- [本製品の電源が入っていることを確認する](#)
- [A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする](#)
- リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に 6 回点滅したときに離す

ネットワーク設定情報の印刷が開始されます。

確認できる項目は以下のとおりです。

項目	項目の内容	現在の状態
Wireless LAN	無線 LAN の動作モード	Enable (有効) / Disable (無効)
Connection	無線 LAN の状態	Active (有効) / Inactive (無効)
MAC Address	MAC アドレス	XX:XX:XX:XX:XX:XX
SSID	SSID	無線 LAN の SSID
Communication Mode	通信モード	Infrastructure (インフラストラクチャー)
Channel	無線チャンネル	XX (1~13)
Encryption	暗号方式の種類	none / WEP / TKIP / AES
WEP Key Length	WEP の bit 数	Inactive / 128 / 64
Authentication	認証方式の種類	none (なし) / auto (自動) / open (オープン) / shared / WPA-PSK / WPA2-PSK
Signal Strength	電波強度	0~100 (%)
TCP/IP Version	TCP/IP バージョン	IPv4 & IPv6 / IPv4
IPv4 IP Address	IP アドレス (IPv4 使用時)	XXX.XXX.XXX.XXX
IPv4 Default Gateway	デフォルトゲートウェイ (IPv4 使用時)	XXX.XXX.XXX.XXX
Subnet Mask	サブネットマスク	XXX.XXX.XXX.XXX
IPv6 IP Address *1	IP アドレス (IPv6 使用時)	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
IPv6 Default Gateway *1	デフォルトゲートウェイ (IPv6 使用時)	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX

Subnet Prefix Length*1	サブネットプレフィックス長	XXX
IPsec*2	IPsec 設定	Active
Security Protocol*2	セキュリティ方法	ESP/ESP & AH/AH
WPS PIN CODE	WPS PIN コード	XXXXXXXX
Wireless LAN DRX	無線 LAN 間欠受信	Enable (有効) / Disable (無効)
Wired LAN	有線 LAN の動作モード	Enable (有効) / Disable (無効)
Connection	有線 LAN の状態	Active/Inactive
MAC Address	MAC アドレス	XX:XX:XX:XX:XX:XX
TCP/IP Version	TCP/IP バージョン	IPv4 & IPv6/IPv4
IPv4 IP Address	IP アドレス (IPv4 使用時)	XXX.XXX.XXX.XXX
IPv4 Default Gateway	デフォルトゲートウェイ (IPv4 使用時)	XXX.XXX.XXX.XXX
Subnet Mask	サブネットマスク	XXX.XXX.XXX.XXX
IPv6 IP Address *1	IP アドレス (IPv6 使用時)	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
IPv6 Default Gateway *1	デフォルトゲートウェイ (IPv6 使用時)	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
Subnet Prefix Length*1	サブネットプレフィックス長	XXX
IPsec*2	IPsec 設定	Active
Security Protocol*2	セキュリティ方法	ESP/ESP & AH/AH
Wired LAN DRX	有線 LAN 間欠受信	Enable (有効) / Disable (無効)
Other Settings	その他の設定	—
Printer Name	プリンター名	プリンター名 (半角英数字で最大 15 文字)
WSD	WSD 設定	Enable (有効) / Disable (無効)
WSD Timeout	タイムアウト時間	1/5/10/15/20 (分)
LPR Protocol	LPR プロトコル設定	Enable (有効) / Disable (無効)
Bonjour	Bonjour 設定	Enable (有効) / Disable (無効)
Bonjour Service Name	Bonjour のサービス名	Bonjour のサービス名 (半角英数字で最大 52 文字)
DNS Server	DNS サーバーの自動取得	Auto/Manual
Primary Server	プライマリサーバーアドレス	XXX.XXX.XXX.XXX

Secondary Server	セカンダリサーバーアドレス	XXX.XXX.XXX.XXX
Proxy Server	プロキシサーバー	Enable (使用する) / Disable (使用しない)
Proxy Port	ポート指定	1~65535
Proxy Address	プロキシアドレス	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
IP Address Filtering	IP アドレスフィルタリング	Enable (有効) / Disable (無効)

(XX は英数字を示す)

*1 IPv6 が有効のときのみ、ネットワークの状態が印刷されます。

*2 IPv6 と IPsec の設定が有効のときのみ、ネットワークの状態が印刷されます。

ネットワーク通信について

- ▶ ネットワーク設定を変更/確認する
- ▶ 役立つ情報（ネットワーク）

ネットワーク設定を変更／確認する

- ▶ IJ Network Tool について
- ▶ [Canon IJ Network Tool] 画面の項目
- ▶ [Canon IJ Network Tool] 画面のメニュー
- ▶ [ワイヤレス LAN] シートの設定を変更する
- ▶ WEP の詳細設定を変更する
- ▶ WPA/WPA2 の詳細設定を変更する
- ▶ [有線 LAN] シートの設定を変更する
- ▶ [管理パスワード] シートの設定を変更する
- ▶ 無線 LAN の通信状況を確認する
- ▶ 本製品のネットワーク設定情報を初期化する
- ▶ 設定内容を確認する

IJ Network Tool について

IJ Network Tool (アイジェイ・ネットワーク・ツール) は、本製品のネットワーク設定を表示または変更するためのユーティリティです。本製品のセットアップ時にインストールされます。


重要

- 本製品を LAN 接続でお使いになる場合は、アクセスポイントや LAN ケーブルなど、利用形態に応じて接続環境を準備してください。
- 印刷中に IJ Network Tool を起動しないでください。
- IJ Network Tool を起動中に印刷しないでください。
- セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能を使用している場合、キヤノンのソフトウェアがネットワークにアクセスしようとしていることを警告するメッセージが表示される場合があります。警告メッセージが表示されたら、アクセスを常に許可するように設定してください。

IJ Network Tool を起動する

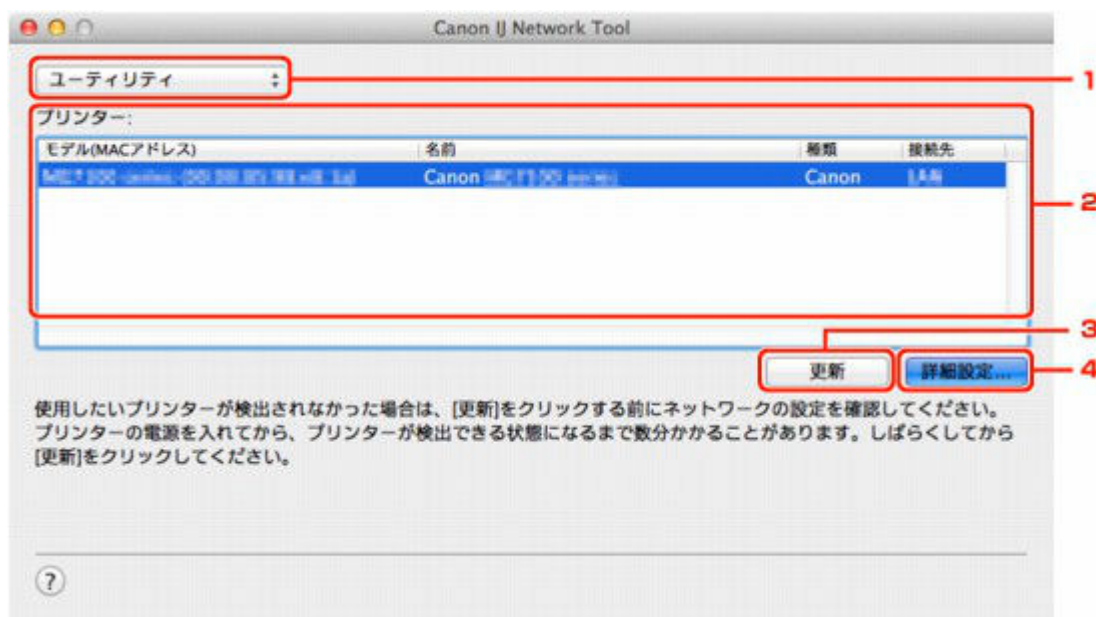
1. Finder の [移動] メニューから [アプリケーション] を選び、[Canon Utilities] フォルダ、[IJ Network Tool] フォルダを順にダブルクリックし、[Canon IJ Network Tool] アイコンをダブルクリックする

参考

- Quick Menu (クイック・メニュー) の [本体の設定と管理] から  [ネットワーク設定] をクリックしても起動できます。

[Canon IJ Network Tool] 画面の項目

[Canon IJ Network Tool] 画面には、以下の項目があります。



1. [ユーティリティ]

セットアップ後の本製品のネットワーク設定を変更します。

ネットワークの名前 (SSID) などの設定を変更するときに選んでください。

[セットアップ]

本製品のセットアップを行います。

初めからネットワークのセットアップを行いたい場合は、本製品とパソコンを USB 接続してください。

2. [プリンター:]

名前や種類、接続先を確認できます。

選択された (反転表示されている) プリンターを対象にセットアップと各種設定を行います。

3. [更新]

再度、プリンターの検出を行います。設定を変更するプリンターが一覧に表示されない場合に行います。

重要

- IJ Network Tool (アイジェイ・ネットワーク・ツール) でプリンターの設定を変更するには、LAN 接続でセットアップされている必要があります。
- ネットワーク上のプリンターが一覧に表示されない場合は、プリンターの電源が入っていることを確認して [更新] ボタンをクリックしてください。プリンターが一覧に表示されるまで数分かかる場合があります。それでもプリンターが一覧に表示されない場合は、パソコンと本製品を USB ケーブルで接続してから [更新] ボタンをクリックしてください。
- ほかのパソコンなどからプリンターが使用されている場合は、プリンターが使用中であることをお知らせする画面が表示されます。

▶▶▶ 参考

- [表示] メニューの [\[最新の情報に更新\]](#) と同じ機能です。

4. [詳細設定...]

[ユーティリティ] を選んでいる場合に、有効になります。[詳細設定] 画面が表示され、選んだプリンターについての詳細設定を行えます。

▶▶▶ 参考

- [設定] メニューの [\[詳細設定...\]](#) と同じ機能です。

[Canon IJ Network Tool] 画面のメニュー

[Canon IJ Network Tool] 画面には、以下のメニューがあります。



1. [Canon IJ Network Tool] メニュー

[Canon IJ Network Tool について]

本アプリケーションのバージョンが確認できます。

[Canon IJ Network Tool を終了]

IJ Network Tool (アイジェイ・ネットワーク・ツール) を終了します。

2. [表示] メニュー

[通信状況]

[通信状況] 画面が表示され、プリンターの状態と無線 LAN の通信状況を確認できます。

[最新の情報に更新]

[Canon IJ Network Tool] 画面で表示されている [プリンター:] の内容を最新の情報にします。

重要

- IJ Network Tool でプリンターの設定を変更するには、LAN 接続でセットアップされている必要があります。
- ネットワーク上のプリンターが一覧に表示されない場合は、プリンターの電源が入っていることを確認して [最新の情報に更新] を選んでください。プリンターが一覧に表示されるまで数分かかる場合があります。それでもプリンターが一覧に表示されない場合は、パソコンと本製品を USB ケーブルで接続してから [最新の情報に更新] を選んでください。
- ほかのパソコンなどからプリンターが使用されている場合は、プリンターが使用中であることをお知らせする画面が表示されます。

参考

- [Canon IJ Network Tool] 画面の [\[更新\]](#) ボタンと同じ機能です。

[ネットワーク情報]

[ネットワーク情報] 画面が表示され、プリンターに設定されているネットワークの情報を確認できます。

3. [設定] メニュー

[詳細設定...]

[詳細設定] 画面が表示され、選んだプリンターについての詳細設定を行えます。

参考

- [Canon IJ Network Tool] 画面の [\[詳細設定...\]](#) ボタンと同じ機能です。

[メンテナンス...]

[メンテナンス] 画面が表示され、プリンターのネットワーク設定情報を工場出荷時の状態に戻すことができます。

4. [ヘルプ] メニュー

【操作説明】

本マニュアルが表示されます。

[ワイヤレス LAN] シートの設定を変更する

詳細設定を変更する場合は、パソコンと本製品を一時的に USB ケーブルで接続して行うことをお勧めします。無線 LAN 接続で設定を行うと、設定内容により本製品と通信できなくなることがあります。

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。
- [ワイヤレス LAN] シートの設定を変更するときは、本製品で無線 LAN を使用できる設定を選んでください。

1. [IJ Network Tool \(アイジェイ・ネットワーク・ツール\)](#) を起動する

2. [プリンター:] から設定を変更するプリンターを選ぶ

パソコンと一時的に USB ケーブルで接続した場合は、[接続先] が [USB] と表示されているプリンターを選びます。

3. [詳細設定...] ボタンをクリックする

4. [ワイヤレス LAN] ボタンをクリックする

5. 設定を変更/確認する

詳細設定を変更後 [OK] ボタンをクリックすると、設定内容をプリンターに送信するか確認する画面が表示されます。[OK] ボタンをクリックすると、[送信された設定内容] 画面が表示され、変更内容を確認できます。



1. [動作モード:]

[AirMac ネットワーク (インフラ)]

アクセスポイントを使用して無線でネットワークに接続します。

2. [ネットワーク (SSID) :]

接続されている無線 LAN のネットワークの名前 (SSID) が表示されます。

▶▶▶ 参考

- ネットワーク (SSID) は、アクセスポイントで設定している値と同じ値を入力してください。ネットワーク (SSID) は大文字と小文字が区別されます。

3. [検出...]

[アクセスポイント一覧] 画面が表示され、接続したいアクセスポイントを選べます。

➡ [\[アクセスポイント一覧\] 画面](#)

▶▶▶ 参考

- LAN 接続で IJ Network Tool を起動している場合は、グレーアウト表示になり設定できません。設定を行なう場合はパソコンと本製品を一時的に USB ケーブルで接続してください。

4. [暗号方式:]

無線 LAN で使用する暗号方式を選びます。

▶▶▶ 重要

- ネットワークに接続しているすべての無線ネットワーク機器 (アクセスポイント、プリンター、パソコン) の暗号方式の設定が一致していない場合、通信ができなくなります。プリンターの暗号方式の設定を変更した後にパソコンとプリンターが通信できなくなった場合は、アクセスポイントとパソコンの暗号方式の設定がプリンターの設定と一致しているか確認してください。
- セキュリティで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。十分、ご注意ください。

【使用しない】

暗号化を使用しないときに選びます。

【パスワード (WEP) を使用する】

パスワード (WEP キー) を設定し、通信内容の暗号化を行います。

パスワード (WEP キー) を設定していない場合は、[WEP 詳細] 画面が自動的に表示されます。すでに設定されているパスワード (WEP キー) を変更する場合は、[詳細設定...] ボタンをクリックしてください。

➡ [WEP の詳細設定を変更する](#)

【WPA を使用する】 / 【WPA2 を使用する】

ネットワークキーを設定し、通信内容の暗号化を行います。

WEP 方式よりセキュリティが強化されます。

ネットワークキーを設定していない場合は、詳細を設定する画面が自動的に表示されます。すでに設定されているネットワークキーを変更する場合は、[詳細設定...] ボタンをクリックしてください。

➡ [WPA/WPA2 の詳細設定を変更する](#)

5. [詳細設定...]

詳細を設定する画面が表示され、[暗号方式:] で選んだパスワード (WEP キー) または WPA/WPA2 のネットワークキーの確認や変更ができます。

【パスワード (WEP) を使用する】 を選んだ場合

➡ [WEP の詳細設定を変更する](#)

【WPA を使用する】 または 【WPA2 を使用する】 を選んだ場合

➡ [WPA/WPA2 の詳細設定を変更する](#)

6. [TCP/IP の設定:]

LAN 接続で使用するプリンターの IP アドレスを設定します。ご使用のネットワーク環境に応じて設定してください。

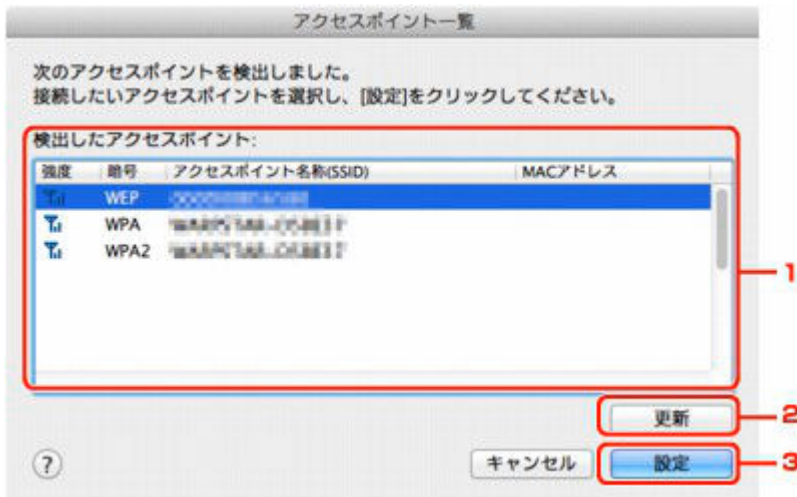
[IP アドレスを自動的に取得する]

DHCP サーバー機能によって自動的に割り振られる IP アドレスを使用する場合に選びます。ルーターやアクセスポイントの DHCP サーバー機能が有効になっている必要があります。

[次の IP アドレスを使用する]

プリンターを使用する環境に DHCP サーバー機能がない場合や特定の IP アドレスをプリンターに設定したい場合など、プリンターに手動で IP アドレスを設定する場合に選びます。

• [アクセスポイント一覧] 画面



1. [検出したアクセスポイント:]

アクセスポイントからの電波の強さや暗号方式、アクセスポイント名称 (SSID)、無線チャンネルを確認できます。

重要

- セキュリティで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。十分、ご注意ください。

参考

- 電波の強さは、アンテナと一緒に表示される電波の本数で表されます。

📶 : 強い

📶 : 中くらい

📶 : 弱い

- 設定されている暗号方式が文字で表示されます。

空白 : 暗号方式の設定なし

WEP : WEP キーあり

WPA : WPA キーあり

WPA2 : WPA2 キーあり

2. [更新]

使用したいアクセスポイントが検出されない場合にクリックしてください。再度、アクセスポイントの検出を行います。

非公開ネットワーク設定（ステルス機能）を使用している場合は、[キャンセル] ボタンをクリックして [ワイヤレス LAN] シートに戻り、アクセスポイントに合わせて [ネットワーク (SSID)] を設定してください。

▶▶▶ 参考

- アクセスポイントの電源が入っていることを確認してください。

3. [設定]

選んだアクセスポイントに設定されたネットワークの名前 (SSID) を [ワイヤレス LAN] シートの [ネットワーク (SSID) :] に設定します。

▶▶▶ 参考

- 選んだアクセスポイントに暗号化が設定されている場合は、設定されている暗号方式に従って [WEP 詳細] 画面、[WPA 詳細] または [WPA2 詳細] 画面が表示されます。この場合は、アクセスポイントの暗号化の設定と同じ内容を設定してください。
- 設定されている暗号化の方式が異なるなどの理由で、本製品から利用できないアクセスポイントはグレーアウト表示になり、設定できません。

WEP の詳細設定を変更する

参考

- この機能は機種によっては対応していません。

詳細設定を変更する場合は、パソコンと本製品を一時的に USB ケーブルで接続して行うことをお勧めします。無線 LAN 接続で設定を行うと、設定内容により本製品と通信できなくなることがあります。

- [IJ Network Tool \(アイジェイ・ネットワーク・ツール\) を起動する](#)
- [プリンター:] から設定を変更するプリンターを選ぶ
パソコンと一時的に USB ケーブルで接続した場合は、[接続先] が [USB] と表示されているプリンターを選びます。
- [詳細設定...] ボタンをクリックする
- [ワイヤレス LAN] ボタンをクリックする
- [暗号方式:] で [パスワード (WEP) を使用する] を選び、[詳細設定...] ボタンをクリックする
[WEP 詳細] 画面が表示されます。
- 設定を変更/確認する
パスワード (WEP キー) を変更する場合は、アクセスポイントのパスワード (WEP キー) も同じく変更する必要があります。



- [パスワード (WEP キー) :]
アクセスポイントと同じ値を入力してください。
キーの長さ and キーの書式の組み合わせにより、入力できる文字数と文字種が異なります。

		キーの長さ	
		64 ビット	128 ビット
キーの書式	文字	5 文字	13 文字
	16 進数	10 桁	26 桁

- [キーの長さ:]

[64 ビット] または [128 ビット] から選びます。

3. [キーの書式:]

[文字] または [16 進数] から選びます。

4. [使用するキー:]

アクセスポイントに設定されているパスワード (WEP キー) の番号を選びます。

▶▶▶ 参考

- AirMac 本体と本製品を無線 LAN 接続でお使いの場合

AirMac 本体と本製品を無線 LAN 接続でお使いの場合は、AirMac ユーティリティで「ワイヤレスセキュリティ」の設定を確認してください。

- [WEP 40 ビット] を設定している場合は、[キーの長さ:] で [64 ビット] を選んでください。
- [使用するキー] では [1] を選んでください。ほかのキーを選んだ場合は、パソコンから無線で接続できなくなります。

5. [認証方式:]

認証動作の方式を選びます。認証動作はプリンターをアクセスポイントと通信できる状態にするために行います。

通常は [自動] を選んでください。アクセスポイントの設定に合わせて [オープン] または [共有キー] から選べます。

7. [OK] ボタンをクリックする

▶▶▶ 重要

- プリンターの暗号方式の設定を変更した後にパソコンとプリンターが通信できなくなった場合は、アクセスポイントとパソコンの暗号方式の設定がプリンターの設定と一致しているか確認してください。

WPA/WPA2 の詳細設定を変更する

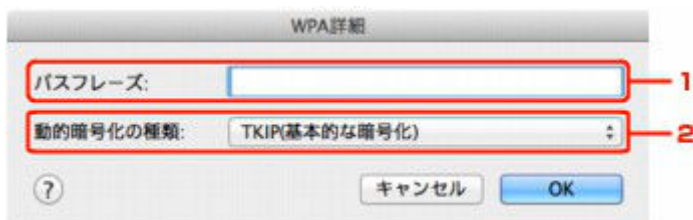
参考

- この機能は機種によっては対応していません。

詳細設定を変更する場合は、パソコンと本製品を一時的に USB ケーブルで接続して行うことをお勧めします。無線 LAN 接続で設定を行うと、設定内容により本製品と通信できなくなることがあります。

ここでは WPA の詳細設定を変更するときの画面を例に説明しています。

- [IJ Network Tool \(アイジェイ・ネットワーク・ツール\) を起動する](#)
- [プリンター:] から設定を変更するプリンターを選ぶ
パソコンと一時的に USB ケーブルで接続した場合は、[接続先] が [USB] と表示されているプリンターを選びます。
- [詳細設定...] ボタンをクリックする
- [ワイヤレス LAN] ボタンをクリックする
- [暗号方式:] で [WPA を使用する] または [WPA2 を使用する] を選び、[詳細設定...] ボタンをクリックする
- パスフレーズを入力し、動的暗号化の種類を確認して [OK] ボタンをクリックする



1. [パスフレーズ:]

アクセスポイントで設定したパスフレーズを、8 文字以上 63 文字以内の半角英数字または 64 桁の 16 進数で入力してください。

パスフレーズが不明な場合の確認方法は、アクセスポイントの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。

2. [動的暗号化の種類:]

動的暗号化の種類（暗号化方式）を、[TKIP（基本的な暗号化）] または [AES（強固な暗号化）] のどちらかで選びます。

重要

- プリンターの暗号方式の設定を変更した後にパソコンとプリンターが通信できなくなった場合は、アクセスポイントとパソコンの暗号方式の設定がプリンターの設定と一致しているか確認してください。

▶▶ 参考

- 本製品では、認証タイプとして「WPA-PSK (WPA パーソナル)」または「WPA2-PSK (WPA2 パーソナル)」をサポートしています。

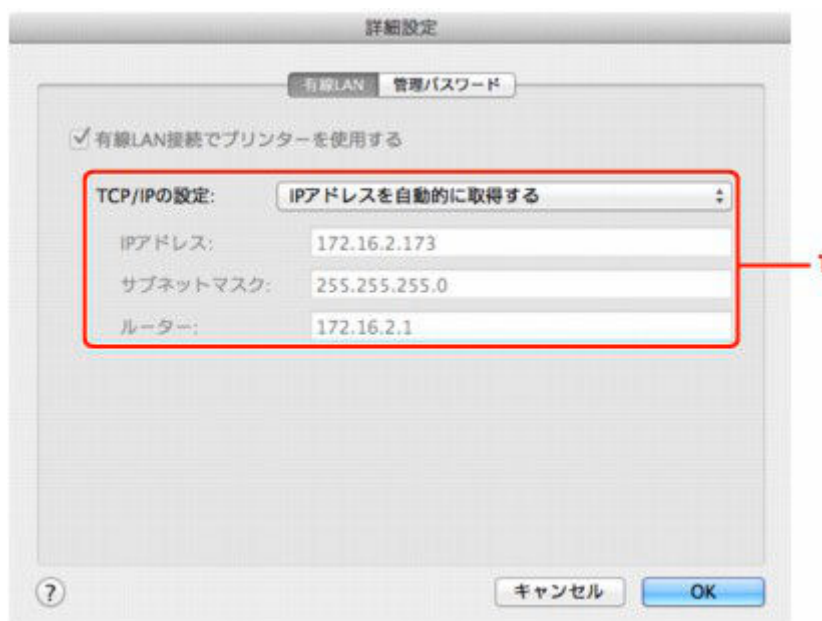
[有線 LAN] シートの設定を変更する

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。
- [有線 LAN] シートの設定を変更するときは、本製品で有線 LAN を使用できる設定を選んでください。

1. [IJ Network Tool \(アイジェイ・ネットワーク・ツール\)](#) を起動する
2. [プリンター:] から設定を変更するプリンターを選ぶ
3. [詳細設定...] ボタンをクリックする
4. [有線 LAN] ボタンをクリックする
5. 設定を変更/確認する

詳細設定を変更後 [OK] ボタンをクリックすると、設定内容をプリンターに送信するか確認する画面が表示されます。[OK] ボタンをクリックすると、[送信された設定内容] 画面が表示され、変更内容を確認できます。



1. [TCP/IP の設定:]

LAN 接続で使用するプリンターの IP アドレスを設定します。ご使用のネットワーク環境に応じて設定してください。

[IP アドレスを自動的に取得する]

DHCP サーバー機能によって自動的に割り振られる IP アドレスを使用する場合に選びます。ルーターの DHCP サーバー機能が有効になっている必要があります。

[次の IP アドレスを使用する]

プリンターを使用する環境に DHCP サーバー機能がない場合や特定の IP アドレスをプリンターに設定したい場合など、プリンターに手動で IP アドレスを設定する場合に選びます。

[管理パスワード] シートの設定を変更する

1. [IJ Network Tool \(アイジェイ・ネットワーク・ツール\)](#) を起動する
2. [プリンター:] から設定を変更するプリンターを選ぶ
3. [詳細設定...] ボタンをクリックする
4. [管理パスワード] ボタンをクリックする
[管理パスワード] シートが表示されます。
5. 設定を変更/確認する



1. [管理パスワードを使用する]

プリンターのセットアップや詳細設定を行うユーザーを限定するために、プリンターにパスワードを設定します。管理パスワードを使用する場合は、チェックマークを付けてパスワードを入力してください。

▶▶▶ 重要

- パスワードは半角英数字 32 文字以内で設定してください。大文字小文字は区別されます。設定したパスワードは、忘れないようにしてください。

2. [パスワード:]

設定するパスワードを入力してください。

3. [パスワードの確認:]

確認のため、もう一度同じパスワードを入力してください。

6. [OK] ボタンをクリックする

設定内容をプリンターに送信するか確認する画面が表示されます。[OK] ボタンをクリックすると、[送信された設定内容] 画面が表示され、変更内容を確認できます。

【パスワードの入力】画面

プリンターに管理パスワードが設定されている場合は、以下の画面が表示されます。



- [管理パスワード]
設定されている管理パスワードを入力してください。セキュリティのため、入力したパスワードの内容は表示されません。
- [OK]
管理パスワードの入力後、クリックしてください。
- [キャンセル]
検出されたプリンターの一覧に戻ります。正しい管理パスワードを入力できない場合は、操作できません。

無線 LAN の通信状況を確認する

参考

- この機能は機種によっては対応していません。
- 有線 LAN で本製品をご使用の場合は、通信状況を確認することはできません。

1. [IJ Network Tool \(アイジェイ・ネットワーク・ツール\)](#) を起動する
2. [プリンター:] から通信状況を確認するプリンターを選ぶ
3. [表示] メニューから [通信状況] を選ぶ

[通信状況] 画面が表示され、プリンターの状態と無線 LAN の通信状況を確認できます。




1. [信号強度:]
プリンターの受信している電波の強さが 0%から 100%の値で表示されます。
2. [通信レベル:]
ノイズを除いた電波の状態が 0%から 100%の値で表示されます。

重要

- 値が少ない場合は、プリンターをアクセスポイントの近くに移動させてください。


3. [詳細測定...]


プリンターとアクセスポイント間の通信状態を詳細測定することができます。画面の指示に従って操作してください。通信状態の詳細測定が開始され、測定状況が表示されます。この測定には数分間かかります。

[プリンターとアクセスポイント間の通信状態:] に  が表示された場合は、通信可能な状態です。その他のマークが表示された場合は、表示されているメッセージや以下の項目を確認し、通信状態を改善してから [再測定] ボタンをクリックしてください。

- プリンターとアクセスポイントが、無線通信可能な見通しのいい場所に設置されているか
- プリンターとアクセスポイントの距離が離れすぎているか
適正な距離（屋内の約 50 m/164 ft 以内）に近づけてください。
- プリンターとアクセスポイントの間に遮蔽物がないか
壁越し、フロア間での通信は、一般に通信状況が悪くなります。設置位置を調整してください。
- プリンターやアクセスポイントの近くに電波干渉源がないか

電子レンジ等などの電波発生源と同じ周波数帯を使用していることがありますので、それら電波干渉源からできるだけ離して設置してください。

- ご使用のアクセスポイントの無線チャンネルが、周辺のアクセスポイントから離れているか
無線チャンネルが、周辺のアクセスポイントに近い場合は通信状態が不安定になる場合があります。アクセスポイントの無線チャンネルを確認して、離れた無線チャンネルをご使用ください。
- プリンターやアクセスポイントが向き合っているか
無線通信機器は、設置されている向きによって通信状態が変化する場合があります。プリンターやアクセスポイントの向きを調整してください。
- 他のパソコンがプリンターへアクセスしていないか
測定結果でが表示された場合は、他のパソコンがプリンターへアクセスしていないか確認してください。

上記の項目を試しても、測定結果でが表示される場合は、いったん測定を終了し、再度 IJ Network Tool を起動してから測定をやり直してください。

▶▶▶ 参考

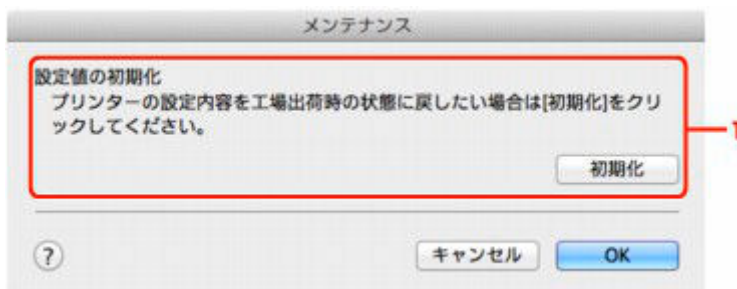
- [ネットワーク全体の状態:] についてメッセージが表示された場合は、画面の指示に従ってプリンターとアクセスポイントの設置場所を改善してください。

本製品のネットワーク設定情報を初期化する

重要

- 初期化を行うと本製品の LAN 接続情報がすべて削除され、パソコンからの印刷、スキャンができなくなります。再度、LAN 接続でご使用になる場合は、ウェブページの指示に従ってセットアップを行ってください。初期化を行う際には、十分注意してください。

1. [IJ Network Tool \(アイジェイ・ネットワーク・ツール\)](#) を起動する
2. [プリンター:] から設定情報を初期化するプリンターを選ぶ
3. [設定] メニューから [メンテナンス...] を選ぶ



1. [設定値の初期化]

[初期化]

プリンターのネットワーク設定情報をすべて工場出荷時の状態に戻します。

2. [初期化] ボタンをクリックする

[設定値の初期化] 画面が表示されます。

[OK] ボタンをクリックすると、プリンターのネットワーク設定情報の初期化を行います。初期化中は、プリンターの電源を切らないでください。

初期化が完了したら、[OK] ボタンをクリックしてください。

無線 LAN で接続していた場合、初期化を行うと通信ができなくなりますので、ウェブページの指示に従ってセットアップを行ってください。

参考

- 本製品の LAN の設定を初期化したあとも、USB 接続で IJ Network Tool を使用して本製品のネットワーク設定を行うことができます。その場合は、本製品の LAN 設定を有効にしてから、ネットワーク設定を行ってください。

設定内容を確認する

[詳細設定] 画面で設定を変更後 [OK] ボタンをクリックすると、設定内容をプリンターに送信するか確認する画面が表示されます。[OK] ボタンをクリックすると、以下の画面が表示され、変更内容を確認できます。



1. [設定内容:]

[詳細設定] 画面で設定した内容が表示されます。

役立つ情報（ネットワーク）

- ▶ ネットワーク経由でカードスロットを使う
- ▶ 用語について
- ▶ 無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意
- ▶ 制限事項

ネットワーク経由でカードスロットを使う

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。

▶ [ネットワークドライブとしてカードスロットを設定する](#)

▶ [ネットワーク経由でカードスロットを使用するときの制限について](#)

ネットワークドライブとしてカードスロットを設定する

ネットワーク経由でカードスロットを使用するには、カードスロットが設定されていなければなりません。

以下の手順でカードスロットをネットワークドライブとして設定してください。

1. 本製品のカードスロットにメモリーカードをセットする
2. 現在設定されているプリンター名を確認する
現在設定されているプリンター名は、本製品の画面で確認できます。
3. Finder の [移動] メニューから [サーバへ接続] を選ぶ
4. 「smb://xxxxxxxxxxx/canon_memory/」を入力し、[接続] ボタンをクリックする
たとえば、現在設定されているプリンター名が「123ABC000000」の場合は、「smb://123ABC000000/canon_memory/」と入力します。
5. カードスロットが設定されたか確認する

カードスロットが設定されると、デスクトップまたは Finder の [移動] メニューの [コンピュータ] 内に以下のアイコンが表示されます。



▶▶▶ 参考

- 認証画面が表示される場合があります。表示された場合、パスワードを入力する必要はありません。
- 上記の方法でカードスロットを設定できない場合は、現在設定されているプリンター名の代わりに本製品の IP アドレスを入力して、もう一度設定してください（例：「smb://192.168.1.1/canon_memory/」）。IP アドレスでカードスロットを設定した場合は、本製品の IP アドレスが変わるたびにカードスロットをかならず設定し直してください。

ネットワーク経由でカードスロットを使用するときの制限について

- ネットワーク経由ではカードの読み込みしかできません。

- 本製品がネットワークに接続されていると、複数のパソコンで本製品のカードスロットを共有でき、同時に1つのファイルを複数のパソコンから読み込むことができます。
- ドメインを設定しているパソコンでは、カードスロットをネットワークドライブとして設定できない場合があります。
- サイズが大きいファイルや、大量のファイルが保存されているカードを使用した場合、パソコンのOSによるカードアクセスが大量に発生することがあります。その際、カード内のファイル操作ができなかったり遅くなることがあります。本製品のアクセスランプが点灯してから操作してください。
- ネットワーク経由でカードスロットのネットワークドライブにアクセスするときは、8文字以下（拡張子は除く）の小文字からなるファイル名が大文字で表示される場合があります。

たとえば、「abcdefg.doc」というファイル名は「ABCDEFGG.DOC」となり、「AbcdeFG.doc」というファイル名と同じ表示になります。

ファイル名は表示が変更されるだけで、実際のファイル名は変更されません。

- ネットワーク経由でファイルを読み込む場合は、本製品のカードを、パソコンからカード書き込みができない設定にしてください。

用語について

LAN に関連する用語について説明します。

➡ [英数字](#)

➡ [あ](#)

➡ [か](#)

➡ [さ](#)

➡ [た](#)

➡ [な](#)

➡ [は](#)

➡ [ま](#)

➡ [ら](#)

➡ [わ](#)

英数字

- **AES**

セキュリティ方式の一種で、WPA/WPA2 でも利用できる暗号化方式の一種です。米国政府内での情報処理用に採用された強固な暗号化方式です。

- **AirMac ネットワーク (インフラ)**

無線 LAN の通信方式の 1 つです。無線通信端末 (パソコン、プリンターなど) と無線 LAN のアクセスポイントを経由してネットワークに接続する方式です。

- **AOSS (AirStation One-Touch Secure System)**

無線 LAN でのネットワーク接続をワンタッチで設定できるサービスです。

- **Bonjour**

Mac OS に搭載されている機能で、ネットワーク上にある通信可能な機器を自動的に検出するサービスです。

- **DHCP サーバー機能**

ルーターやアクセスポイントの機能で、ネットワーク上のプリンターやパソコンが起動すると、その都度ルーターやアクセスポイントから、IP アドレスなどのネットワーク利用に必要な設定情報をプリンターやパソコンに自動的に割り当てます。

- **DNS サーバー**

機器の名称を IP アドレスに変換するサーバーです。手動で IP アドレスを設定する場合は、プライマリサーバーとセカンダリサーバーの IP アドレスを設定します。

- **IEEE 802.11b**

周波数 2.4GHz の帯域を使う無線 LAN の国際規格です。最大 11Mbps の転送速度で、数十メートルの範囲にある複数の端末が通信を行うことができます。

- **IEEE 802.11g**

周波数 2.4GHz の帯域を使う無線 LAN の国際規格です。最大 54Mbps の転送速度で、数十メートルの範囲にある複数の端末が通信を行うことができます。

IEEE 802.11b との互換性もあります。

- **IEEE 802.11n**

周波数 2.4GHz の帯域に加え 5GHz の帯域の両方を使う無線 LAN の国際規格です。複数のアンテナを同時に利用したり、通信に使用するチャンネルを複数同時に利用することで従来よりも大きな転送速度を実現しますが、組み合わせる機器により通信速度が左右されることがあります。最大 600Mbps の転送速度で数十メートルの範囲にある複数の端末が通信を行うことができます。

IEEE 802.11b や IEEE 802.11g とも相互接続ができます。

- **IPv4/IPv6**

インターネットで利用されているインターネットプロトコル (IP) です。IPv4 はアドレス資源を 32 ビットで管理、IPv6 はアドレス資源を 128 ビットで管理しています。

- **IP アドレス**

パソコンやプリンターなどの機器ごとに割り振られた固有の番号で、データのやりとりをする場合に送り先の機器を指定するために使われます。特に TCP/IP を使用しているインターネットでは、すべての機器に固有の IP アドレスが必要です。

通常、IP アドレスは無線 LAN アクセスポイントやルーターの DHCP サーバー機能により自動で割り当てられます。

- **LPR (Line Printer daemon protocol)**

TCP/IP 上で動作するプラットフォームに依存しない印刷プロトコルです。双方向通信はサポートしていません。

- **MAC アドレス**

データをやり取りするための機器に付属する固有の番号です。機器の製造元の各社でそれぞれ固有の番号を割り当てるため、同じ MAC アドレスを持つ製品は存在しません。

- **PSK**

WPA / WPA2 で採用された認証方式の一種です。

- **SSID**

SSID とは無線 LAN の識別子です。ネットワーク名、アクセスポイント名と表記されることもあります。

無線 LAN では近隣の無線 LAN とデータが混信する可能性があるため、通信したい機器同士を識別するために SSID が使われます。

ご使用になる無線 LAN 機器 (アクセスポイント、パソコン、プリンターなど) には同じ SSID を設定します。SSID は半角英数字 32 文字以内で指定します。大文字小文字は区別されます。

- **TCP/IP**

インターネットや LAN の標準プロトコルです。ネットワークを介してパソコンやプリンターなどの機器同士が通信を行うための通信規約です。

- **TKIP**

WPA / WPA2 で採用された暗号化プロトコルの一種です。

- **USB**

パソコンと周辺機器を接続するための規格です。電源を入れたまま抜き差しできるメリットがあります。この規格に適合したケーブルを USB ケーブルと言います。

- **WEP/WEP キー**

WEP とは IEEE 802.11 で採用されているセキュリティ方式の一種です。アクセスポイントとクライアント（パソコンやプリンター）の両方に同じ WEP キーを設定し、通信相手を認証すると同時に、通信内容の暗号化と復号化を行ってデータの安全性を確保します。

本製品では、WEP キーの長さとして 64 ビットと 128 ビットがあり、キーの書式として文字と 16 進数があります。また、使用するキーの番号として 1 から 4 があります。

- **Wi-Fi (ワイ・ファイ)**

Wi-Fi Alliance による無線 LAN 規格のマーケティング上のブランドネームです。Wi-Fi Alliance の相互接続性テストに合格した製品のみにも与えられます。

本製品は Wi-Fi 認定製品です。

- **WPA**

Wi-Fi Alliance が 2002 年 10 月に発表した無線 LAN のセキュリティ方式の一種です。WEP よりもセキュリティ強度が向上しています。

- 認証

WPA の認証方式には、認証サーバーがない環境でも使用できる「WPA パーソナル」と、認証サーバーを必要とする「WPA エンタープライズ」があります。

本製品では、WPA パーソナルをサポートしています。

- パスフレーズ

WPA パーソナル認証で使用する暗号化キーです。

8 文字から 63 文字の ASCII 文字、または 64 ビットの 16 進数で入力します。

- **WPA2**

Wi-Fi Alliance が 2004 年 9 月に発表したセキュリティ方式の一種です。WPA の新バージョンで、IEEE 802.11i が採用した暗号化方式「AES (Advanced Encryption Standard : 高度暗号化規格)」に対応しています。

- 認証

WPA2 の認証方式には、認証サーバーがない環境でも使用できる「WPA2 パーソナル」と、認証サーバーを必要とする「WPA2 エンタープライズ」があります。

本製品では、WPA2 パーソナルをサポートしています。

- パスフレーズ

WPA2 パーソナル認証で使用する暗号化キーです。

8 文字から 63 文字の ASCII 文字、または 64 ビットの 16 進数で入力します。

- **WPS (Wi-Fi Protected Setup)**

無線 LAN 機器の接続とセキュリティの設定を簡単に実行するための規格です。無線 LAN アクセスポイントと安全な無線 LAN 通信を行うための暗号化を行うためのセキュリティ設定を簡単にできるように、特定の ID (4 桁から 8 桁の数字) を入力すれば設定が完了する PIN 方式や、設定時にボタンを押すだけで設定が完了するプッシュボタン方式があります。

あ

• アクセスポイント

無線 LAN のネットワークを構築するときにネットワークと無線通信端末（パソコンなど）を接続し、データ通信の中継をする装置です。

インフラストラクチャーモードでの通信の中継点となります。

パソコンとプリンターはアクセスポイントを経由して通信します。

• アクセスポイントモード

アクセスポイントや無線 LAN ルーターがない環境で、本製品をアクセスポイントとして使用し、本製品と外部無線通信端末（パソコン、スマートフォン、タブレットなど）を接続します。

本製品のアクセスポイントモードを使用すると、最大 5 台の無線通信端末を本製品に接続することができます。

• アドホック

無線 LAN の通信方式の 1 つです。同じ SSID の名前を設定した無線通信端末（パソコン、プリンターなど）が直接データ通信を行う方式です。アクセスポイントを必要としないのが特長です。その際、無線通信端末同士はピアツーピアで接続され、お互いのリソースを共有できます。本製品ではご使用になれません。

か

• 管理パスワード

IJ Network Tool でプリンターのネットワーク設定を変更するための管理用パスワードです。

• キーの長さ

パスワード（WEP キー）の長さです。[64 ビット] または [128 ビット] から選びます。キーの長さは長い方がより複雑なパスワード（WEP キー）を設定できます。

• キーの書式

パスワード（WEP キー）の書式を、[文字] または [16 進数] から選びます。選んだキーの書式により、使用できる文字が異なります。

◦ 文字

半角英数字、またはアンダーバー「_」を含む 5 文字または 13 文字の文字列で指定してください。大文字小文字は区別されます。

◦ 16 進数

10 桁または 26 桁の 0~9、A~F、a~f（16 進数）で指定してください。

さ

• サブネットマスク、サブネットワークアドレス

IP アドレスはネットワークアドレス番号とホストアドレス番号に分けられますが、そのうち、IP アドレスからサブネットワークアドレスを割り出すための値をサブネットマスクといいます。通常、サブネットマスクは無線 LAN アクセスポイントやルーターの DHCP サーバー機能により自動で割り当てられます。

例：

IP アドレス : 192.168.127.123

サブネットマスク : 255.255.255.0

上記例のサブネットワークアドレス : 192.168.127.0

- **信号強度**

プリンターがアクセスポイントから受信している電波の強さが 0~100% で表示されます。

- **ステルス機能**

アクセスポイントが SSID 情報を含んだデータを公開しないことでその存在を隠す機能です。ステルス機能が設定されたアクセスポイントはアクセスポイント一覧に表示されないため SSID を直接入力する必要があります。

AirMac をお使いの場合、「非公開ネットワーク」がこの機能にあたります。

た

- **通信状況**

アクセスポイントとプリンターの接続状況を確認できます。

- **通信レベル**

プリンターがアクセスポイントから受信しているノイズ (妨害電波) を除いた電波の状態が 0~100% で表示されます。

な

- **認証方式**

アクセスポイントとプリンターが無線 LAN 通信を行う際に相手を確認するための方式です。アクセスポイントとプリンターの設定を合わせる必要があります。

セキュリティ方式が WEP に設定されているときは、IJ Network Tool から本製品の設定を [オープン] または [共有キー] に固定することもできます。

WPA/WPA2 の際は PSK を使用します。

- 自動

アクセスポイントの認証方式に合わせて認証を行います。

- オープン

[パスワード (WEP) を使用する] を選んでいても、認証時のみパスワード (WEP キー) を使用せずに、通信相手として認証する方式です。

- 共有キー

[パスワード (WEP) を使用する] を選び、使用するキーとして設定したパスワード (WEP キー) により暗号化して認証する方式です。

- **ネットワーク (SSID)**

SSID とは無線 LAN の識別子です。ネットワーク名、アクセスポイント名と表記されることもあります。

無線 LAN では近隣の無線 LAN とデータが混信する可能性があるため、通信したい機器同士を識別するために SSID が使われます。

ご使用になる無線 LAN 機器（アクセスポイント、パソコン、プリンターなど）には同じ SSID を設定します。SSID は半角英数字 32 文字以内で指定します。大文字小文字は区別されます。

は

- **パスワード (WEP) /パスワード (WEP キー)**

WEP とは IEEE 802.11 で採用されているセキュリティ方式の一種です。アクセスポイントとクライアント（パソコンやプリンター）の両方に同じ WEP キーを設定し、通信相手を認証すると同時に、通信内容の暗号化と復号化を行ってデータの安全性を確保します。

本製品では、WEP キーの長さとして 64 ビットと 128 ビットがあり、キーの書式として文字と 16 進数があります。また、使用するキーの番号として 1 から 4 があります。

- **パフォーマンス**

プリンターを使用できるかどうかの現在の動作状態が表示されます。

- **ファイアウォール**

ネットワークにおける不正な侵入を防ぐシステムです。

ブロードバンドルーターやお使いのパソコンにインストールされているオペレーティングシステムやセキュリティソフトウェアに用意されています。

- **プロキシサーバー**

LAN 接続されたコンピューターとインターネットを中継するサーバーです。プロキシサーバーを使用する場合は、プロキシサーバーのアドレスとポート番号を設定します。

ま

- **無線チャンネル**

無線 LAN では、使用する周波数帯域を分割し無線チャンネルと呼んでいます。

インフラストラクチャーの場合、無線チャンネルはアクセスポイントに自動的に合わせられます。

本製品では、1 から 13 チャンネルが利用可能です。（ご購入の国や地域によっては、12、13 チャンネルは利用できません。）

同じフロアや隣接した場所に、SSID/ネットワークの名前は異なるが同一の無線チャンネルを使用している複数の無線 LAN がある場合は、相互干渉により通信速度が遅くなることがあります。この場合は、それぞれの無線 LAN ごとに使用する無線チャンネルを離して設定すると、相互干渉が抑えられ通信速度が上がります。

ら

- **らくらく無線スタート**

無線 LAN でのネットワーク接続をワンタッチで設定できるサービスです。

- **ルーター**

異なるネットワークと通信する際に中継となる機器のことです。

わ

- **ワイヤレス LAN**

配線を必要としない LAN (Local Area Network) のことです。

1 つの建物内や敷地内など、比較的狭い範囲で電波などを使用してネットワークを構築します。

IEEE 802.11 に準拠したシステムを利用すると、ケーブルを使わずパソコンや周辺機器、ネットワークを共有できます。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

• 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
メールの内容
等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

• 不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）
などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

制限事項

無線 LAN 接続で本製品を使用する場合は、無線ネットワークに WEP や WPA、WPA2 といったセキュリティを設定することをお勧めします。また、Wi-Fi に準拠しない製品との無線通信の保証はいたしかねますのでご了承ください。

本製品に接続するパソコンの台数が多すぎると印刷速度などパフォーマンスが低下する場合があります。

きれいに印刷するためのヒント集

- ▶ インクについて知っておきたいこと
- ▶ 印刷を失敗しないためのポイント
- ▶ 用紙をセットしたあとは、用紙の設定を忘れずに
- ▶ 印刷を中止するときは
- ▶ 使用時の注意
- ▶ いつもきれいな印刷を楽しむためのポイント
- ▶ 本製品を移送するときの注意

インクについて知っておきたいこと

印刷以外にもインクが使われる？

意外かもしれませんが、インクは印刷以外にも使われることがあります。

付属のセットアップ用インクタンクを取り付けて初めてプリンターをご使用になる際には、プリントヘッドにインクを満たして印刷可能な状態にするためインクを消費します。このため、セットアップ用インクタンクで印刷できる枚数が、2回目以降に取り付けるインクタンクが印刷できる枚数より少なくなります。

カタログなどに記載されている印刷コストは、プリンターの初期セットアップに使用したインクタンクまたはインクカートリッジではなく、2回目以降に取り付けたインクタンクまたはインクカートリッジを使用して算出しています。

きれいな印刷を保つためにインクが使われることもあります。本製品には、インクがふき出されるノズルを自動的にクリーニングし、目づまりを防ぐ機能が付いています。クリーニングでは、ノズルからインクを吸い出すため、わずかな量のインクが使用されます。

重要

- 吸い出されたインクは、製品内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体は満杯になると交換が必要です。お客様ご自身での交換はできませんので、エラーメッセージが表示されたら、お早めにパーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口へ交換をご依頼ください。

➔ [トラブルが発生したときは](#)

モノクロ印刷でもカラーインクが使われる？

モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。モノクロでしか印刷していなくてもカラーインクが減るのはそのためです。

ブラックインクが2つあるのはなぜ？

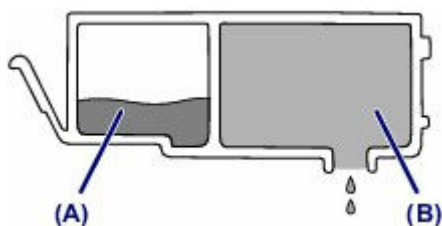
本製品のブラックインクには、染料インク（BCI-351<BK>またはBCI-351XL<BK>）と顔料インク（BCI-350<PGBK>、BCI-350XL<PGBK>またはBCI-355XXL<PGBK>）の2種類あります。

染料インクはおもに写真やイラストなどの印刷に使われ、顔料インクは文字などの印刷に使われます。それぞれの用途が異なるため、どちらかのインクがなくなっても、もう一方のインクが代わりに使われることはありません。どちらか一方でもインクがなくなった場合には、インクタンクの交換が必要になります。

また、2つのブラックインクは、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定に応じて自動的に使い分けられます。お客様によるインクの使い分けはできません。

インクが少なくなったらランプでお知らせ

インクタンク内部は、液体のインクをためている部分（A）とそのインクが染み込んだスポンジ部分（B）とでできています。



まず (A) がなくなると、インクランプがゆっくり点滅し、インクが少なくなったことをお知らせします。次に (B) がなくなると、インクランプの点滅がはやくなり、新しいインクタンクへの交換をお知らせします。

➡ [インクの状態をインクランプで確認する](#)

印刷を失敗しないためのポイント

印刷前に本製品の状態を確認する

- プリントヘッドの状態は大丈夫？

印刷がかすれてはせっかくの用紙が無駄に……。ノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認しておきましょう。

➔ [お手入れの手順について](#)

- 本製品の内部がインクで汚れていませんか？

大量に印刷したあとやフチなし印刷をしたあとは、用紙の通過した部分がインクで汚れていることがあります。[インクふき取りクリーニング](#)で内部のそうじをしましょう。

用紙のセット方法を確認する

- 用紙の向きは大丈夫？

印刷したい面を表にしてセットします。

➔ [用紙をセットする](#)



- はがきはどちらの面を先に印刷？

はがきの両面に印刷するときは、通信面から先に印刷すると、よりキレイに仕上がります。

➔ [はがきに印刷するときの注意](#)

- その用紙、反っていませんか？

反った用紙は紙づまりの原因に。用紙は平らにしてからセットしてください。

➔ [印刷面が汚れる／こすれる](#)の「反りのある用紙は、反りを直してから使用してください」

用紙をセットしたあとは、用紙の設定を忘れずに

用紙の種類を設定しないと、せっかく正しく用紙をセットしても満足な印刷結果が得られないことがあります。用紙のセットが済んだら、かならずセットした用紙の種類を設定してください。

➡ [印刷結果に満足できない](#)

用紙には、写真がきれいに印刷できるよう表面に特殊なコーティングが施されたものや、文書に適したものなどさまざまな種類があります。

それぞれの用紙に最適な画質で印刷できるよう、用紙の種類の設定には、あらかじめ用紙ごとに異なる設定（インクの使いかた、インクのふき出し方法、ノズルとの間隔など）がされています。

そのため、セットした用紙に合った設定を選ぶことで、それぞれの用紙に適した印刷ができるのです。

印刷を中止するときは

電源ボタンは押さないで！

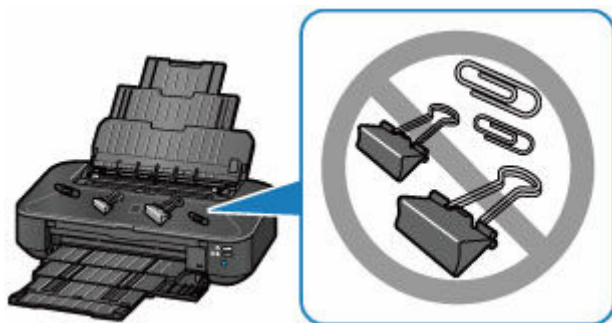
印刷中に電源ボタンを押してしまうと、パソコンから送られた印刷データなどが本製品にたまって印刷できなくなることがあります。

印刷を中止したいときは、リセットボタンを押してください。

使用時の注意

トップカバーの上に物を置かないで!

トップカバー上には物を置かないでください。トップカバーを開けたときに後トレイに物が落ち、故障の原因になります。また、上から物が落ちる場所などには、本製品を置かないでください。



いつもきれいな印刷を楽しむためのポイント

きれいな印刷を保つカギは、プリントヘッドの乾燥と目づまりを防ぐこと。そのために次のことを守って、いつもきれいな印刷を楽しんでください。

電源が切れるまで電源プラグは抜かない

電源ボタンを押して電源を切ると、本製品は自動的にプリントヘッド（インクのふき出し口）にキャップをして乾燥を防ぐようになっています。ところが、電源ランプが消える前にコンセントから電源プラグを抜いてしまうと、プリントヘッドが正しくキャップされずに乾燥や目づまりの原因となります。

[電源プラグを抜く](#)ときは電源ランプが消えていることを確認してください。

定期的に印刷しよう

サインペンは長期間使われないと、キャップをしていてもペン先が乾いて書けなくなることがあります。同様に、プリントヘッドも印刷をしないと乾燥して目づまりを起こす場合があります。最低でも、月に1回程度は印刷することをお勧めします。

▶▶▶ 参考

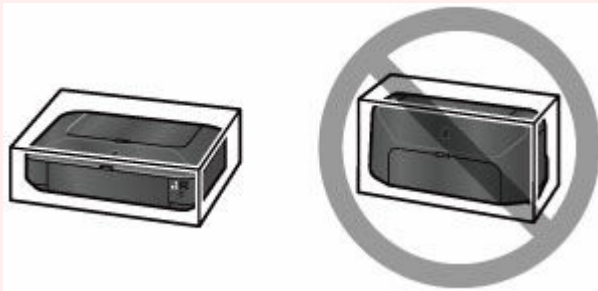
- 用紙によっては、印刷した部分を蛍光ペンや水性ペンでなぞったり、水や汗が付着したりすると、インクがにじむことがあります。

本製品を移送するときの注意

引越しなどで本製品を別の場所に移送するときは、次のことに注意してください。

重要

- 丈夫な箱に本製品の底面が下になるように入れ、保護材を十分につめて梱包し、本製品が安全に移送されるようにしてください。
- プリントヘッド、インクタンクは取り付けられた状態で、本製品の電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- 梱包後は、箱を傾けたり、立てたり、逆さにしたりしないでください。輸送中にインクが漏れるおそれがあります。
- 運送業者に輸送を依頼するときは、本製品の底面を下にした状態で、「精密機器」および「天地無用」を指定してください。



1. 本製品の電源を切る
2. 電源ランプが消えていることを確認して、[電源プラグをコンセントから抜く](#)

重要

- 電源ランプが白色に点灯／点滅しているときは、電源プラグをコンセントから抜かないでください。本製品の不良や故障の原因になり、印刷できなくなることがあります。

3. 用紙サポートを収納して閉じる
4. 排紙トレイを収納し、フロントカバーをゆっくり閉じる
5. 接続ケーブルと電源コードを取り外す
6. 各カバー類が開かないようにテープを貼って固定し、袋に入れる
7. 本製品の周囲を保護材ではさんで箱に入れる

原稿を印刷するときの注意事項

以下を原稿として複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合をのぞき違法となります。また、人物の写真などを複製などする場合には肖像権が問題になることがあります。

通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

[関係法律]

- 刑法
- 著作権法
- 通貨及証券模造取締法
- 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- 郵便法
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙犯罪処罰法
- 印紙等模造取締法

仕様

装置の概要

印刷解像度 (dpi)	9600* (横) x 2400 (縦) * 最小 1/9600 インチのドット (インク滴) 間隔で印刷します。
インターフェース	プリンター接続部 : Hi-Speed USB *1 LAN 接続部 : 有線 LAN 100BASE-TX / 10BASE-T 無線 LAN IEEE802.11n / IEEE802.11g / IEEE802.11b *2 *1 Hi-Speed USB でのご使用は、パソコン側が Hi-Speed USB に対応している必要があります。 また、Hi-Speed USB インターフェースは USB 1.1 の完全上位互換ですので、パソコン側のインターフェースが USB 1.1 でも接続してご使用いただけます。 *2 AOSS、らくらく無線スタート、WPS (Wi-Fi Protected Setup)、WCN (Windows Connect Now)、ケーブルレスセットアップで接続が可能です。
印字幅	最長 322.2 mm (フチなし時 : 最長 329 mm (A3+))
動作環境	温度 : 5 ~ 35 °C 湿度 : 10 ~ 90 % RH (結露しないこと) ※温度・湿度条件によっては、プリンターの性能を発揮できず、印刷品質の低下が起きる場合があります。 推奨環境は、以下のとおりです。 温度 : 15 ~ 30 °C 湿度 : 10 ~ 80 % RH (結露しないこと) ※写真印刷用紙などの温度・湿度条件については、用紙のパッケージまたは用紙に付属の取扱説明書を参照してください。
保存環境	温度 : 0 ~ 40 °C 湿度 : 5 ~ 95 % RH (結露しないこと)
電源	AC 100 V 50/60 Hz (付属の電源コードは AC 100 V 用です)
消費電力	印刷時 : 約 24 W *1 待機時 (スリープ時) : 約 2.0 W *1*2 電源 OFF 時 : 約 0.3 W *3 *1 無線 LAN 有効時 *2 スリープへの移行時間は変更できません。 *3 電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。電力消費をなくするためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
外形寸法	約 584 mm (横) x 310 mm (奥行き) x 159 mm (高さ) ※用紙サポートと排紙トレイを格納した状態
質量	本体 約 8.1 kg

	※プリントヘッド/インクタンクを取り付けた状態
プリントヘッド/インク	5120 ノズル (顔料 BK 1024 ノズル、Y/染料 BK 各 512 ノズル、C/M 各 1536 ノズル)

ネットワーク仕様

通信プロトコル	TCP/IP
有線 LAN 部	準拠規格 : IEEE802.3u (100BASE-TX) / IEEE802.3 (10BASE-T) 伝送速度 : 10 M/100 Mbps (自動切替)
無線 LAN 部	準拠規格 : IEEE802.11n / IEEE802.11g / IEEE802.11b 周波数帯域 : 2.4 GHz 帯 チャンネル : 1-13 有効範囲 : 屋内 50 m (164 フィート) ※環境条件により異なります。 セキュリティ : WEP (64/128 bit) WPA-PSK (TKIP/AES) WPA2-PSK (TKIP/AES) セットアップ : AOSS らくらく無線スタート WPS (プッシュボタン方式/PIN コード方式) WCN (WCN-NET) ケーブルレスセットアップ その他 : 管理パスワード

動作条件

OS の動作条件が高い場合はそれに準じます。

Windows

対応 OS	Windows 8、Windows 8.1 Windows 7、Windows 7 SP1 Windows Vista SP1、Windows Vista SP2 Windows XP SP3 (32-bit のみ)
ブラウザ	Internet Explorer 8 以上
ハードディスク空き容量	3 GB 以上 注) 付属のソフトウェアのインストールに必要な容量。 容量は予告なく変更となる場合があります。
表示環境	XGA 1024 x 768 以上

Mac OS

対応 OS	Mac OS X v10.6.8 以上
ブラウザ	Safari 5 以上
ハードディスク空き容量	1.5 GB 以上 注) 付属のソフトウェアのインストールに必要な容量。 容量は予告なく変更となる場合があります。
表示環境	XGA 1024 x 768 以上

その他

iOS、Android、Windows RT でご使用できる機能などに制限があります。
詳細はマニュアルまたは、キヤノンのホームページでご確認ください。

モバイル印刷機能

Apple AirPrint

Google Cloud Print

- オンラインマニュアルを使用するには、インターネット接続が必要です。
- Windows OS でご使用になる場合、.NET Framework 4 または 4.5 のインストールが必要です。
- Windows OS でご使用になる場合、ソフトウェアのインストールには、CD-ROM ドライブまたはネットワーク接続が必要になります。
- Windows XP でご使用になる場合、XPS Essentials Pack が必要です。
- Windows 8.1、Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XP のいずれかがプレインストールされているコンピューターが必要です。
- Windows Media Center では、一部の制限があります。
- Easy-WebPrint EX をご使用になる場合は、Internet Explorer 8/9/10 (Windows) が必要です。
Internet Explorer 9/10 で Easy-WebPrint EX をお使いになる場合、Web からのダウンロードが必要です。
- Mac OS 拡張 (ジャーナリング) または Mac OS 拡張でフォーマットされたハードディスクが必要です。
- Mac OS でご使用になる場合、ソフトウェアのインストールには、ネットワーク接続が必要になります。

環境および化学安全情報

製品の環境情報および化学安全情報 (MSDS) につきましては、キヤノンホームページにてご覧いただけます。

canon.jp/ecology

■使用済み製品の廃棄について

本製品をご家庭で使用された場合は「一般廃棄物」、業務上使用された場合は「産業廃棄物」として廃棄処理をお願いしております。

ご家庭で使用された場合は、お住まいの地方自治体のルールに従い、一般廃棄物として廃棄をお願いいたします。

業務上使用された場合は、産業廃棄物として廃棄をお願いいたします。

また、キヤノンホームページ (canon.jp/ecology) でも処理についてのご案内をしておりますので、ご確認ください。

仕様は、予告なく変更することがあります。

プリント


▶ パソコンから印刷してみよう

- お使いのアプリケーションソフトで印刷する（プリンタードライバー）

パソコンから印刷してみよう

- ▶ [お使いのアプリケーションソフトで印刷する（プリンタードライバー）](#)

お使いのアプリケーションソフトで印刷する（プリンタードライバー）

- ➡ [かんたんな設定で印刷を行う](#)  **基本**
- ➡ [いろいろな印刷](#)
- ➡ [印刷品質の変更や画像データの補正](#)
- ➡ [プリンタードライバーの概要](#)
- ➡ [プリンタードライバーの更新](#)

かんたんな設定で印刷を行う

本製品で適切な印刷を行うための、かんたんな設定手順を説明します。

1. 本製品の電源が入っていることを確認
2. 本製品に用紙をセット
3. プリンターを選択

プリントダイアログの [プリンタ] でお使いの機種名を選びます。



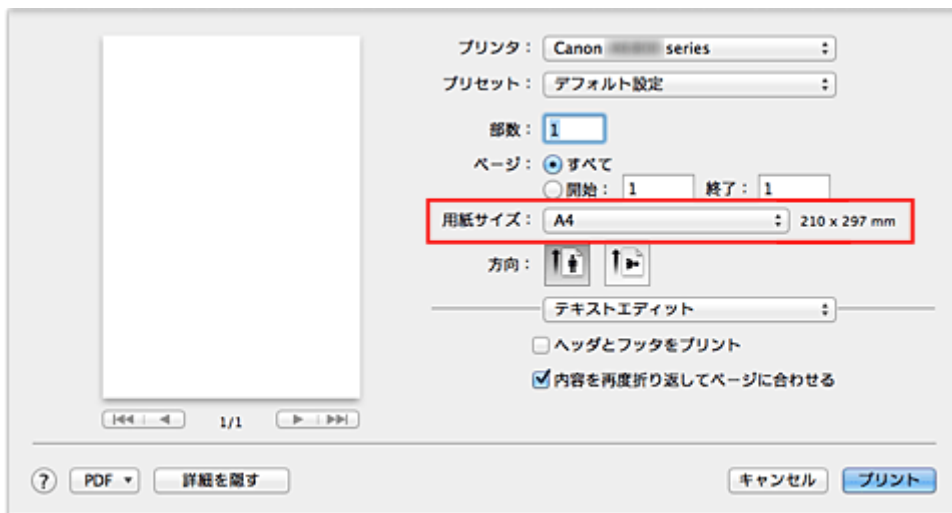
参考

- [詳細を表示] (開閉用三角ボタン) をクリックすると、設定画面が詳細表示に切り替わります。

4. 用紙サイズを選択

[用紙サイズ] で使用する用紙サイズを選びます。

必要に応じて、部数や印刷するページ、方向を設定します。

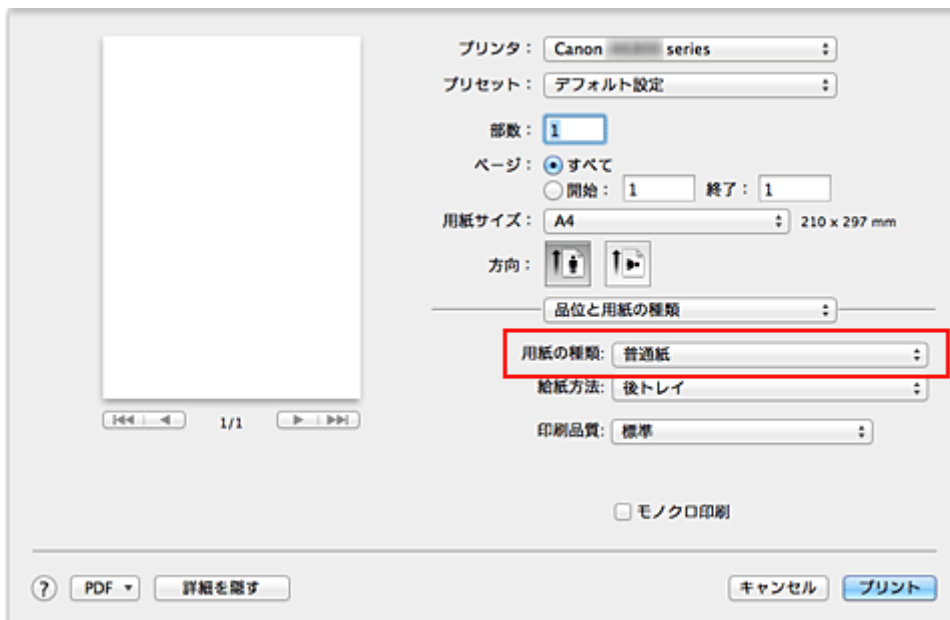


5. ポップアップメニューから「品位と用紙の種類」を選択



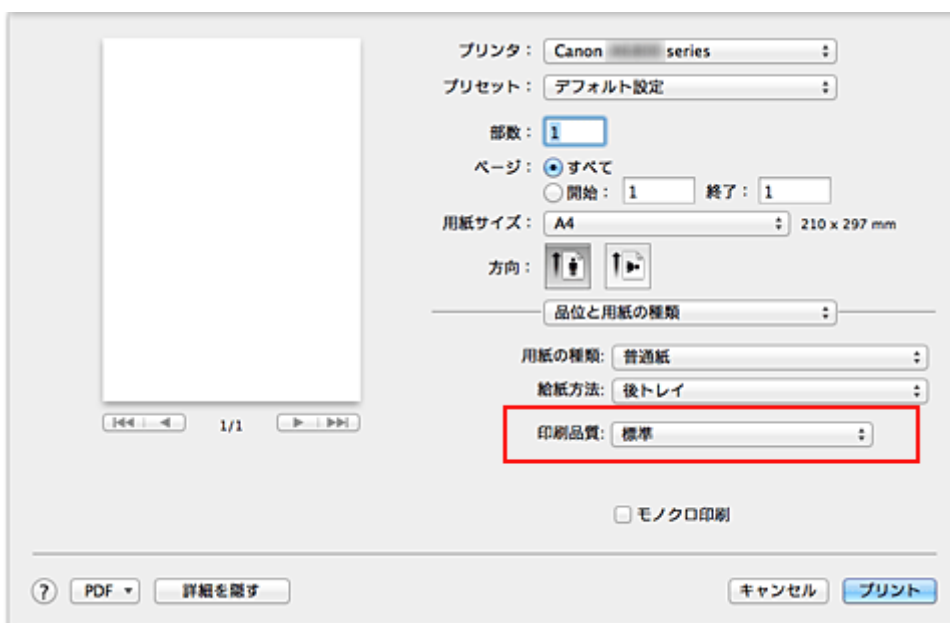
6. 用紙の種類を選択

【用紙の種類】で、本製品にセットしている用紙の種類と同じものを選びます。



7. 印刷品質を選択

[印刷品質] で、[きれい]、[標準]、[下書き] の中から目的に合ったものを選びます。



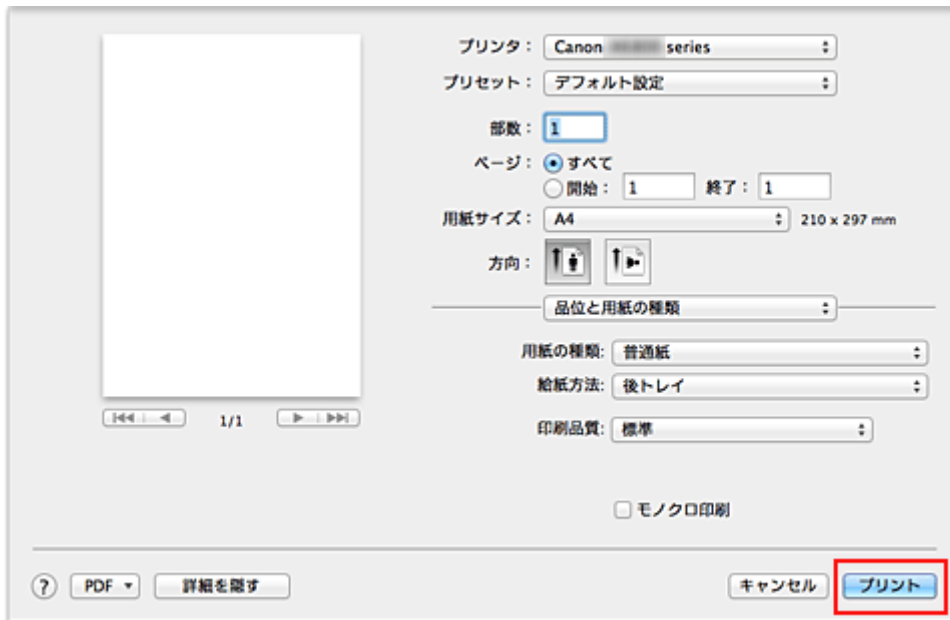
重要

- 印刷設定によっては、選べる印刷品質が異なります。

8. 設定を完了

[プリント] をクリックします。

印刷を実行すると、用紙の種類やサイズに合った印刷を行います。



重要

- [プリセット] で [現在の設定をプリセットとして保存...] ([別名で保存...]) をクリックすると、[設定した内容を登録](#)できます。

プリンタードライバーでの用紙の設定

本製品を使用するときは、最適な印刷結果を得るために、印刷に適した用紙を選んでください。
本製品では以下の用紙が使用できます。

市販の用紙

用紙の名称	プリンタードライバーでの [用紙の種類]
普通紙 (再生紙を含む)	[普通紙]
はがき/年賀はがき	通信面: [はがき] あて名面: [すべてのはがき(あて名面)] / [はがき]
インクジェットはがき/インクジェット紙年賀はがき	通信面: [インクジェットはがき(通信面)] あて名面: [すべてのはがき(あて名面)] / [はがき]
インクジェット光沢はがき/写真用年賀はがき	通信面: [インクジェット写真用はがき(通信面)] あて名面: [すべてのはがき(あて名面)] / [はがき]
往復はがき	通信面・あて名面: [はがき]
封筒	[封筒]

キヤノン純正紙 (書類の印刷)

用紙の名称 <型番>	プリンタードライバーでの [用紙の種類]
カラー普通紙 <LC-301>	[普通紙]
キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101>	[普通紙]
キヤノン普通紙・ホワイト両面厚口 <SW-201>	[普通紙]

キヤノン純正紙 (写真の印刷)

用紙の名称 <型番>	プリンタードライバーでの [用紙の種類]
キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド <GL-101>	[写真用紙 光沢ゴールド]
キヤノン写真用紙・光沢 プロ [プラチナグレード] <PT-201>	[光沢プロ プラチナグレード]
キヤノン写真用紙・微粒面光沢 ラスター <LU-101>	[写真用紙 微粒面光沢 ラスター]
キヤノン写真用紙・絹目調 <SG-201>	[写真用紙 絹目調]
キヤノン写真用紙・光沢 スタンダード <SD-101>	[写真用紙 光沢 スタンダード]
マットフォトペーパー <MP-101>	[マットフォトペーパー]

キヤノン純正紙 (年賀状、挨拶状の印刷)

用紙の名称 <型番>	プリンタードライバーでの [用紙の種類]
------------	----------------------

キヤノン写真はがき・マット <MH-101>	通信面：[インクジェットはがき(通信面)] あて名面：[すべてのはがき(あて名面)] / [[はがき]
キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>	通信面：[インクジェット写真用はがき(通信面)] あて名面：[すべてのはがき(あて名面)] / [[はがき]

キヤノン純正紙（ビジネス文書の印刷）

用紙の名称 <型番>	プリンタードライバーでの [用紙の種類]
高品位専用紙 <HR-101S>	[高品位専用紙]

キヤノン純正紙（オリジナルグッズ作り）

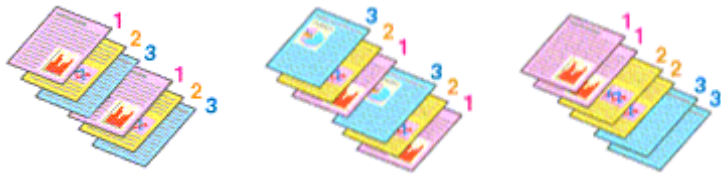
用紙の名称 <型番>	プリンタードライバーでの [用紙の種類]
Tシャツ転写紙 <TR-301>	[Tシャツ転写紙]
ピクサスブチシール（16面光沢フォトシール） <PS-101>	[写真用紙 光沢ゴールド]
ピクサスブチシール・フリーカット <PS-201>	[写真用紙 光沢ゴールド]
フォトシールセット <PSHRS>（2面/4面/9面/16面）	[写真用紙 光沢ゴールド]
片面光沢名刺用紙 <KM-201>	[写真用紙]
両面マット名刺用紙 <MM-101>	写真・イラスト：[写真用紙] 文字：[普通紙]

いろいろな印刷

- ➡ [部数と印刷順序を設定する](#)
- ➡ [とじしろを設定する](#)
- ➡ [フチなし全面印刷を行う](#)
- ➡ [用紙サイズに合わせて印刷する](#)
- ➡ [拡大/縮小印刷を行う](#)
- ➡ [割り付け印刷を行う](#)
- ➡ [はがきに印刷する](#)
- ➡ [印刷前に印刷結果を表示する](#)
- ➡ [用紙の縦横サイズを設定する \(カスタム用紙サイズ\)](#)

部数と印刷順序を設定する

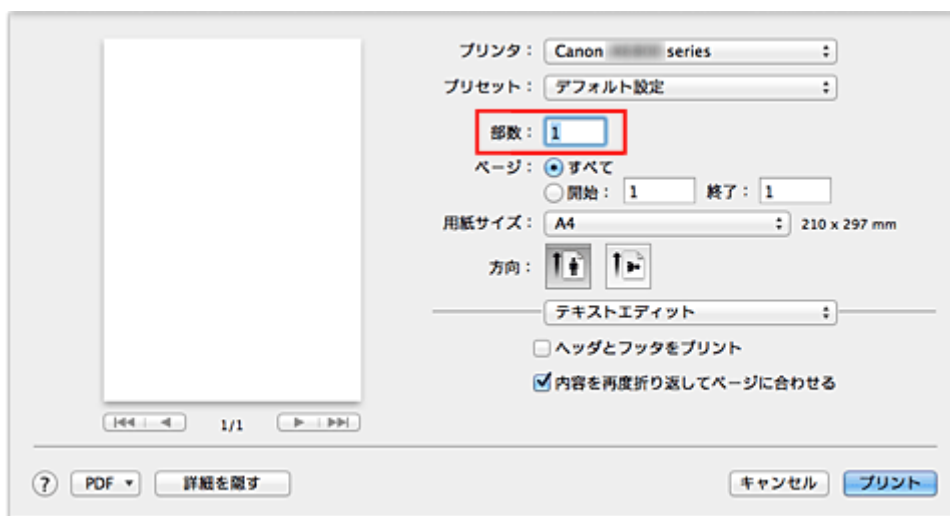
[丁合い] + [逆送り] [丁合い] + [通常] [逆送り]



部数と印刷する順序を設定する手順を説明します。

1. 部数を設定

[プリントダイアログ](#)の[部数]で印刷する部数を設定します。



2. ポップアップメニューから[用紙処理]を選択

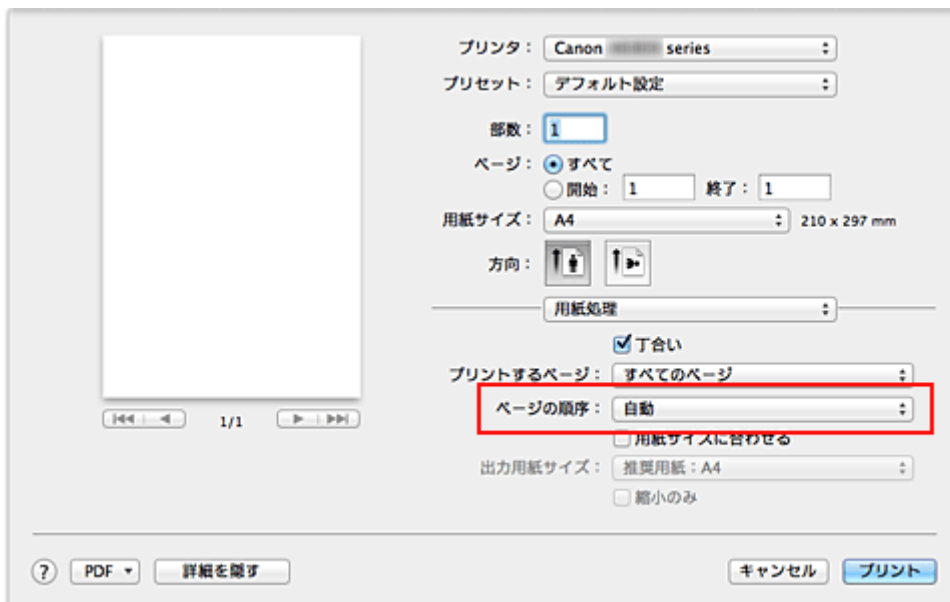
3. [部数]を2部以上に設定した場合は、[丁合い]を設定

1部ずつまとまるように印刷したいときは、[丁合い]にチェックマークを付けます。
同一ページでまとまるように印刷したいときは、チェックマークを外します。

4. 印刷順序を設定

[ページの順序]を確認します。

[自動]または[逆送り]を選んだ場合は、最終ページから印刷されます。
[通常]を選んだ場合は、最初のページから印刷されます。



5. 設定を完了

[プリント] をクリックします。

印刷を実行すると、設定した部数や印刷順序で印刷されます。

重要

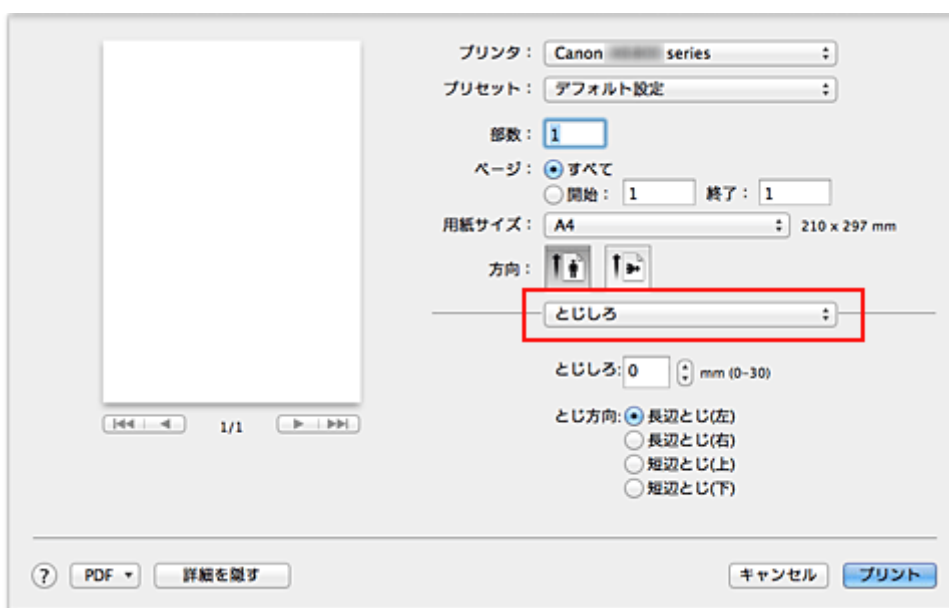
- 原稿を作成したアプリケーションソフトに同様の機能がある場合は、プリンタードライバーで設定を行ってください。印刷結果が思わしくない場合は、アプリケーションソフトで設定を行ってください。両方で設定すると、印刷枚数が2つの設定をかけた数になったり、印刷順序の指定が無効になったりすることがあります。

とじしろを設定する



とじしろの幅ととじ方向を設定する手順を説明します。

1. プリントダイアログのポップアップメニューから【とじしろ】を選択



2. とじしろの幅ととじ方向を設定

必要に応じて、【とじしろ】の幅を設定し、【とじ方向】からとじしろの位置を選びます。

▶▶▶ 参考

- とじしろの幅によって、印刷領域は自動的に縮小します。

3. 設定を完了

【プリント】をクリックします。

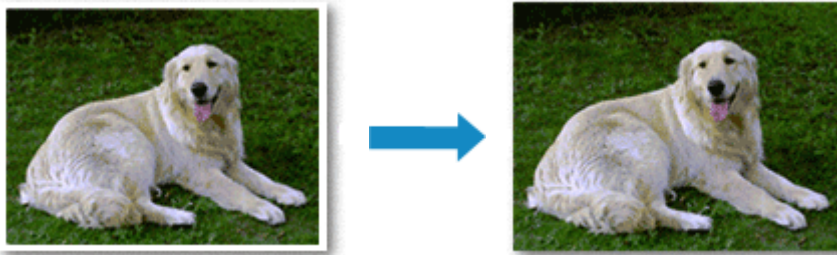
印刷を実行すると、指定したとじしろの幅ととじ方向で印刷されます。

▶▶▶ 重要

- フチなし全面印刷の設定を行っている場合は、【とじしろ】と【とじ方向】はグレー表示となり、設定できません。

フチなし全面印刷を行う

フチなし全面印刷は、用紙からわずかにはみ出す大きさに原稿を拡大して、紙面いっぱいに印刷する機能です。通常の印刷は原稿の周囲に余白ができますが、フチなし全面印刷ではこの余白ができません。写真などを用紙の全面に印刷したいときに設定してください。

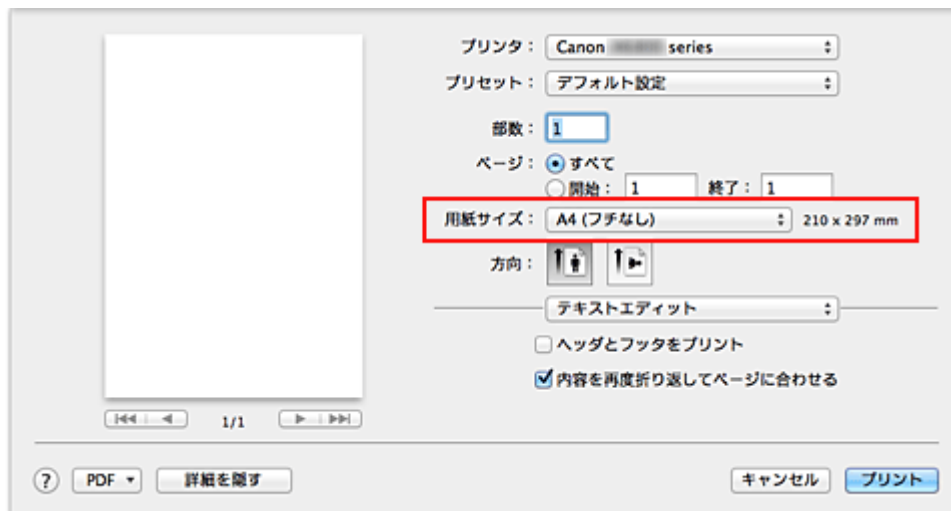


フチなし全面印刷の手順を説明します。

フチなし全面印刷の設定

1. フチなし全面印刷用の用紙サイズを選択

[プリントダイアログ](#)の「用紙サイズ」で「XXX (フチなし)」を選びます。

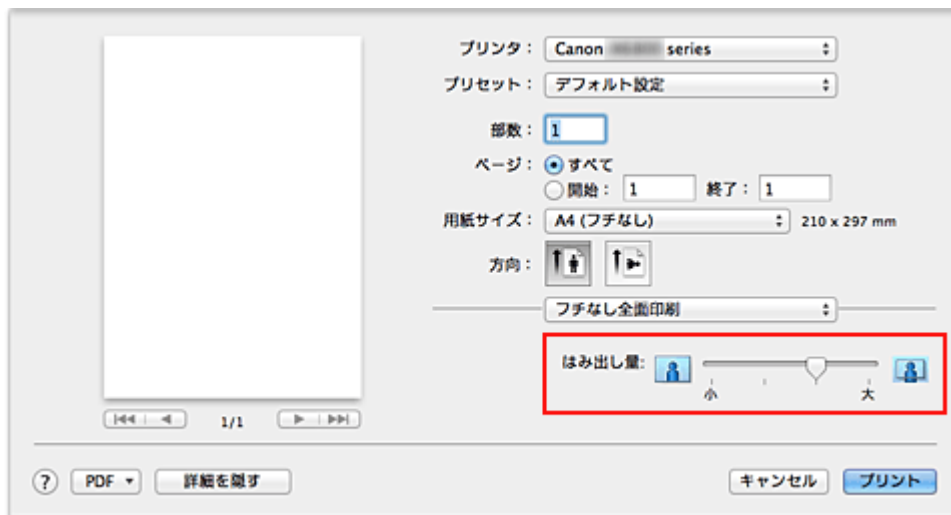


2. ポップアップメニューから「フチなし全面印刷」を選択

3. 用紙からはみ出す量を調整

必要に応じて、「はみ出し量」を調整します。

スライダーを右にドラッグするほどはみ出し量は多く、左にドラッグするほど少なくなります。通常は、右から2番目に設定することをお勧めします。



重要

- [はみ出し量] のスライダーの位置を一番右に設定した場合、用紙の裏面が汚れることがあります。

4. 設定を完了

[プリント] をクリックします。

印刷を実行すると、紙面いっぱいに原稿が印刷されます。

重要

- フチなし全面印刷は、使用できる用紙サイズが決められています。[用紙サイズ] から「(フチなし)」と表示されている用紙を選んでください。
- フチなし全面印刷の設定を行っている場合は、プリントダイアログのポップアップメニュー [品位と用紙の種類] の [用紙の種類] のうち、[封筒]、[高品位専用紙]、[T シャツ転写紙] はグレー表示となり、選べません。
- 用紙の種類によっては、フチなし全面印刷を行うと用紙の上端や下端の印刷品質が低下したり、汚れが発生したりすることがあります。
- 用紙サイズによっては、画像データとの縦横の比率が異なるため、画像の一部が用紙に納まらないことがあります。
その場合は、用紙サイズに合わせてアプリケーションソフトで画像データをトリミングしてください。
- 拡大/縮小印刷や割り付け印刷の設定を行っている場合は、フチなし全面印刷は機能しません。

参考

- [品位と用紙の種類] の [用紙の種類] で [普通紙] を選んでいる場合は、フチなし全面印刷を推奨しません。

印刷範囲を広げたいときは

確実にフチなし全面印刷を実行するためには、原稿のはみ出し量を多くしておけば安心ですが、はみ出した部分の原稿は紙面に印刷されません。そのため、端のほうにある被写体が用紙に納まらないことがあります。

フチなし全面印刷の結果に満足できなかった場合は、はみ出し量を少なくしてください。[はみ出し量] のスライダーを左にドラッグするほど、はみ出し量が少なくなります。

▶▶▶ 重要

- はみ出し量を少なくした場合は、用紙のサイズによっては余白ができることがあります。

▶▶▶ 参考

- [はみ出し量] のスライダーを一番左に設定すると、画像データは原寸で印刷されます。はがきのあて名面を印刷する場合に設定すると、差出人の郵便番号が正しい位置に印刷されます。

用紙サイズに合わせて印刷する

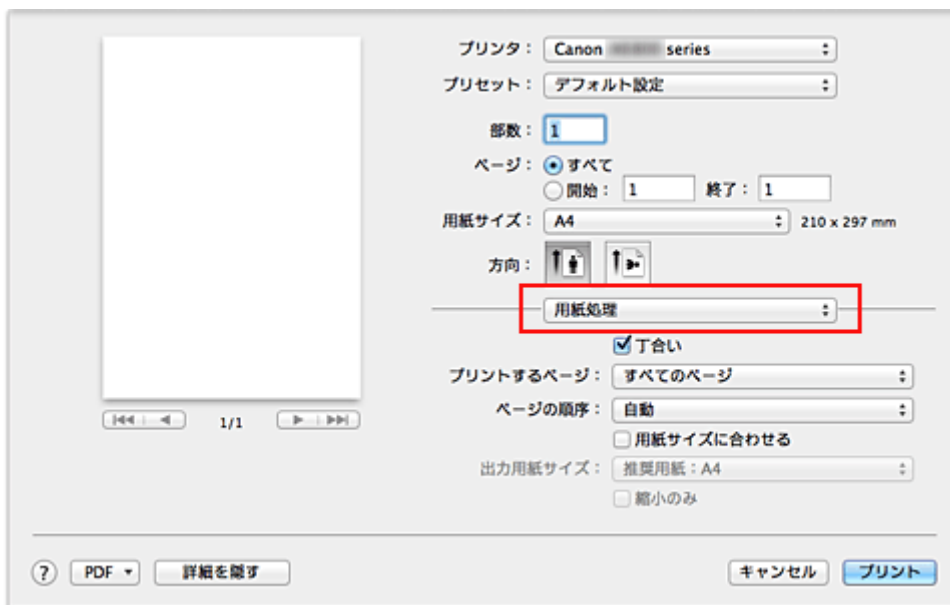


使用する用紙に合わせて原稿を自動的に拡大、または縮小して印刷する手順を説明します。

1. 用紙サイズを確認

[プリントダイアログ](#)の「用紙サイズ」がアプリケーションソフトで設定した用紙サイズになっていることを確認します。

2. ポップアップメニューから「用紙処理」を選択



3. 印刷する用紙サイズを設定

「用紙サイズに合わせる」にチェックマークを付け、「出力用紙サイズ」のポップアップメニューから実際に本製品にセットしている用紙サイズを選びます。

4. 必要に応じて「縮小のみ」を設定

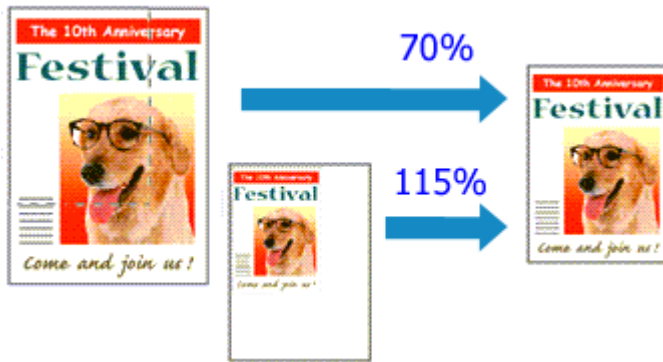
チェックマークを付けると、原稿のサイズが用紙より大きい場合は、用紙に合わせて縮小して印刷されます。原稿のサイズが用紙より小さい場合は、元のサイズで印刷されます。

5. 設定を完了

[プリント] をクリックします。

印刷を実行すると、原稿は用紙に合わせて拡大、または縮小して印刷されます。

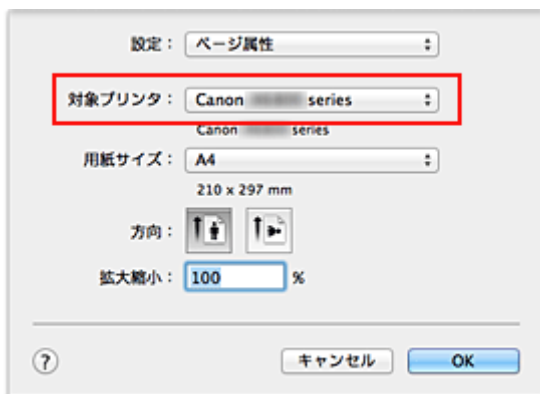
拡大/縮小印刷を行う



原稿を拡大または縮小して印刷する手順を説明します。

1. プリンターを選択

[ページ設定ダイアログ](#)の「対象プリンタ」でお使いの機種名を選びます。



2. 拡大/縮小印刷を設定

[拡大縮小] で倍率を設定し、[OK] をクリックします。

▶▶▶ 参考

- Mac OS X v10.8、または Mac OS X v10.7 をお使いの場合は、[拡大縮小] の倍率は、1～999% の範囲内で設定できます。
Mac OS X v10.6.8 をお使いの場合は、1～10000%の範囲内で設定してください。それ以外の値を入力した場合は、エラーメッセージが表示されます。

3. 設定を完了

[プリントダイアログ](#)を表示し、[プリント] をクリックします。

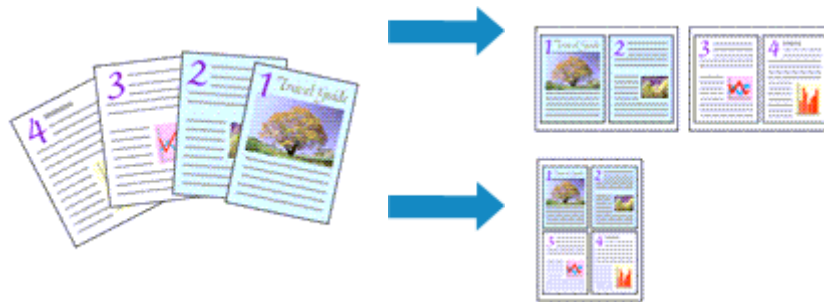
印刷を実行すると、拡大、または縮小して印刷されます。

▶▶▶ 重要

- 原稿を作成したアプリケーションソフトに拡大縮小印刷機能がある場合は、アプリケーションソフトで設定してください。ページ設定ダイアログで設定する必要はありません。

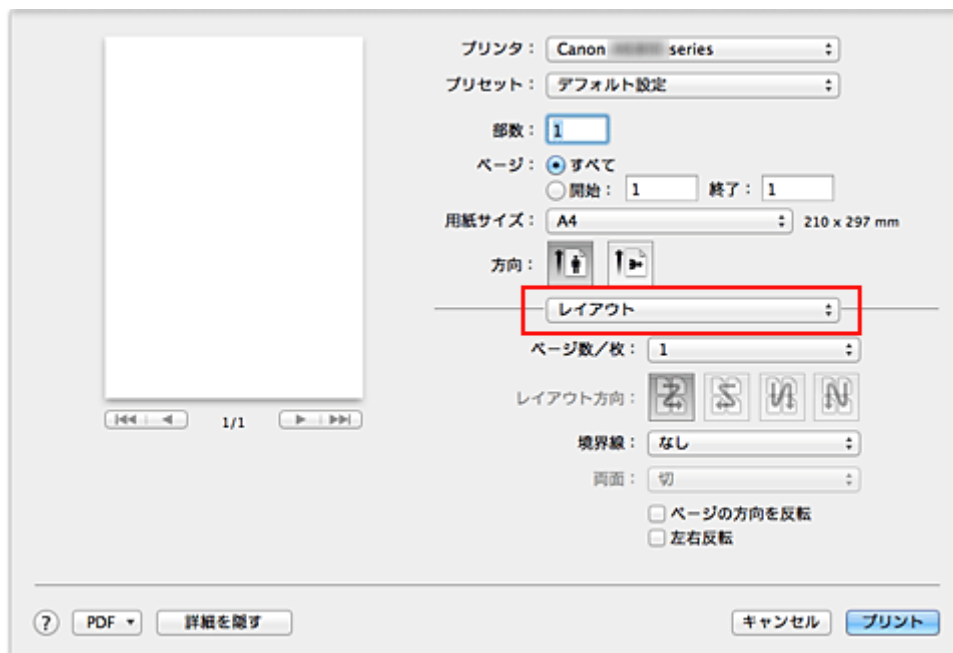
割り付け印刷を行う

1 枚の用紙に複数ページの原稿を並べて印刷します。



割り付け印刷の手順を説明します。

1. [プリントダイアログ](#)のポップアップメニューから [レイアウト] を選択



2. 1 枚の用紙に納めるページ数を設定

[ページ数/枚] で、1 枚の用紙に納めるページ数を指定します。

3. 必要に応じて以下の項目を設定

[レイアウト方向]

原稿を配置する順序を変えるときは、一覧から配置のしかたを選びます。

[境界線]

原稿のページのまわりを境界線で困むときは、境界線の種類を選びます。

[ページの方向を反転]

用紙の向きを変更するときは、チェックマークを付けます。

[左右反転]

原稿の左右を反転するときは、チェックマークを付けます。

4. 設定を完了

[プリント] をクリックします。

印刷を実行すると、指定したページ数、ページ順序で原稿が割り付けられます。

はがきに印刷する

はがき印刷の手順を説明します。

1. 本製品にはがきをセット

2. プリントダイアログで用紙サイズを選択

[用紙サイズ] で [はがき] または [往復はがき] を選びます。

▶▶▶ 重要

- 往復はがきは、パソコンからの印刷にのみ使用できます。
- 往復はがきに印刷するときは、お使いのアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで用紙サイズをかならず [往復はがき] に設定してください。
- 往復はがきは折り曲げないでください。折り目が付くと、正しく給紙できず印字ずれや紙づまりの原因になります。
- 往復はがきにフチなし全面印刷はできません。

3. ポップアップメニューから [品位と用紙の種類] を選択

4. 用紙の種類を選択

[用紙の種類] で、本製品にセットしている用紙の種類と同じものを選びます。

▶▶▶ 重要

- 写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。
- はがきの両面に1面ずつ印刷するときは、きれいに印刷するために、通信面を印刷したあとに名面を印刷することをお勧めします。

5. 設定を完了

[プリント] をクリックします。


印刷を実行すると、はがきに印刷されます。

印刷前に印刷結果を表示する

Mac OS X v10.6.8 をお使いの場合、印刷する前に、どのような印刷結果になるかを表示し、確認することができます。

印刷前に印刷結果を表示するには、[プリントダイアログ](#)の [プレビュー] をクリックします。

▶▶▶ 参考

- プリントダイアログで  (開閉用三角ボタン) をクリックし、詳細表示に切り替えると、[プレビュー] が表示されません。
詳細表示の場合はプリントダイアログの左側にプレビューが表示されます。

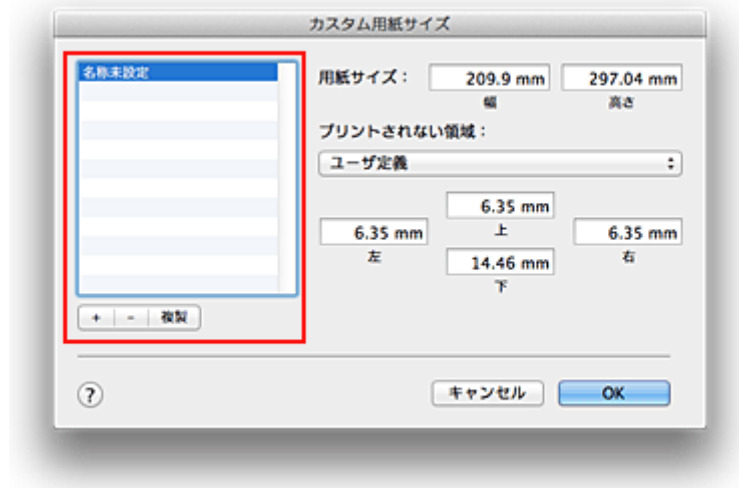
用紙の縦横サイズを設定する（カスタム用紙サイズ）

[用紙サイズ] で選べないサイズの用紙を使用する場合は、縦、横のサイズを任意に指定することができます。このような用紙サイズのことを「カスタム用紙サイズ」といいます。

カスタム用紙のサイズを設定する手順を説明します。

1. 新しいカスタム用紙サイズを作成

[プリントダイアログ](#)で [用紙サイズ] から [カスタムサイズを管理...] を選びます。
[カスタム用紙サイズ] ダイアログで [+] をクリックします。



一覧に新しく [名称未設定] が追加されます。

2. カスタム用紙サイズの詳細を設定

[名称未設定] をダブルクリックし、登録する用紙サイズの名称を入力して、[用紙サイズ] で用紙の [幅] と [高さ] を指定します。

[プリントされない領域] で [ユーザ定義] またはお使いの機種名を選び、余白を入力します。

3. カスタム用紙サイズを登録

[OK] をクリックします。

カスタム用紙のサイズが登録されます。

重要

- 原稿を作成したアプリケーションソフトに縦、横のサイズを指定する機能がある場合は、アプリケーションソフトで設定してください。アプリケーションソフトで設定できないときや、正常に印刷されないときは、プリンタードライバーから上記の手順で設定してください。

参考

- 登録した用紙サイズを複製したいときは、[カスタム用紙サイズ] ダイアログの一覧から複製したい用紙サイズを選んで、[複製] をクリックします。
- 登録した用紙サイズを削除したいときは、[カスタム用紙サイズ] ダイアログの一覧から削除したい用紙サイズを選んで、[-] をクリックします。

印刷品質の変更や画像データの補正

- ➡ [印刷品質を設定する（ユーザー設定）](#)
- ➡ [カラーの原稿をモノクロで印刷する](#)
- ➡ [色補正の方法を指定する](#)
- ➡ [画像データに適した写真印刷を行うには](#)
- ➡ [プリンタードライバーで色の補正を行う](#)
- ➡ [ICCプロファイルを使用して印刷する（アプリケーションソフトでICCプロファイルを指定する）](#)
- ➡ [ICCプロファイルを使用して印刷する（プリンタードライバーでICCプロファイルを指定する）](#)
- ➡ [ICCプロファイルの見かた](#)
- ➡ [カラーバランスを調整する](#)
- ➡ [明るさを調整する](#)
- ➡ [濃度を調整する](#)
- ➡ [コントラストを調整する](#)

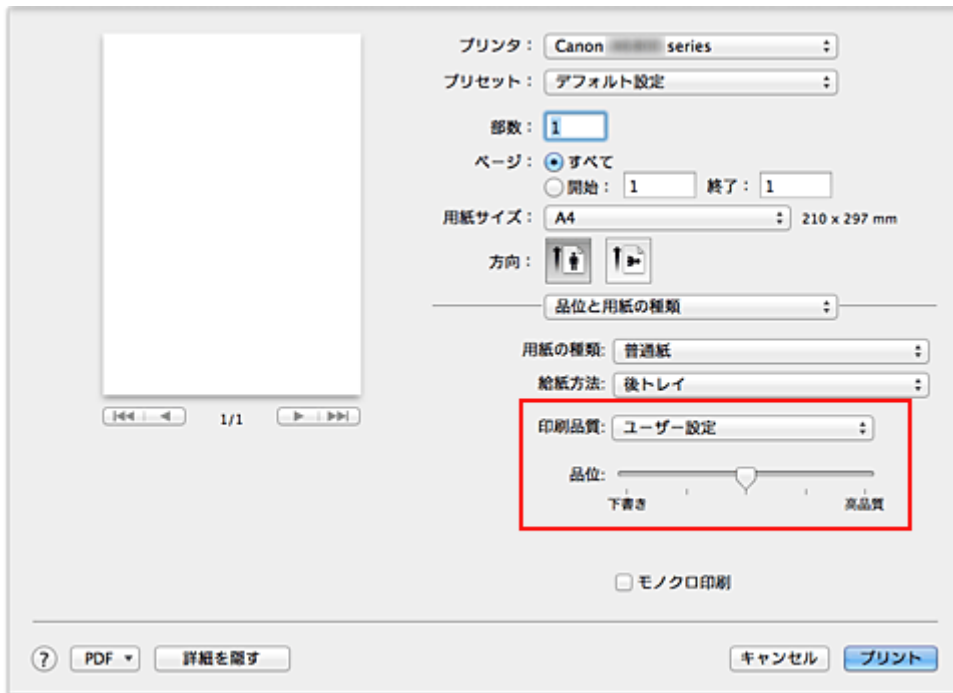
印刷品質を設定する（ユーザー設定）

[ユーザー設定] で、印刷品質のレベルを設定することができます。

印刷品質のレベルを設定する手順を説明します。

1. [プリントダイアログ](#)のポップアップメニューから [品位と用紙の種類] を選択
2. 印刷品質を選択

[印刷品質] で [ユーザー設定] を選びます。



3. 印刷品質のレベルを設定

[品位] のスライダーをドラッグし、印刷品質のレベルを選びます。

4. 設定を完了

[プリント] をクリックします。

印刷を実行すると、選んだ印刷品質のレベルで印刷されます。

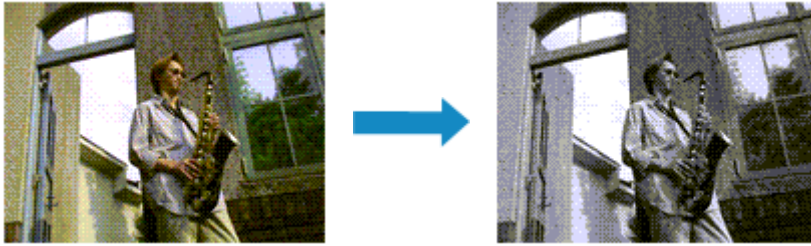
重要

- [用紙の種類] で選んでいる用紙によっては、選べない印刷品質のレベルがあります。

関連項目

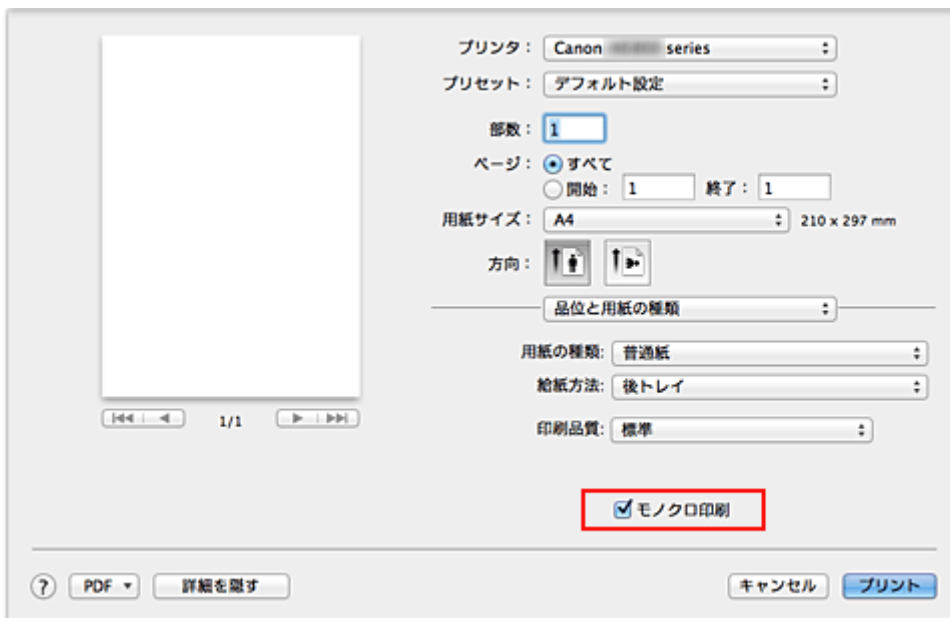
- ➡ [色補正の方法を指定する](#)
- ➡ [カラーバランスを調整する](#)
- ➡ [明るさを調整する](#)
- ➡ [濃度を調整する](#)
- ➡ [コントラストを調整する](#)

カラーの原稿をモノクロで印刷する



カラーで作成した原稿を、モノクロで印刷する手順を説明します。

1. [プリントダイアログ](#)のポップアップメニューから [品位と用紙の種類] を選択
2. モノクロ印刷を設定
[モノクロ印刷] にチェックマークを付けます。



3. 設定を完了

[プリント] をクリックします。

印刷を実行すると、原稿はモノクロのデータに変換され、カラーの原稿もモノクロで印刷されます。

▶▶▶ 参考

- [モノクロ印刷] では、ブラックインク以外のインクも使用して印刷を行う場合があります。

色補正の方法を指定する

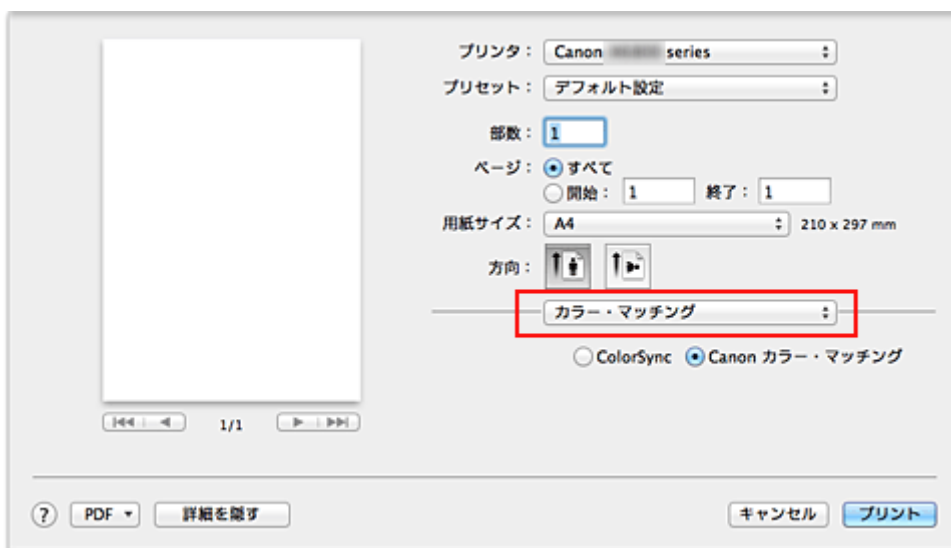
印刷する原稿の種類に合わせて、色補正の方法を指定することができます。

通常はプリンタードライバーで色の補正が行われ、キヤノンデジタルフォトカラーにより、人が好ましいと感じる色合いで印刷されます。

画像データの色空間（Adobe RGB または sRGB）を有効活用して印刷する場合や、アプリケーションソフトで印刷用の ICC プロファイルを指定して印刷する場合は [ColorSync] を、プリンタードライバーで色を補正して印刷する場合は [Canon カラー・マッチング] を選んでください。

色補正の方法を指定する手順を説明します。

1. [プリントダイアログ](#) のポップアップメニューから [カラー・マッチング] を選択



2. 色補正の方法を選択

以下から目的に合ったものを選びます。

[ColorSync]

ColorSync による色補正を行います。

[Canon カラー・マッチング]

キヤノンデジタルフォトカラーにより、人が好ましいと感じる色合いで印刷することができます。

3. 設定を完了

[プリント] をクリックします。

印刷を実行すると、指定した色補正の方法で印刷されます。

重要

- お使いのアプリケーションソフトによっては、アプリケーションソフト側で印刷用の ICC プロファイルを指定した場合、[ColorSync] が選ばれているため、[Canon カラー・マッチング] は選べません。
- [ColorSync] または [Canon カラー・マッチング] を選んでいても、[品位と用紙の種類] の設定は必要です。

関連項目

- ➡ [画像データに適した写真印刷を行うには](#)
- ➡ [プリンタードライバーで色の補正を行う](#)

- ➡ [ICCプロファイルを使用して印刷する（アプリケーションソフトで ICC プロファイルを指定する）](#)
- ➡ [ICCプロファイルを使用して印刷する（プリンタードライバーで ICC プロファイルを指定する）](#)
- ➡ [ICCプロファイルの見かた](#)

画像データに適した写真印刷を行うには

デジタルカメラで撮影した画像を印刷すると、撮影したイメージや、モニターに表示される色と違う色で印刷されていると感ずることがあります。

印刷結果を希望する色合いに近づけるには、使用するアプリケーションソフトや目的に応じて適切な印刷方法を選ぶ必要があります。

カラーマネジメントとは

デジタルカメラ、スキャナー、モニター、プリンターなど、それぞれの機器で取り扱える色が異なります。それぞれの機器ごとに持っている固有の「色」を、共通の色空間で管理するための方法がカラーマネジメント（カラーマッチング）です。

カラーマネジメントシステムは、Mac OS では「ColorSync」という名称で OS に内蔵されています。共通の色空間として多く使用されているものに Adobe RGB と sRGB があり、Adobe RGB は sRGB よりも広い色空間を持っています。

それぞれの機器の持つ固有の「色」を、共通の色空間に変換するのに必要なものが、ICC プロファイルです。ICC プロファイルを利用してカラーマネジメントを行うことで、画像データが持っている色空間をプリンターで表現できる色再現領域内で引き出すことが可能になります。

画像データに適した印刷方法を選ぶ

画像データの色空間（Adobe RGB または sRGB）や使用するアプリケーションソフトによって、推奨する印刷方法が異なります。

代表的なものに次の 2 つの印刷方法があります。

画像データの色空間（Adobe RGB または sRGB）と使用するアプリケーションソフトを確認し、目的に合った印刷方法を選んでください。

プリンタードライバーで色の補正を行う

プリンタードライバーの色補正機能を指定して印刷する方法を説明しています。

- キヤノンデジタルフォトカラーで印刷したいとき

立体感やメリハリの効いた高いコントラストを実現しながら、画像データの色を再現し、人が好ましいと感じる色合いで印刷します。

- アプリケーションソフトで編集、レタッチした結果をそのまま反映して印刷したいとき

もっとも暗い部分ともっとも白い部分を維持した状態で、暗い部分と白い部分の微妙な色の差を出して印刷します。

アプリケーションソフトで明るさを調整したときなど、細かな調整結果も反映して印刷します。

ICC プロファイルを使用して印刷する（アプリケーションソフトで ICC プロファイルを指定する）

Adobe RGB、または sRGB の色空間を有効活用して印刷する方法を説明しています。

アプリケーションソフトやプリンタードライバーで画像データの入力 ICC プロファイルに合わせたカラーマネジメントを設定することで共通の色空間で印刷できます。

使用するアプリケーションソフトによって、プリンタードライバーでの設定方法が異なります。

関連項目

- ➡ [ICC プロファイルの見かた](#)

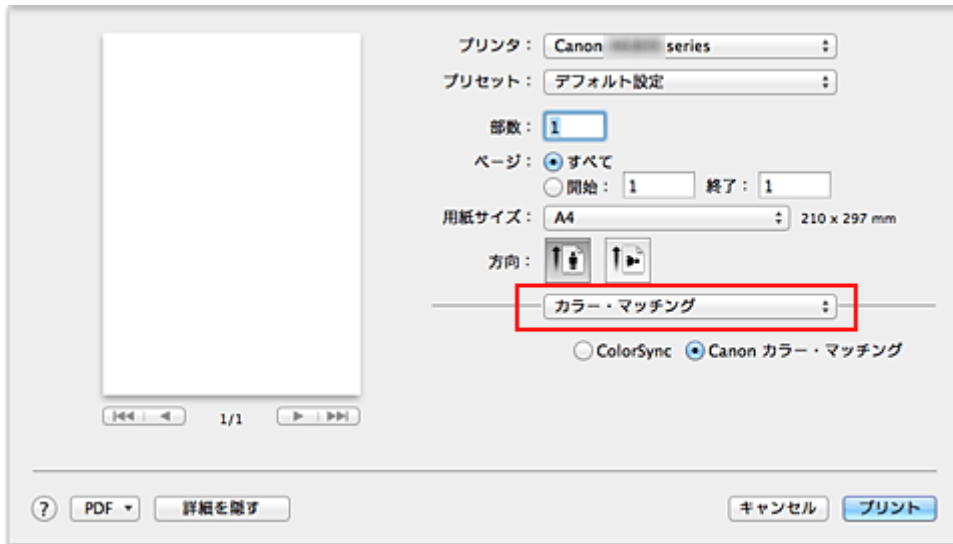
プリンタードライバーで色の補正を行う

キャノンデジタルフォトカラーにより人が好ましいと感じる色合いで印刷する場合は、プリンタードライバーの色補正機能を指定します。

ICCプロファイルを識別、指定できるアプリケーションソフトから印刷する場合は、アプリケーションソフトで印刷用のICCプロファイルを使用してカラーマネジメントを行う設定項目を選んでください。

プリンタードライバーで色の補正を行う手順を説明します。

1. [プリントダイアログ](#)のポップアップメニューから [カラー・マッチング] を選択



2. 色補正を選択

[Canon カラー・マッチング] を選びます。

3. そのほかの項目を設定

ポップアップメニューから [カラーオプション] を選び、必要に応じて、カラーバランス ([シアン]、[マゼンタ]、[イエロー]) や、[明るさ]、[濃度]、[コントラスト] を調整します。

4. 設定を完了

[プリント] をクリックします。

印刷を実行すると、プリンタードライバーで色を補正して印刷されます。

関連項目

- ➡ [印刷品質を設定する \(ユーザー設定\)](#)
- ➡ [色補正の方法を指定する](#)
- ➡ [カラーバランスを調整する](#)
- ➡ [明るさを調整する](#)
- ➡ [濃度を調整する](#)
- ➡ [コントラストを調整する](#)

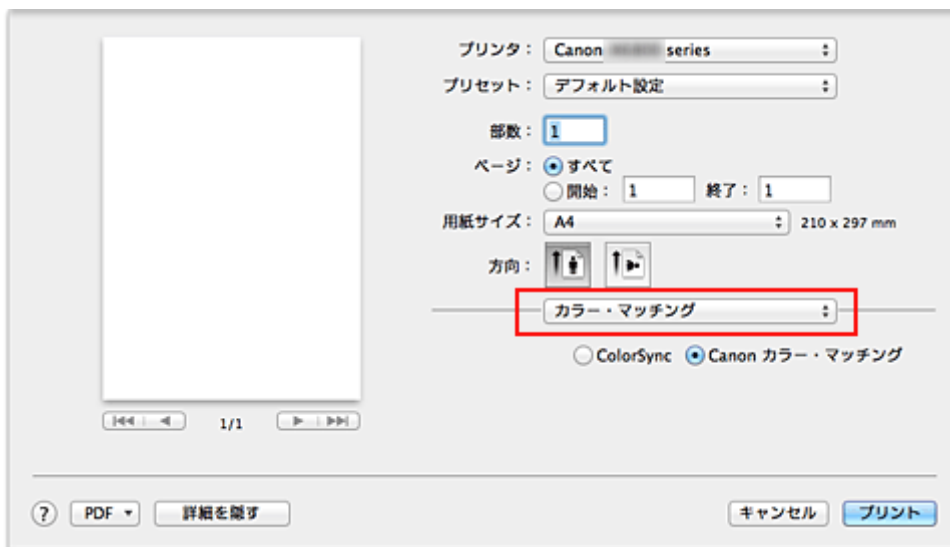
ICC プロファイルを使用して印刷する（アプリケーションソフトで ICC プロファイルを指定する）

Adobe Photoshop や Canon Digital Photo Professional などの、入力 ICC プロファイルを識別、指定できるアプリケーションソフトから、Mac OS に内蔵されているカラーマネジメントシステム（ColorSync）を利用して印刷します。アプリケーションソフトで編集、レタッチした結果を、画像データが持つ入力 ICC プロファイルの色空間を有効活用して印刷します。

この印刷方法では、お使いのアプリケーションソフトでカラーマネジメントする設定項目を選び、画像データに入力 ICC プロファイルと印刷用の ICC プロファイルを指定しておく必要があります。

個人で作成した印刷用の ICC プロファイルやキヤノン専用紙の印刷用の ICC プロファイルを使用して印刷する場合も、アプリケーションソフトでカラーマネジメントする設定項目を選んでください。指定する方法については、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1. [プリントダイアログ](#)のポップアップメニューから [カラー・マッチング] を選択



2. 色補正を選択

[ColorSync] を選びます。

[プロファイル] は [自動] のままでかまいません。

重要

- お使いのアプリケーションソフトによっては、[ColorSync] 以外の設定項目が選べないことがあります。
- [プロファイル] で [自動] または「印刷用紙の ICC プロファイル」以外を選ぶと、正しい色で印刷できません。

3. 設定を完了

[プリント] をクリックします。

印刷を実行すると、画像データの色空間で印刷されます。

関連項目

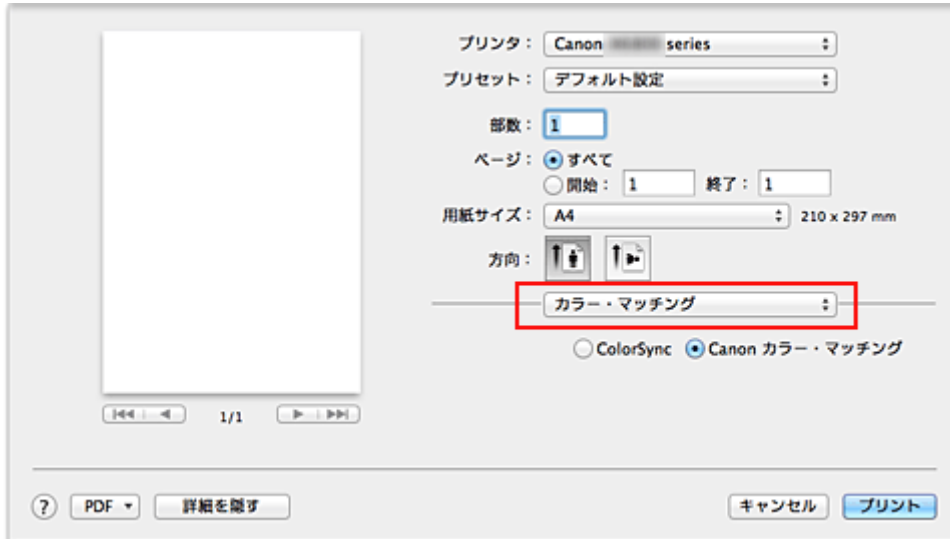
- ➡ [印刷品質を設定する（ユーザー設定）](#)
- ➡ [色補正の方法を指定する](#)
- ➡ [カラーバランスを調整する](#)

- ➡ [明るさを調整する](#)
- ➡ [濃度を調整する](#)
- ➡ [コントラストを調整する](#)

ICC プロファイルを使用して印刷する（プリンタードライバーで ICC プロファイルを指定する）

入力 ICC プロファイルを識別・指定できないアプリケーションソフトから、データの入力 ICC プロファイル（sRGB）の色空間で印刷します。

1. [プリントダイアログ](#)のポップアップメニューから「カラー・マッチング」を選択



2. 色補正を選択

「ColorSync」を選びます。
「プロファイル」は「自動」のままかまいません。

重要

- 「プロファイル」で「自動」または「印刷用紙の ICC プロファイル」以外を選ぶと、正しい色で印刷できません。

3. 設定を完了

「プリント」をクリックします。
印刷を実行すると、画像データの色空間で印刷されます。

重要

- プリンタードライバーで入力 ICC プロファイルを指定することはできません。

関連項目

- ⇒ [印刷品質を設定する（ユーザー設定）](#)
- ⇒ [色補正の方法を指定する](#)
- ⇒ [カラーバランスを調整する](#)
- ⇒ [明るさを調整する](#)
- ⇒ [濃度を調整する](#)
- ⇒ [コントラストを調整する](#)

ICC プロファイルの見かた

本製品の ICC プロファイルを指定する必要があるときは、印刷する用紙の ICC プロファイルを指定してください。

本製品にインストールされている ICC プロファイルは、以下のように表示されます。

Canon XXXXX PR 1
(1) (2) (3)

- (1) はプリンターの機種名です。
- (2) は用紙の種類です。この表記は以下の用紙に対応しています。
 - GL : キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド
 - PT : キヤノン写真用紙・光沢 プロ [プラチナグレード]
 - SG/LU : キヤノン写真用紙・絹目調/キヤノン写真用紙・微粒面光沢 ラスター
 - MP : キヤノン マットフォトペーパー
- (3) は印刷品位です。

高速から高品質までを 5 段階に分け、数字が小さいほど高品質になります。この数値は[プリントダイアログ](#)のポップアップメニューから [品位と用紙の種類] を選び、[印刷品質] で [ユーザー設定] を選んで表示される [品位] のスライドバーに対応しています。

カラーバランスを調整する

印刷時にプリントの色合いを調整することができます。

各色のインク量のバランスを変更してカラーバランスの調整を行うため、原稿全体の色相が変化します。大きく色相を変えたい場合は、アプリケーションソフトで行い、プリンタードライバーでは微調整にとどめてください。

下のサンプルでは、全体の色が均一に変化するようにシアンを強くし、イエローを弱くして印刷した場合を表示しています。

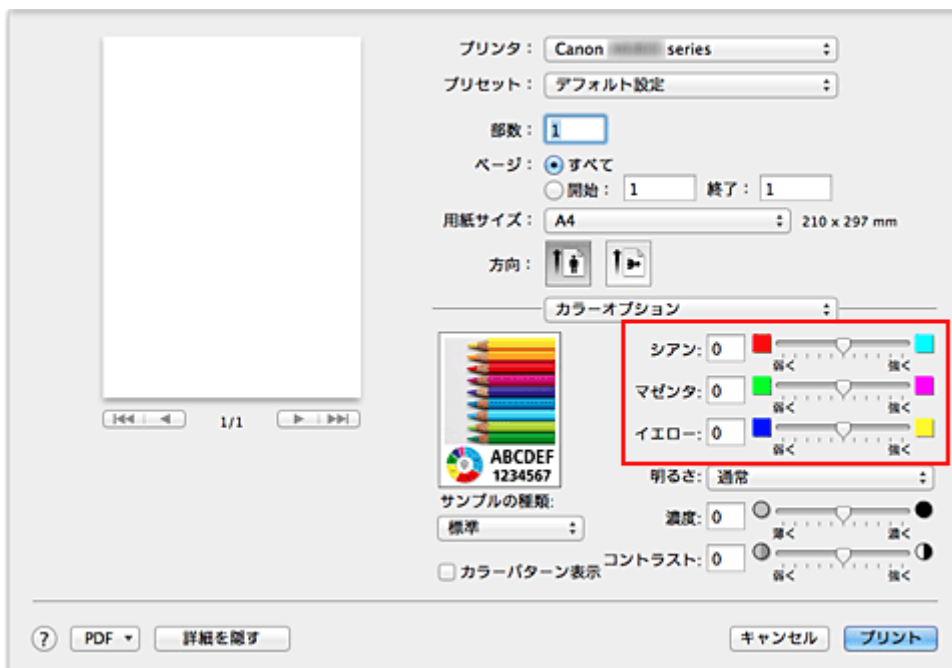


補正なし カラーバランスを調整

カラーバランスを調整する手順を説明します。

1. [プリントダイアログ](#)のポップアップメニューから【カラーオプション】を選択
2. カラーバランスを調整

【シアン】、【マゼンタ】、【イエロー】の色別のスライダーがあり、それぞれの色は右に動かすほど強く、左に動かすほど弱くなります。例えば、シアンを弱くすると補色であるレッドが強くなります。スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50～50の範囲で設定してください。設定の状態は左側のプレビュー画像に表示されます。



重要

- スライダーは少しずつ動かして調整してください。

3. 設定を完了

[プリント] をクリックします。

印刷を実行すると、調整したカラーバランスで印刷されます。

▶▶▶ 重要

- [品位と用紙の種類] の [モノクロ印刷] にチェックマークが付いているとき、カラーバランス ([シアン]、[マゼンタ]、[イエロー]) はグレー表示となり設定できません。
- [カラー・マッチング] で [ColorSync] を選んだとき、カラーバランス ([シアン]、[マゼンタ]、[イエロー]) はグレー表示となり設定できません。

関連項目

- ➡ [印刷品質を設定する \(ユーザー設定\)](#)
- ➡ [色補正の方法を指定する](#)
- ➡ [明るさを調整する](#)
- ➡ [濃度を調整する](#)
- ➡ [コントラストを調整する](#)

明るさを調整する

印刷時に画像データ全体の明るさを変えることができます。
完全な白と黒は変化せず、その中間の色の明るさを変化させます。
下のサンプルでは、明るさの設定を変えて印刷した場合を表示しています。



[明るく] に設定

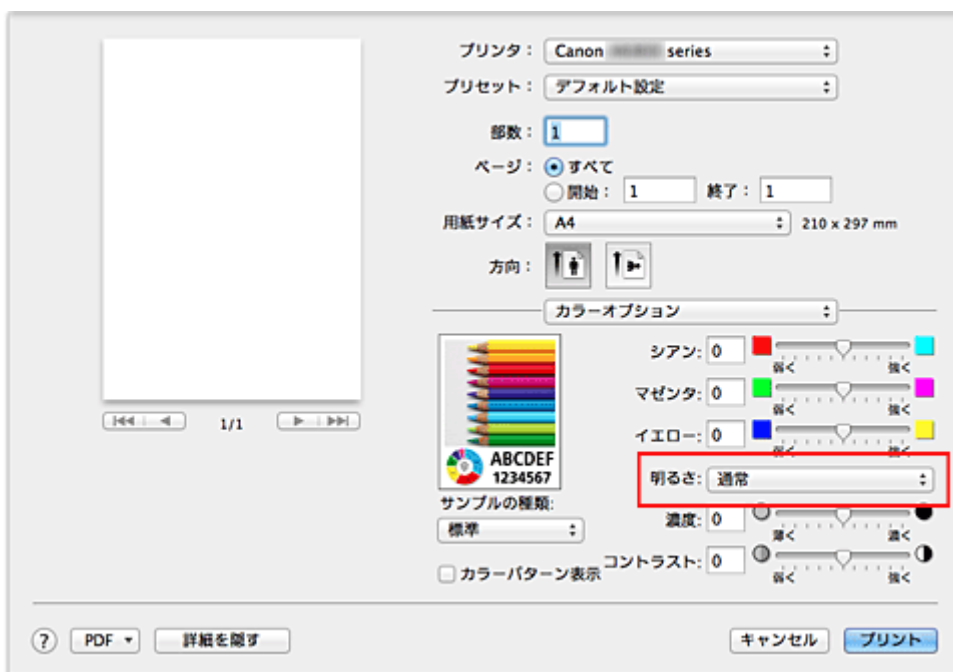
[通常] に設定

[暗く] に設定

明るさを調整する手順を説明します。

1. [プリントダイアログ](#)のポップアップメニューから [カラーオプション] を選択
2. 明るさを指定

[明るさ] で [明るく]、[通常]、または [暗く] を選びます。設定の状態は左側のプレビュー画像に表示されます。



3. 設定を完了

[プリント] をクリックします。
印刷を実行すると、指定した明るさで印刷されます。

重要

- [カラー・マッチング] で [ColorSync] を選んだとき、[明るさ] はグレー表示となり設定できません。

関連項目

- ➔ [印刷品質を設定する \(ユーザー設定\)](#)

- ➡ [色補正の方法を指定する](#)
- ➡ [カラーバランスを調整する](#)
- ➡ [濃度を調整する](#)
- ➡ [コントラストを調整する](#)

濃度を調整する

印刷時に画像データ全体の色を薄く（明るく）、または濃く（暗く）することができます。
下のサンプルでは、全体の色が濃くなるように、濃度を上げて印刷した場合を表示しています。



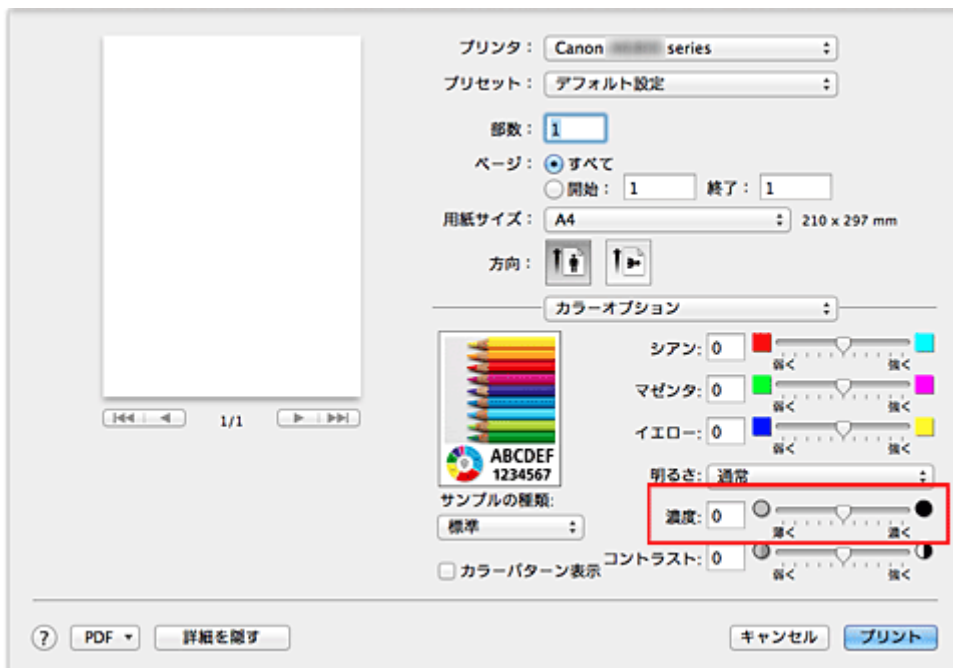
補正なし

濃度を濃く調整

濃度を調整する手順を説明します。

1. [プリントダイアログ](#)のポップアップメニューから [カラーオプション] を選択
2. 濃度を調整

[濃度] のスライダーを右に動かすほど濃く（暗く）、左に動かすほど薄く（明るく）なります。
スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50～50 の範囲で設定してください。設定の状態は左側のプレビュー画像に表示されます。



重要

- スライダーは少しずつ動かして調整してください。

3. 設定を完了

[プリント] をクリックします。
印刷を実行すると、調整した濃度で印刷されます。

重要

- [カラー・マッチング] で [ColorSync] を選んだとき、[濃度] はグレー表示となり設定できません。

関連項目

- ➡ [印刷品質を設定する \(ユーザー設定\)](#)
- ➡ [色補正の方法を指定する](#)
- ➡ [カラーバランスを調整する](#)
- ➡ [明るさを調整する](#)
- ➡ [コントラストを調整する](#)

コントラストを調整する

印刷時に画像のコントラストを調整することができます。

画像の明るい部分と暗い部分の差を大きく、はっきりさせたい場合はコントラストを強くします。反対に、明るい部分と暗い部分の差を縮めて、ぼんやりさせたい場合はコントラストを弱くします。



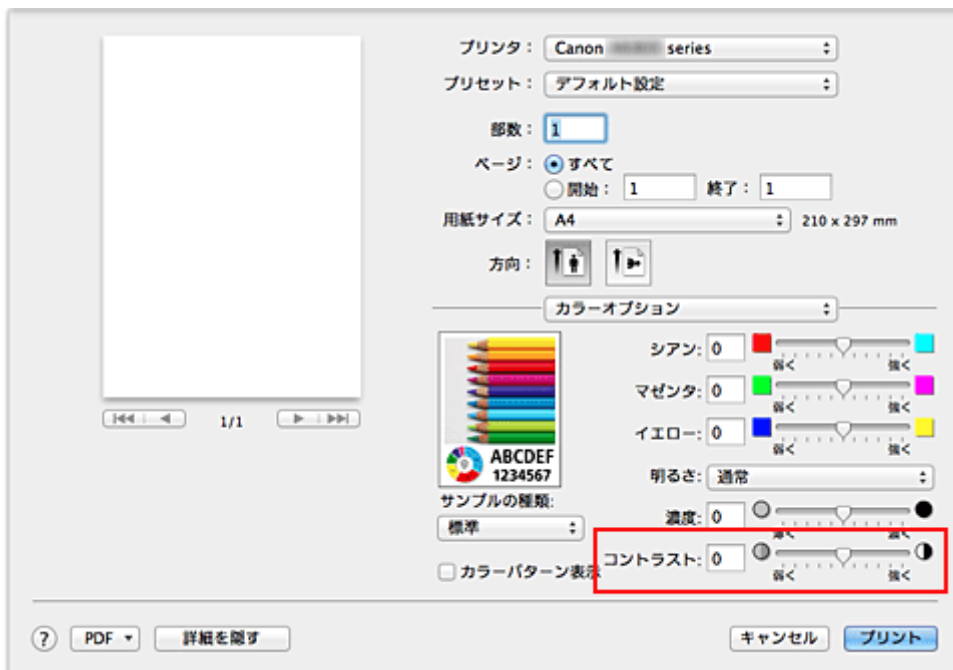
補正なし

コントラストを調整

コントラストを調整する手順を説明します。

1. [プリントダイアログ](#)のポップアップメニューから[カラーオプション]を選択
2. コントラストを調整

[コントラスト]のスライダーを右に動かすほどコントラストが強くなり、左に動かすほど弱くなります。スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50~50の範囲で設定してください。設定の状態は左側のプレビュー画像に表示されます。



重要

- スライダーは少しずつ動かして調整してください。

3. 設定を完了

[プリント] をクリックします。

印刷を実行すると、調整したコントラストで印刷されます。

重要

- [カラー・マッチング] で [ColorSync] を選んだとき、[コントラスト] はグレー表示となり設定できません。

関連項目

- ➡ [印刷品質を設定する \(ユーザー設定\)](#)
- ➡ [色補正の方法を指定する](#)
- ➡ [カラーバランスを調整する](#)
- ➡ [明るさを調整する](#)
- ➡ [濃度を調整する](#)

プリンタードライバーの概要

- ➡ [Canon IJ プリンタードライバー](#)
- ➡ [プリンタードライバーの設定画面の開きかた](#)
- ➡ [ページ設定ダイアログ](#)
- ➡ [プリントダイアログ](#)
- ➡ [品位と用紙の種類](#)
- ➡ [カラーオプション](#)
- ➡ [フチなし全面印刷](#)
- ➡ [とじしろ](#)
- ➡ [Canon IJ Printer Utility](#)
- ➡ [Canon IJ Printer Utility の開きかた](#)
- ➡ [本製品のメンテナンス](#)
- ➡ [印刷の進行状況を確認する](#)
- ➡ [不要になった印刷ジョブを削除する](#)
- ➡ [使用上の注意 \(プリンタードライバー\)](#)

Canon IJ プリンタードライバー


Canon IJ プリンタードライバー（以下、プリンタードライバーといいます。）は、本製品で印刷を行うためにパソコンにインストールするソフトウェアです。

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトが作成した印刷データを、プリンターが理解できるデータ形式に変換してプリンターに送ります。

印刷できるデータの形式はプリンターによって違うため、使用するプリンターに対応するプリンタードライバーが必要になります。

プリンタードライバーのヘルプの使いかた

[プリントダイアログ](#)から、ヘルプを表示することができます。

プリントダイアログのポップアップメニューから各設定項目を選んで、画面左下にある  をクリックすると、説明が表示されます。

プリンタードライバーのヘルプが表示されるのは、以下のポップアップメニューの項目が選ばれているときです。

- [品位と用紙の種類]
- [カラーオプション]
- [フチなし全面印刷]
- [とじしろ]

プリンタードライバーの設定画面の開きかた

プリンタードライバーの設定画面は、お使いのアプリケーションソフトから表示できます。

ページ設定ダイアログを開く

印刷する前にページ（用紙）設定を行う場合、この方法を使います。

1. お使いのアプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [ページ設定...] または [用紙設定] を選択

[ページ設定ダイアログ](#)が表示されます。

プリントダイアログを開く

印刷する前に印刷設定を行う場合、この方法を使います。

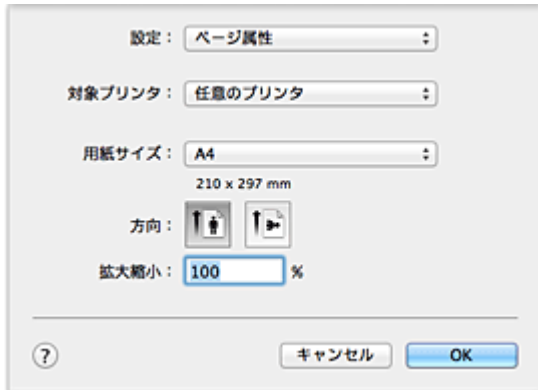
1. お使いのアプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [プリント...] を選択

[プリントダイアログ](#)が表示されます。

ページ設定ダイアログ

ページ設定ダイアログでは、本製品にセットしている用紙のサイズや拡大/縮小などの、基本的な印刷設定を行います。

ページ設定ダイアログを開くには、一般的にアプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [ページ設定...] または [用紙設定] を選びます。



【設定】

ポップアップメニューをクリックして、以下の項目を選びます。

【ページ属性】

用紙サイズや拡大/縮小印刷の設定を行います。

【デフォルトとして保存】

表示されているページ属性を標準の設定として保存することができます。

【対象プリンタ】

印刷に使用する機種名を選びます。

【用紙サイズ】

印刷に使用する用紙のサイズを選びます。

任意のサイズを設定するには、[カスタムサイズを管理...] を選びます。

【方向】

印刷する方向を選びます。

【拡大縮小】

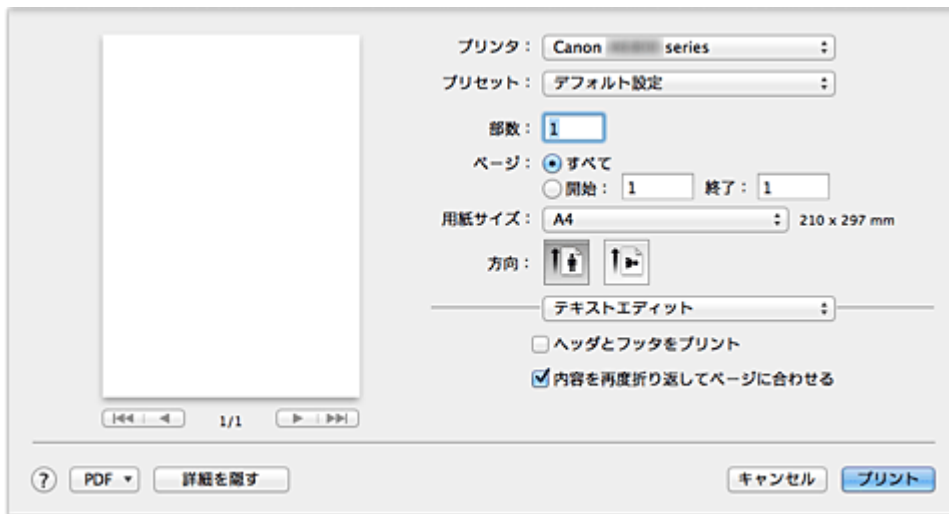
拡大縮小率を設定します。

原稿のサイズを拡大/縮小して印刷することができます。

プリントダイアログ

プリントダイアログでは、用紙の種類や印刷の品位などを設定し、印刷を開始することができます。

プリントダイアログを開くには、一般的にアプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [プリント...] を選びます。



【プリンタ】

印刷に使用する機種名を選びます。

[プリンタを追加...] を選ぶと、プリンターを指定するためのダイアログが起動します。

【プリセット】

プリントダイアログの設定を保存したり、削除したりすることができます。

▶▶▶ 参考

- Mac OS X v10.8、または Mac OS X v10.7 をお使いの場合、[プリセットを表示...] を選ぶと、プリントダイアログで設定されている印刷設定の内容を確認できます。

【部数】

印刷部数の設定ができます。

▶▶▶ 参考

- Mac OS X v10.6.8 をお使いの場合、丁合い印刷の設定を行うこともできます。
- Mac OS X v10.8、または Mac OS X v10.7 をお使いの場合、丁合い印刷はポップアップメニュー [用紙処理] から設定することができます。

【ページ】

印刷するページの範囲を設定することができます。

【用紙サイズ】

印刷に使用する用紙のサイズを選びます。

任意のサイズを設定するには、[カスタムサイズを管理...] を選びます。

【方向】

印刷する方向を選びます。

ポップアップメニュー

プリントダイアログの表示は、ポップアップメニューによって切り替わるようになっています。プリントダイアログを起動したアプリケーションソフトによって、最初に表示されるメニューは異なります。ポップアップメニューから以下の項目を選びます。

【レイアウト】

割り付け印刷の設定ができます。

【ページの方向を反転】で用紙の向きを変更したり、【左右反転】で原稿を鏡に映したように印刷したりすることもできます。

【カラー・マッチング】

色補正の方法を選ぶことができます。

【用紙処理】

用紙に印刷するページや印刷の順序を設定できます。

【表紙】

書類の前後に表紙を出力することができます。

【スケジューラ】

印刷開始時間や印刷するときの優先順位を設定できます。

【品位と用紙の種類】

本製品に合わせた基本的な印刷の設定ができます。

【カラーオプション】

印刷の色合いを好みに合わせて調整できます。

【フチなし全面印刷】

フチなし全面印刷時に用紙からはみ出す原稿の量を調整できます。

【とじしろ】

とじ方向やとじしろの設定ができます。

【サプライのレベル】

インク残量の目安が表示されます。

【一覧】

プリントダイアログで設定されている印刷設定の内容が表示されます。


▶▶▶ 重要

- Mac OS X v10.8、または Mac OS X v10.7 をお使いの場合、【スケジューラ】、【一覧】は使用できません。

【PDF】

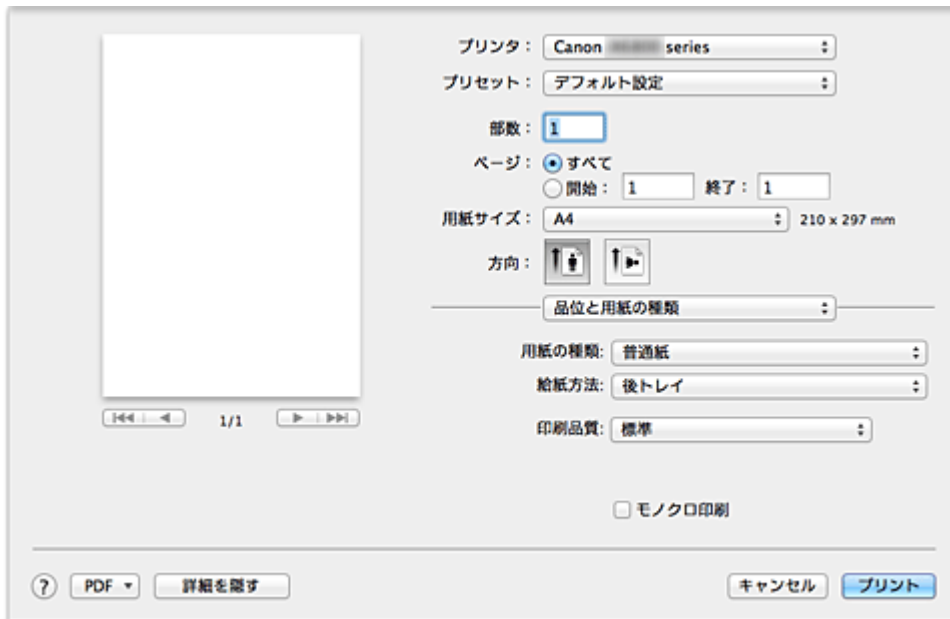
原稿を PDF（Portable Document Format）形式で保存できます。

【プレビュー】

Mac OS X v10.6.8 をお使いの場合、【プリンタ】の横の （開閉用三角ボタン）をクリックし、簡易表示に切り替えると、【プレビュー】が表示されます。
プリントする前に、印刷結果を画面で確認できます。

品位と用紙の種類

このダイアログでは、本製品にセットしている用紙の種類に合わせて、基本的な印刷設定を行います。特殊な印刷をしない限り、このダイアログの項目を設定するだけで、印刷を実行できます。



【用紙の種類】

使用する用紙の種類を選びます。

実際に本製品にセットしている用紙の種類を選んでください。その用紙の材質に合った印刷ができるようになります。

【給紙方法】

用紙の給紙方法を表示しています。

【印刷品質】

原稿の種類や目的に最も近いものを選びます。

いずれかを選ぶと、目的にふさわしい品位が自動的に設定されます。

【きれい】

印刷のスピードよりも品位を優先して印刷します。

【標準】

標準的なスピードと品位で印刷します。

【下書き】

試し印刷に適しています。

【ユーザー設定】

印刷品位を設定することができます。

【品位】

【印刷品質】で【ユーザー設定】を選ぶと、スライダーを使用して印刷の品位レベルを調整できます。

【モノクロ印刷】

モノクロ印刷を設定します。モノクロ印刷とは、印刷時に原稿をグレースケールのデータに変換して、モノクロで印刷する機能です。

チェックマークを付けるとモノクロ印刷を行います。この場合は、カラーの原稿もモノクロで印刷されるようになります。通常のカラ印刷を行うときは、チェックマークを外してください。

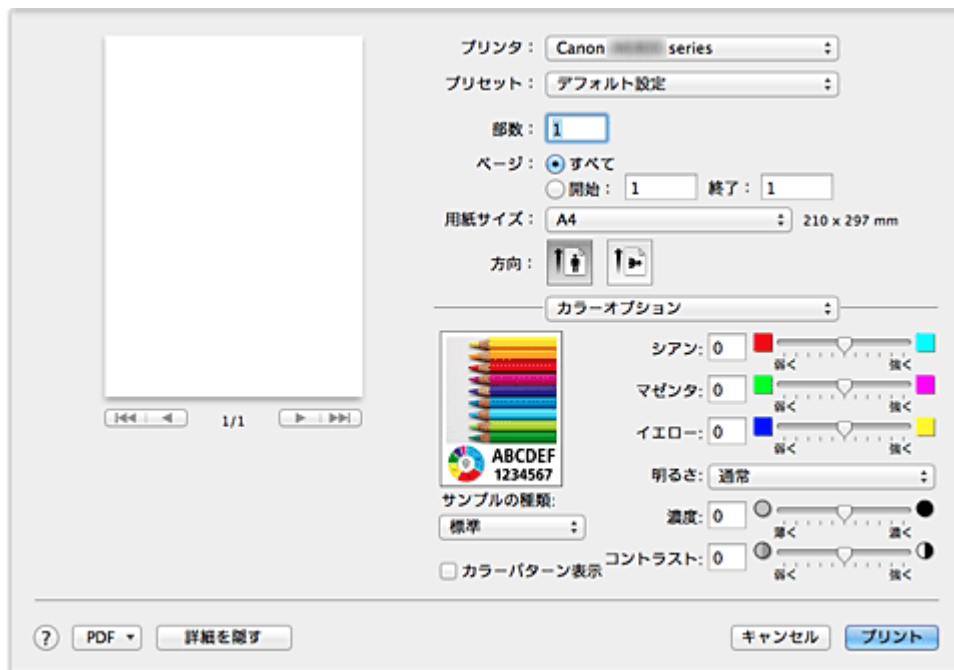
関連項目

- ➡ [印刷品質を設定する \(ユーザー設定\)](#)
- ➡ [カラーの原稿をモノクロで印刷する](#)

カラーオプション

このダイアログでは、印刷の色合いを好みのものに調整することができます。印刷した色合いが思いどおりにならなかった場合は、個別に各項目を調整して印刷してください。

ただし、ここでの調整は専用の画像編集アプリケーションソフトのように印刷するデータ自体の色を補正するものではありません。あくまで微調整にとどめてください。



プレビュー画像

現在の色調整の状態を表示します。

各項目を調整すると、色や明るさが反映されます。色の調整具合が確認しやすくなります。

【サンプルの種類】

サンプルとして表示したい画像を選びます。

必要に応じて、[標準]、[人物]、[風景]、[グラフィックス]の中から目的に近いものを選んでください。

【カラーパターン表示】

色調整による色の変化量が確認できるパターンを表示します。

サンプル画像をカラーパターンで表示するときは、チェックマークを付けます。

サンプル画像を[サンプルの種類]で選んだもので表示するときは、チェックマークを外します。

▶▶▶ 参考

- [品位と用紙の種類]で[モノクロ印刷]にチェックマークが付いている場合、サンプル画像はモノクロで表示されます。

カラーバランス ([シアン]、[マゼンタ]、[イエロー])

必要に応じてそれぞれの色の強弱を調整します。スライダーを右にドラッグするほど強く、左にドラッグするほど弱くなります。

スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50~50の範囲で設定してください。

調整を行うと、各色のインク量のバランスが変わるため、原稿全体の色相が変わります。

大きく色相を変えたい場合はアプリケーションソフトで行い、プリンタードライバーでは微調整にとどめてください。

【明るさ】

印刷結果の明るさを選びます。

完全な白と黒は変化せず、その中間の色の明るさが変わります。

【濃度】

印刷の濃度を調整します。

スライダーを右にドラッグすると濃く、左にドラッグすると全体的に薄くなります。

スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50～50の範囲で設定してください。

【コントラスト】

画像の明暗の差を変えます。

明るい部分と暗い部分の差を大きく、はっきりさせたい場合はコントラストを強くします。反対に、明るい部分と暗い部分の差を縮めて、ぼんやりさせたい場合はコントラストを弱くします。

スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50～50の範囲で設定してください。

▶▶▶ 重要

- [品位と用紙の種類] の [モノクロ印刷] にチェックマークが付いているとき、カラーバランス ([シアン]、[マゼンタ]、[イエロー]) はグレー表示となり設定できません。
- [カラー・マッチング] で [ColorSync] を選んだとき、カラーバランス ([シアン]、[マゼンタ]、[イエロー])、[明るさ]、[濃度]、[コントラスト] はグレー表示となり設定できません。

関連項目

- ➡ [色補正の方法を指定する](#)
- ➡ [カラーバランスを調整する](#)
- ➡ [明るさを調整する](#)
- ➡ [濃度を調整する](#)
- ➡ [コントラストを調整する](#)

フチなし全面印刷

このダイアログでは、フチなし全面印刷時に用紙からはみ出す原稿の量を調整します。



【はみ出し量】

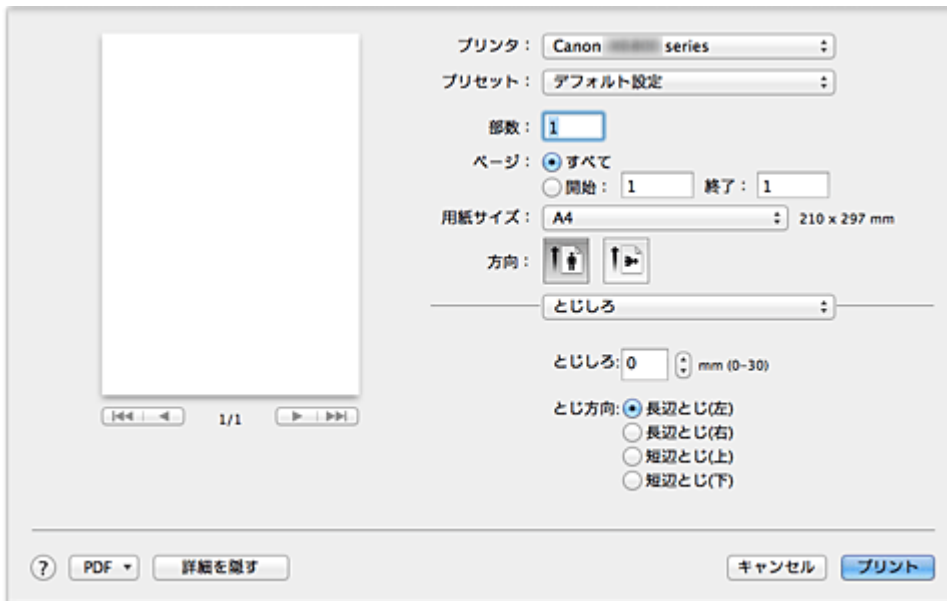
用紙からはみ出す原稿の量を【はみ出し量】のスライダーで調整します。
スライダーを右にドラッグするほどはみ出し量は多く、左にドラッグするほどはみ出し量は少なくなります。

関連項目

➡ [フチなし全面印刷を行う](#)

とじしろ

このダイアログでは、複数枚の用紙をとじるときのとじ方向ととじしろの設定を行います。



【とじしろ】

用紙をとじるためのとじしろの幅を設定します。0mm - 30mm (0inches - 1.2inches) が入力可能な値になります。

【とじ方向】

用紙をとじる位置を設定します。

【長辺とじ(左)】 / 【長辺とじ(右)】

用紙の長いほうの辺でとじるときに選びます。
左右を選んでください。

【短辺とじ(上)】 / 【短辺とじ(下)】

用紙の短いほうの辺でとじるときに選びます。
上下を選んでください。

関連項目

➡ [とじしろを設定する](#)

Canon IJ Printer Utility

Canon IJ Printer Utility (キャノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ) では、本製品のメンテナンスを行ったり、本製品の設定を変更したりすることができます。

Canon IJ Printer Utility でできること



Canon IJ Printer Utility の表示は、ポップアップメニューによって切り替わるようになっています。ポップアップメニューから以下の項目を選びます。

【クリーニング】

用紙の汚れ防止や、プリントヘッドのノズルの目づまりを改善するためにクリーニングを行います。

【テストプリント】

プリントヘッドのノズルの状態をチェックしたり、プリントヘッドの位置を調整したりするために、テストプリントを行います。

【電源設定】

プリンタードライバーから、本製品の電源を操作します。

【インク情報】

インクの残量を確認します。

【サイレント設定】

本製品の動作音を抑えることができます。

【特殊設定】

本製品の設定を変更します。

▶▶▶ 参考

- Canon IJ Printer Utility を操作するには、本製品の電源をオンにする必要があります。
- 選んだ項目によっては、パソコンは本製品の情報を取得するために通信を行います。通信できない状態の場合は、エラーメッセージが表示されることがあります。
この場合、[キャンセル] をクリックすると、お使いのパソコンで最後に設定した内容が表示されません。

関連項目

- ➡ [パソコンからプリントヘッドをクリーニングする](#)

- ➡ [本製品内部をクリーニングする](#)
- ➡ [パソコンから給紙ローラーをクリーニングする](#)
- ➡ [パソコンを使ってノズルチェックパターンを印刷する](#)
- ➡ [パソコンからプリントヘッドの位置を調整する](#)
- ➡ [パソコンでインクの状態を確認する](#)
- ➡ [本製品の電源を操作する](#)
- ➡ [本製品の動作音を抑える](#)
- ➡ [本製品の設定を変更する](#)

Canon IJ Printer Utility の開きかた

Canon IJ Printer Utility を開くには、次の手順で行います。

1. [システム環境設定] を開き、[プリントとスキャン]（[プリントとファクス]）を選択

2. Canon IJ Printer Utility を起動

プリンターリストからお使いの機種名を選び、[オプションとサプライ...] をクリックします。

[ユーティリティ] タブの [プリンタユーティリティを開く] をクリックします。

Canon IJ Printer Utility が起動します。

本製品のメンテナンス


- ➡ [パソコンからプリントヘッドをクリーニングする](#)
- ➡ [本製品内部をクリーニングする](#)
- ➡ [パソコンから給紙ローラーをクリーニングする](#)
- ➡ [パソコンを使ってノズルチェックパターンを印刷する](#)
- ➡ [パソコンからプリントヘッドの位置を調整する](#)
- ➡ [パソコンでインクの状態を確認する](#)
- ➡ [本製品の電源を操作する](#)
- ➡ [本製品の動作音を抑える](#)
- ➡ [本製品の設定を変更する](#)

印刷の進行状況を確認する

次の手順で印刷の進行状況を確認します。

1. 印刷状況の確認画面を起動

- 印刷データが本製品に送られている場合

印刷状況の確認画面が自動的に起動します。Dock 上に表示される  (プリンターのアイコン) をクリックすると、印刷状況の確認画面が表示されます。

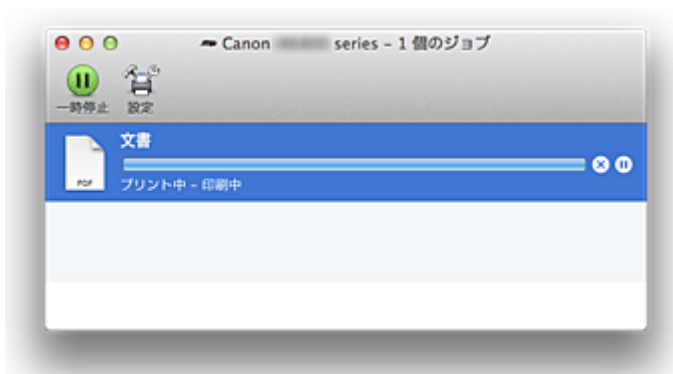
- 印刷データが本製品に送られていない場合






[システム環境設定] を開き、[プリントとスキャン] ([プリントとファクス]) を選びます。プリンターリストからお使いの機種名を選び、[プリントキューを開く...] をクリックすると、印刷状況の確認画面が表示されます。

2. 印刷状況の確認

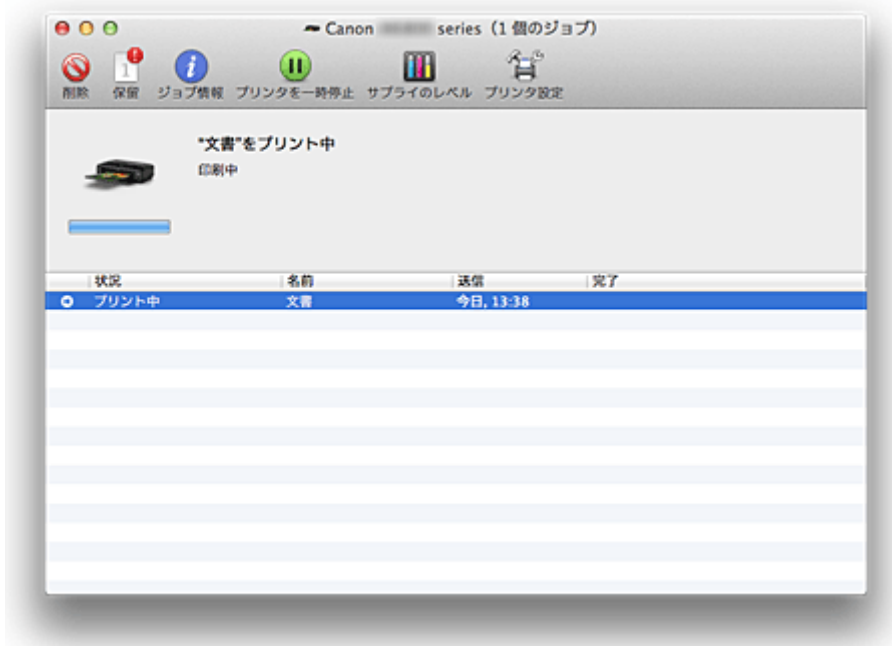
印刷中または印刷待ちのファイル名が確認できます。







- Mac OS X v10.8 をお使いの場合



-  指定した印刷ジョブを削除します。
-  指定した文書の印刷を一時停止します。
-  指定した文書の印刷を再開します。
-  すべての文書の印刷を一時停止します。
-  すべての文書の印刷を一時停止しているときのみ表示され、すべての文書の印刷を再開します。

- Mac OS X v10.7 または Mac OS X v10.6.8 をお使いの場合



-  指定した印刷ジョブを削除します。
-  指定した文書の印刷を一時停止します。
-  指定した文書の印刷を再開します。
-  印刷ジョブの情報を表示します。
-  すべての文書の印刷を一時停止します。
-  すべての文書の印刷を一時停止しているときのみ表示され、すべての文書の印刷を再開します。

不要になった印刷ジョブを削除する



印刷が開始されない場合、途中で印刷をやめたり、印刷に失敗したりしたときのデータが残っている可能性があります。

印刷状況の確認画面で、不要になった印刷ジョブを削除してください。

1. [システム環境設定] を開き、[プリントとスキャン] ([プリントとファクス]) を選択

2. お使いの機種名を選んで、[プリントキューを開く...] をクリック

印刷状況の確認画面が表示されます。

3. 不要な印刷ジョブを選んで、 ( [削除]) をクリック

印刷ジョブが削除されます。

使用上の注意（プリンタードライバー）

このプリンタードライバーの使用および印刷に際しては、以下のような制限事項があります。使用にあたっては、あらかじめこれらの点に注意してください。

プリンタードライバーの制限事項

- ページ設定ダイアログの設定を行う場合は、かならず [対象プリンタ] でお使いの機種名を選んでから行ってください。ほかのプリンターを選んだ場合は、正常に印刷が行えないことがあります。
- Canon IJ Printer Utility の [インク情報] にインク残量が表示されない場合は、プリントヘッドとインクタンクが正しく装着されているかを確認してください。
- Canon IJ Printer Utility の [インク情報] を表示するときは、本製品のトップカバーを閉じてください。
- Windows で使用できる以下の機能は、Mac OS では対応していません。
 - 両面印刷
 - 長形 3 号/4 号封筒への印刷
 - 冊子印刷
 - 分割/ポスター印刷
- お使いのアプリケーションソフトによっては、プリントダイアログの左側に表示されるプレビューが表示されない場合があります。
- 印刷中に Canon IJ Network Tool を起動しないでください。
- Canon IJ Network Tool を起動中に印刷しないでください。
- 本製品と AirMac を USB ケーブルで接続して印刷を行う場合、AirMac の最新のファームウェアをインストールする必要があります。

プリンターを追加する際の注意事項

- Mac OS X にキヤノンのプリンタードライバーをインストールし、ネットワーク接続を行って使用する場合、[追加]（[プリンタの追加]）ダイアログで Canon IJ Network と Bonjour を選ぶことができます。
キヤノンは、Canon IJ Network のご使用をお勧めします。
Bonjour を選択した場合、インク残量表示が Canon IJ Network とは異なる場合があります。

プリンタードライバーの更新

- ➡ [最新のプリンタードライバーを入手する](#)
- ➡ [不要になった Canon IJ プリンターをプリンターリストから削除する](#)
- ➡ [プリンタードライバーをインストールする前に](#)
- ➡ [プリンタードライバーをインストールする](#)

最新のプリンタードライバーを入手する

現在使用しているプリンタードライバーから、最新のプリンタードライバーにバージョンアップすると、今まで起こっていたトラブルが解消されることがあります。

最新のプリンタードライバーを入手するには、キヤノンのホームページにアクセスし、お使いの機種 of プリンタードライバーをダウンロードしてください。

▶▶▶ 重要

- プリンタードライバーは無料でダウンロードできますが、インターネットへの接続料金はおお客様のご負担となります。

関連項目

- ➡ [プリンタードライバーをインストールする前に](#)
- ➡ [プリンタードライバーをインストールする](#)

不要になった Canon IJ プリンターをプリンターリストから削除する

使わなくなった Canon IJ プリンターはプリンターリストから削除することができます。
Canon IJ プリンターを削除する前に、本製品とパソコンを接続しているケーブルを取り外してください。

不要になった Canon IJ プリンターをプリンターリストから削除する手順を説明します。

管理者の権限を持ったユーザーでログインしていない場合は、Canon IJ プリンターの削除はできません。
管理者ユーザーについては、Mac OS の取扱説明書をご覧ください。

1. [システム環境設定] を開き、[プリントとスキャン]（[プリントとファクス]）を選択

2. プリンターリストから Canon IJ プリンターを削除

プリンターのリストから、削除したい Canon IJ プリンターを選び、[-] をクリックします。

▶▶▶ 参考

- プリンターリストから Canon IJ プリンターを削除しても、本製品とパソコンを接続すれば自動的に再登録することができます。

プリンタードライバーをインストールする前に

プリンタードライバーをインストールする前に、確認すべき内容を説明します。プリンタードライバーがインストールできない場合にも参照してください。

パソコンの設定を確認する

- 起動中のアプリケーションソフトはすべて終了してください。
- コンピューターの管理者としてログオンしてください。管理者の権限を持ったユーザーの名前とパスワードを入力する必要があります。Mac OS X を複数のユーザーでお使いの場合は、最初に登録した管理者のアカウントでログオンしてください。

▶▶▶ 重要

- Mac OS X v10.7 から Mac OS X v10.8、または Mac OS X v10.6.8 から Mac OS X v10.7 にアップグレードすると、インストールしたプリンタードライバーはすべて削除されます。ひき続き本製品をお使いの場合は、最新のプリンタードライバーを再度インストールしてください。

関連項目

- ➡ [最新のプリンタードライバーを入手する](#)
- ➡ [プリンタードライバーをインストールする](#)

プリンタードライバーをインストールする

インターネット経由で、キヤノンのホームページにアクセスすると、最新のプリンタードライバーをダウンロードすることができます。

入手したプリンタードライバーをインストールする手順を説明します。

1. ディスクをマウント

ダウンロードしたディスクイメージファイルをダブルクリックします。
ファイルが解凍され、ディスクがマウントされます。

2. インストーラーを起動

解凍されたディスクの中の「PrinterDriver_XXX_YYY.pkg」（「XXX」は機種名、「YYY」はバージョン）をダブルクリックします。

3. インストールを開始

画面のメッセージに従って、インストールを行います。

使用許諾契約画面が表示されたら、内容を確認して [続ける] をクリックしてください。使用許諾契約に同意いただけない場合は、本ソフトウェアをインストールすることはできません。

4. インストール先を選択

必要に応じて、インストール先を選んでから、[続ける] をクリックします。

5. インストールの続行

[インストール] をクリックします。

認証画面が表示された場合は、管理者の名前とパスワードを入力し、[ソフトウェアをインストール] ([OK]) をクリックしてください。

6. インストールを完了

インストール完了のメッセージに従って、[閉じる] をクリックします。

以上でプリンタードライバーのインストールが完了します。

▶▶▶ 重要

- インストーラーが正常に動作しない場合は、Finder の [インストーラ] メニューから [インストーラを終了] を選び、一度インストーラーを終了してから、インストールをやり直してください。
- プリンタードライバーは無料でダウンロードできますが、インターネットへの接続料金はおお客様のご負担となります。

関連項目

- ➡ [最新のプリンタードライバーを入手する](#)
- ➡ [不要になった Canon IJ プリンターをプリンターリストから削除する](#)
- ➡ [プリンタードライバーをインストールする前に](#)

困ったときには

- ▶ 電源が入らない
- ▶ 印刷が始まらない
- ▶ 用紙がうまく送られない／「用紙なし」のエラーが発生する
- ▶ 印刷結果に満足できない
- ▶ インクが出ない
- ▶ 用紙がつまった
- ▶ トラブルが発生したときは

機能ごとに探す

- ▶ ネットワークに関するトラブル
- ▶ 印刷に関するトラブル
- ▶ 印刷品質に関するトラブル
- ▶ 本体に関するトラブル
- ▶ インストール／ダウンロードに関するトラブル
- ▶ エラー表示／メッセージについて
- ▶ トラブルが解決しないときは

ネットワークに関するトラブル

- ▶ 本製品をネットワーク接続で使用中のトラブル
- ▶ ネットワーク上にプリンターが見つからない
- ▶ ネットワークに関するその他のトラブル

本製品をネットワーク接続で使用中のトラブル

- ▶ 本製品が突然使えなくなった
- ▶ 印刷に時間がかかる
- ▶ アクセスポイントを買い替えた、または設定を変更したらプリンターが使えなくなった

本製品が突然使えなくなった

- ➡ [無線 LAN 接続で本製品と通信できない](#)
- ➡ [有線 LAN 接続で本製品と通信できない](#)
- ➡ [ネットワーク接続されたパソコンから印刷ができない](#)

無線 LAN 接続で本製品と通信できない

チェック 1 本製品の電源が入っているか確認してください

チェック 2 通信を行うアクセスポイントと設定が同一か確認してください

アクセスポイントの設定を確認してください。確認方法については、アクセスポイントの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。その後、本製品の設定をアクセスポイントに合わせて変更してください。

- ➡ [WEP/WPA/WPA2 の設定方法がわからない](#)

チェック 3 距離が離れすぎていないか確認してください

本製品はアクセスポイントとの距離が 50 m (164 ft) 以内の屋内で使用していただくものです。適正な距離に近づけてください。

チェック 4 遮蔽物がないか確認してください

壁越し、フロア間での通信は、一般に通信状況が悪くなります。設置位置を調整してください。

チェック 5 近くに電波干渉源がないか確認してください

無線 LAN で使用している電波と同じ周波数帯の電波を発生させる機器（電子レンジなど）が近くにあると、電波干渉を起こすことがあります。電波干渉源から、できるだけ離して設置してください。

チェック 6 パソコンのネットワークの設定が正しくされているか確認してください

パソコンとネットワーク機器の接続や設定方法については、お使いのネットワーク機器の取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。

チェック 7 電波の状態が悪い可能性があります。IJ Network Tool の [通信状況] 画面を確認しながら、設置位置を調整してください

- ➡ [無線 LAN の通信状況を確認する](#)

チェック 8 お使いの無線 LAN を内蔵したパソコンまたは無線 LAN カードの使用できる無線チャンネル番号を確認してください

無線 LAN を内蔵したパソコンまたは無線 LAN カードでは、使用できる無線チャンネルを制限している場合があります。お使いの無線 LAN を内蔵したパソコンまたは無線 LAN カードなどの取扱説明書を参照して、使用できる無線チャンネル番号を確認してください。

チェック 9 アクセスポイントに設定されている無線チャンネル番号が、チェック 8 で確認した無線チャンネル番号に含まれていることを確認してください

アクセスポイントに設定されている無線チャンネル番号が含まれていない場合は、アクセスポイントの無線チャンネルを変更してください。

チェック10 ファイアウォール関連のセキュリティソフトウェアが動作していませんか

セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能を使用している場合、キヤノンのソフトウェアがネットワークにアクセスしようとしていることを警告するメッセージが表示される場合があります。警告メッセージが表示されたら、アクセスを常に許可するように設定してください。

また、ネットワーク環境を切り替えるソフトウェアをお使いの場合は、その設定を確認してください。

チェック11 ルーターをご使用の場合は、本製品とパソコンを LAN 側（同一セグメント内）に接続してください

チェック12 AirMac 本体と本製品を無線 LAN 接続でお使いの場合、ネットワークの名前（SSID）には半角英数字をご使用ください

上記の項目を確認しても解決しない場合は、ウェブページの指示に従って、セットアップをやり直してください。

• 設置条件について

アクセスポイントと本製品が、お互いに無線通信可能な見通しのよい場所に設置されていることを確認してください。

有線 LAN 接続で本製品と通信できない

チェック1 本製品の電源が入っているか確認してください

チェック2 LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください

本製品とルーターが LAN ケーブルで接続されていることを確認してください。LAN ケーブルが抜けかかっている場合は、正しく接続してください。

LAN ケーブルがルーターの WAN 側に接続されている場合は、ルーターの LAN 側に接続してください。

上記の項目を確認しても解決しない場合は、ウェブページの指示に従って、セットアップをやり直してください。

ネットワーク接続されたパソコンから印刷ができない

チェック1 パソコンのネットワーク設定が正しく設定されているか確認してください

パソコンの設定方法については、お使いのパソコンの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。

チェック2 プリンタードライバーをインストールしていない場合は、プリンタードライバーをインストールしてください

ウェブページからプリンタードライバーをインストールしてください。

チェック3 無線 LAN 接続の場合、アクセスポイントでアクセスできるパソコンを制限していないか確認してください

アクセスポイントの接続や設定方法については、お使いのアクセスポイントの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。

▶▶ 参考

- パソコンの MAC アドレスや IP アドレスを確認する場合は、「[パソコンの IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい](#)」を参照してください。

印刷に時間がかかる

チェック1 ほかのパソコンから大きなサイズのデータを印刷している可能性があります。しばらくおまちください

チェック2 無線 LAN 接続の場合、IJ Network Tool (アイジェイ・ネットワーク・ツール) の [通信状況] 画面を確認しながら、設置位置や向きを調整してください

➡ [無線 LAN の通信状況を確認する](#)

アクセスポイントと本製品が、それぞれ無線通信可能な見通しのよい場所に設置されていることを確認してください。壁越しやフロア間でも通信できますが、通信状態が悪くなる可能性があります。金属は電波を反射し、コンクリートは電波を減衰させるため、金属、コンクリート、金属性の素材が入った木材、土壁、断熱材は電波を通さないことがあります。壁の材質により通信できない場合は、壁を挟まない場所でお使いください。

チェック3 無線 LAN 接続の場合、近くに電波干渉源がないか確認してください

無線 LAN で使用している電波と同じ周波数帯の電波を発生させる機器 (電子レンジなど) が近くにあると、電波干渉を起こすことがあります。電波干渉源からできるだけ離して設置してください。

アクセスポイントを買い替えた、または設定を変更したらプリンターが使えなくなった

アクセスポイントを買い替えた場合は、本製品のネットワークの設定をやり直してください。

ネットワークの再設定はウェブページの指示に従って行ってください。

ネットワークの設定をやり直しても解決しない場合は、以下を参照してください。

- ➡ [アクセスポイントで MAC アドレスフィルタリングまたは IP アドレスフィルタリングの設定や、WEP/WPA/WPA2 の設定を行なったら、本製品と通信できなくなった](#)
- ➡ [本製品に暗号化が設定されている場合、アクセスポイントの暗号方式を変更したら通信ができなくなった](#)

アクセスポイントで MAC アドレスフィルタリングまたは IP アドレスフィルタリングの設定や、WEP/WPA/WPA2 の設定を行なったら、本製品と通信できなくなった

チェック1 アクセスポイントの設定を確認してください

確認方法については、アクセスポイントの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。また、パソコンとアクセスポイントがその設定で通信できることを確認してください。

チェック2 アクセスポイントで MAC アドレスフィルタリングまたは IP アドレスフィルタリングを行った場合、パソコンやネットワーク機器と本製品双方の MAC アドレスまたは IP アドレスが登録されていることを確認してください

チェック3 WEP/WPA/WPA2 キーを入力した場合、パソコンやネットワーク機器とプリンター双方で設定した WEP/WPA/WPA2 キーと一致していることを確認してください

WEP の設定は WEP キーのほか、キーの長さやキーの書式、使用するキー、認証方式をアクセスポイントと本製品およびパソコンとで一致させる必要があります。

本製品の認証方式は、通常 [自動] を選んでください。アクセスポイントの設定に合わせて [オープン] または [共有キー] から選べます。

- ➡ [WEP/WPA/WPA2 の設定方法がわからない](#)

本製品に暗号化が設定されている場合、アクセスポイントの暗号方式を変更したら通信ができなくなった

アクセスポイントの暗号方式の設定を変更した後にパソコンと本製品が通信できなくなった場合は、アクセスポイントとパソコンの暗号方式の設定が本製品の設定と一致しているか確認してください。

- ➡ [アクセスポイントで MAC アドレスフィルタリングまたは IP アドレスフィルタリングの設定や、WEP/WPA/WPA2 の設定を行なったら、本製品と通信できなくなった](#)

ネットワーク上にプリンターが見つからない

- ▶ セットアップのときにネットワーク上にプリンターが見つからない
- ▶ 無線 LAN 接続でプリンターが検出されない
- ▶ 有線 LAN 接続でプリンターが検出されない

セットアップのときにネットワーク上にプリンターが見つからない

セットアップのときにネットワーク上に本製品が見つからない場合は、再検出する前にネットワークに関する設定を確認してください。

- ➡ [無線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない \(チェック 1\)](#)
- ➡ [有線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない \(チェック 1\)](#)

無線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない (チェック 1)

パソコンとネットワーク機器 (アクセスポイントやルーターなど) の設定が完了して、パソコンがネットワークに接続できる状態になっていますか?

ご使用のパソコンで、インターネットの任意のウェブページが閲覧できるか確認してください。

閲覧できない場合 :

パソコンとネットワーク機器の設定を確認してください。

設定する方法については、パソコンおよびネットワーク機器に付属の取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。

パソコンとネットワーク機器の設定を確認したあと、任意のウェブページが閲覧することができたら、最初からセットアップをやり直してください。

閲覧できる場合 :

チェック 2 に進んでください。

➡ [無線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない \(チェック 2\)](#)

無線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない (チェック 2)

ファイアウォール機能が動作してセットアップを妨げていませんか？

ご使用のパソコンにインストールされているオペレーティングシステムやセキュリティソフトウェアのファイアウォール機能がセットアップのための通信を妨げている可能性があります。これらのソフトウェアのメッセージや設定を確認してください。

ファイアウォールの設定がセットアップを妨げている場合：

- **メッセージが表示されたとき：**

キヤノンのソフトウェアがネットワークにアクセスしようとしていることを警告するメッセージがパソコンの画面上に表示された場合は、アクセスを許可するように設定してください。

- **メッセージが表示されていないとき：**

いったんセットアップを中止し、セキュリティソフトで、キヤノンのソフトウェア*がネットワークにアクセスすることを許可する設定を行ってください。

* [Setup.app]、[Canon IJ Network Tool.app]、[canonijnetwork.bundle]、[CIJScannerRegister.app]、[Canon IJ Scan Utility2.app]、[CIJSUAgent.app] のアクセスを許可するよう設定してください。

セキュリティソフトの設定が完了したら、最初からセットアップをやり直してください。

▶▶▶ 参考

- セキュリティソフトの設定方法は、セキュリティソフトに付属の取扱説明書を参照するか、ソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

ファイアウォールの設定に問題がない場合：

チェック 3 に進んでください。

➡ [無線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない \(チェック 3\)](#)

無線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない (チェック 3)

アクセスポイントの設定を確認してください

アクセスポイントで MAC アドレスフィルタリング、IP フィルタリングなどのセキュリティ設定や、DHCP 機能など接続に関する設定を確認してください。

アクセスポイントの設定については、ネットワーク機器に付属の取扱説明書を参照するか、ネットワーク機器メーカーにお問い合わせください。

有線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない (チェック 1)

LAN ケーブルが接続されていて、本製品とルーターの電源が入っていますか？

LAN ケーブルが接続されていない場合は、接続してください。

本製品の電源が入っていることを確認してください。

➡ [電源が入っているか確認する](#)

ルーターの電源が入っていることを確認してください。

LAN ケーブルが接続されていて、電源が入っていない場合：

各機器の電源を入れてください。

電源を入れたあと、使用できる状態になるまで時間がかかる場合があります。電源を入れてしばらくたったあと、[プリンター設定の確認] 画面で [再検出] ボタンをクリックしてください。

本製品が検出された場合は、画面の指示に従ってセットアップを継続してください。

LAN ケーブルが接続されていて、電源が入っている場合：

すでに電源が入っている場合、または電源を入れてから [再検出] ボタンをクリックしても本製品が検出されない場合は、チェック 2 に進んでください。

➡ [有線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない \(チェック 2\)](#)

有線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない (チェック 2)

パソコンとルーターの設定が完了していて、パソコンがネットワークに接続できる状態になっていますか？

ご使用のパソコンで、インターネットの任意のウェブページが閲覧できるか確認してください。

閲覧できない場合：

[プリンター設定の確認] 画面で [キャンセル] ボタンをクリックして、いったんセットアップを中止してください。そのあと、パソコンとネットワーク機器の設定を確認してください。

設定する方法については、パソコンおよびネットワーク機器に付属の取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。

パソコンとネットワーク機器の設定を確認したあと、任意のウェブページが閲覧することができたら、最初からセットアップをやり直してください。

閲覧できる場合：

チェック 3 に進んでください。

➡ [有線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない \(チェック 3\)](#)

有線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない (チェック 3)

本製品を有線 LAN 接続で使用できる設定にしてください

リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に 11 回点滅したときに離してください。

▶▶▶ 参考

- 有線 LAN が有効になっているかを確認したいときは、ネットワーク設定情報を印刷してください。
▶ [本製品のネットワーク設定情報を印刷する](#)

無線 LAN 接続でプリンターが検出されない

チェック 1 本製品の電源が入っているか確認してください

チェック 2 本製品の Wi-Fi ランプが点灯していることを確認してください

Wi-Fi ランプが消えている場合は、無線 LAN が無効になっています。

無線 LAN を有効にするためには、リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に 10 回点滅したときに離してください。

無線 LAN が有効になり、Wi-Fi ランプが点灯します。

チェック 3 USB ケーブルで一時的に本製品とパソコンと接続している場合は、USB ケーブルを正しく接続してください

USB ケーブルを使って無線 LAN のセットアップをしたり、IJ Network Tool で設定を変更したりする場合は、パソコンと USB ケーブルが正しくされているか確認してください。

➔ [パソコンと本製品を USB で接続するときは](#)

チェック 4 セットアップが完了しているか確認してください

セットアップが完了していない場合は、ウェブページの指示に従ってセットアップを行ってください。

チェック 5 IJ Network Tool をお使いの場合、[更新] ボタンをクリックして本製品を再度検索してください

➔ [\[Canon IJ Network Tool\] 画面の項目](#)

チェック 6 通信を行うアクセスポイントと設定が同一か確認してください

アクセスポイントの設定を確認してください。確認方法については、アクセスポイントの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。その後、本製品の設定をアクセスポイントに合わせて変更してください。

➔ [WEP/WPA/WPA2 の設定方法がわからない](#)

チェック 7 遮蔽物がないか確認してください

壁越し、フロア間での通信は、一般に通信状況が悪くなります。設置位置を調整してください。

チェック 8 距離が離れすぎていないか確認してください

本製品はアクセスポイントとの距離が 50 m (164 ft) 以内の屋内で使用していただくものです。適正な距離に近づけてください。

チェック 9 近くに電波干渉源がないか確認してください

無線 LAN で使用している電波と同じ周波数帯の電波を発生させる機器（電子レンジなど）が近くにあると、電波干渉を起こすことがあります。電波干渉源から、できるだけ離して設置してください。

チェック 10 パソコンのネットワークの設定が正しくされているか確認してください

パソコンとアクセスポイントが、通信できる状態であることを確認してください。

チェック 11 ファイアウォール関連のセキュリティソフトウェアが動作していませんか

セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能を使用している場合、キヤノンのソフトウェアがネットワークにアクセスしようとしていることを警告するメッセージが表示される場合があります。警告メッセージが表示されたら、アクセスを常に許可するように設定してください。

また、ネットワーク環境を切り替えるソフトウェアをお使いの場合は、その設定を確認してください。

チェック 12 ルーターをご使用の場合は、本製品とパソコンを LAN 側（同一セグメント内）に接続してください

チェック 13 AirMac 本体と本製品を無線 LAN 接続でお使いの場合、ネットワークの名前（SSID）には半角英数字をご使用ください

上記の項目を確認しても解決しない場合は、ウェブページの指示に従って、セットアップをやり直してください。

有線 LAN 接続でプリンターが検出されない

チェック 1 本製品の電源が入っているか確認してください

チェック 2 本製品が有線 LAN 接続で使用できる設定になっていますか？

本製品のネットワーク設定情報を印刷して、有線 LAN が有効になっているか確認してください。

➡ [本製品のネットワーク設定情報を印刷する](#)

有線 LAN が有効になっていない場合は、リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に 11 回点滅したときに離してください。有線 LAN が有効になります。

チェック 3 LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください

本製品とルーターが LAN ケーブルで接続されていることを確認してください。LAN ケーブルが抜けかかっている場合は、正しく接続してください。

LAN ケーブルがルーターの WAN 側に接続されている場合は、ルーターの LAN 側に接続してください。

ネットワークに関するその他のトラブル

- ▶ アクセスポイント名、SSID、ネットワークキーを忘れてしまった／わからない
- ▶ ネットワーク設定の途中パソコン画面にメッセージが表示された
- ▶ 本製品に設定した管理パスワードを忘れてしまった
- ▶ ネットワークに関する設定を調べたい
- ▶ 本製品の LAN 設定を購入時に戻して初期設定状態に戻す方法

アクセスポイント名、SSID、ネットワークキーを忘れてしまった／わからない

➡ [WEP/WPA/WPA2 を設定したアクセスポイントと接続できない \(設定したキーを忘れてしまった\)](#)

➡ [WEP/WPA/WPA2 の設定方法がわからない](#)

WEP/WPA/WPA2 を設定したアクセスポイントと接続できない (設定したキーを忘れてしまった)

アクセスポイントの設定を確認してください。確認方法については、アクセスポイントの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。また、パソコンとアクセスポイントが、その設定で通信できることを確認してください。

その後、IJ Network Tool を使って、本製品の設定をアクセスポイントに合わせてセットアップしてください。

WEP/WPA/WPA2 の設定方法がわからない

アクセスポイントの設定を確認してください。確認方法については、アクセスポイントの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。また、パソコンとアクセスポイントが、その設定で通信できることを確認してください。

その後、IJ Network Tool を使って、本製品の設定をアクセスポイントに合わせてセットアップしてください。

• WEP を設定する場合

キーの長さやキーの書式、使用するキー (1~4 のいずれか)、認証方式を、アクセスポイントと本製品およびパソコンで合わせる必要があります。

WEP キーを自動生成するアクセスポイントと通信するためには、アクセスポイントが自動生成したキー番号と同じキー番号を使用するキーに設定し、そのキー番号のコードを 16 進数で本製品に設定する必要があります。

本製品の認証方式は、通常 [自動] を選んでください。アクセスポイントの設定に合わせて [オープン] または [共有キー] から選べます。

[アクセスポイント一覧] 画面の [設定] ボタンをクリックしたあと、[WEP 詳細] 画面が表示された場合、WEP キーを入力するときは、キーの長さ、キーの書式、使用するキーおよび認証方式を画面に従って設定してください。

詳細については、「[WEP の詳細設定を変更する](#)」を参照してください。

▶▶▶ 参考

• AirMac 本体と本製品を無線 LAN 接続でお使いの場合

AirMac 本体と本製品を無線 LAN 接続でお使いの場合は、AirMac ユーティリティで「ワイヤレスセキュリティ」の設定を確認してください。

- [WEP 40 ビット] を設定している場合は、キーの長さは [64 ビット] を選んでください。
- [使用するキー:] では [1] を選んでください。ほかのキーを選んだ場合は、パソコンから無線で接続できなくなります。

- **WPA または WPA2 を設定する場合**

認証タイプやパスワード、動的暗号化の種類を、アクセスポイントと本製品およびパソコンで合わせる必要があります。

パスワードは、アクセスポイントで設定したパスワードを、8 文字以上 63 文字以内の半角英数字または 64 桁の 16 進数で入力してください。

動的暗号化の種類（暗号化方式）は、[TKIP（基本的な暗号化）] または [AES（強固な暗号化）] のどちらかを選んでください。

詳細については、「[WPA/WPA2 の詳細設定を変更する](#)」を参照してください。

▶▶▶ 参考

- 本製品では、認証タイプとして「WPA-PSK（WPA パーソナル）」または「WPA2-PSK（WPA2 パーソナル）」をサポートしています。

ネットワーク設定の途中パソコン画面にメッセージが表示された

➡ [\[パスワードの入力\] 画面が表示された](#)

➡ [\[アクセスポイント一覧\] 画面でアクセスポイントを選択したら、WEP/WPA/WPA2 の設定画面が表示された](#)

➡ [「暗号化機能が有効になっていない無線ネットワークに接続しようとしています。」というメッセージが表示された](#)

[パスワードの入力] 画面が表示された

設定済みのネットワークプリンターに管理パスワードが設定されている場合に、以下の画面が表示されます。



[管理パスワード] に、ネットワークプリンターに設定されている管理パスワードと同じパスワードを入力してください。

➡ [\[管理パスワード\] シートの設定を変更する](#)

[アクセスポイント一覧] 画面でアクセスポイントを選択したら、WEP/WPA/WPA2 の設定画面が表示された

選んだアクセスポイントに暗号化が設定されている場合に表示されます。この場合は、アクセスポイントの暗号化の設定と同じ内容を設定してください。

暗号化の設定は、「[\[ワイヤレス LAN\] シートの設定を変更する](#)」を参照してください。

「暗号化機能が有効になっていない無線ネットワークに接続しようとしています。」というメッセージが表示された

選択したアクセスポイントは、暗号化の設定が行われていません。本製品の使用は可能ですので、そのままセットアップを進めて完了してください。

重要

- セキュリティで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。十分、ご注意ください。

本製品に設定した管理パスワードを忘れてしまった

LAN 設定を初期化してください。

➡[本製品の LAN 設定を購入時に戻して初期設定状態に戻す方法](#)

LAN 設定を初期化したあとは本製品の再セットアップが必要です。ウェブページの指示に従ってセットアップを行ってください。

ネットワークに関する設定を調べたい

- ➡ [本製品の IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい](#)
- ➡ [パソコンの IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい](#)
- ➡ [パソコンと本製品、またはパソコンとアクセスポイントが通信可能かを確認したい](#)
- ➡ [ネットワーク設定情報を確認したい](#)

本製品の IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい

LAN 設定情報を印刷して確認できます。

- ➡ [本製品のネットワーク設定情報を印刷する](#)

または、IJ Network Tool (アイジェイ・ネットワーク・ツール) の [表示] メニューから [ネットワーク情報] を選び、パソコンの画面で確認することもできます。

- ➡ [\[Canon IJ Network Tool\] 画面のメニュー](#)

パソコンの IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい

パソコンに割り振られている IP アドレスおよび MAC アドレスを知りたいときは、以下の手順で確認してください。

1. Apple メニューから [システム環境設定] を選び、[ネットワーク] をクリックする
2. ご使用のネットワークが選ばれていることを確認して、[詳細] をクリックする
 - Mac OS X v10.8 または Mac OS X v10.7 をご使用の場合
ご使用のパソコンが無線 LAN 接続の場合は、ご使用のネットワークとして [Wi-Fi] が、有線 LAN 接続の場合は [Ethernet] が選ばれていることを確認してください。
 - Mac OS X v10.6.8 をご使用の場合
ご使用のパソコンが無線 LAN 接続の場合は、ご使用のネットワークとして [AirMac] が、有線 LAN 接続の場合は [Ethernet] が選ばれていることを確認してください。
3. IP アドレスまたは MAC アドレスを確認する
 - Mac OS X v10.8 または Mac OS X v10.7 をご使用の場合
IP アドレスを確認するときは、[TCP/IP] をクリックしてください。
MAC アドレスを確認するときは、[ハードウェア] をクリックしてください。
 - Mac OS X v10.6.8 をご使用の場合
IP アドレスを確認するときは、[TCP/IP] をクリックしてください。
MAC アドレスを確認するときは、[Ethernet] をクリックして、[Ethernet ID] 欄を確認してください。

パソコンと本製品、またはパソコンとアクセスポイントが通信可能かを確認したい

ping コマンドを実行して、通信ができていないか確認します。以下の手順で確認してください。

1. [アプリケーション] フォルダ内にある [ユーティリティ] フォルダを開く
2. [ネットワークユーティリティ] を起動する
3. [Ping] ボタンをクリックする
4. [ping コマンドを XX 回だけ送信] (XX は数字) が選ばれていることを確認する
5. [ping コマンドを送信するネットワークアドレスを入力してください。] の欄にプリンターやアクセスポイントの IP アドレスを入力する
6. [Ping] ボタンをクリックする

XXX.XXX.XXX.XXX は、確認したプリンターやアクセスポイントの IP アドレスです。

以下は Ping を 3 回送信した場合の例です。

```
64 bytes from XXX.XXX.XXX.XXX: icmp_seq=0 ttl=64 time=3.394 ms
```

```
64 bytes from XXX.XXX.XXX.XXX: icmp_seq=1 ttl=64 time=1.786 ms
```

```
64 bytes from XXX.XXX.XXX.XXX: icmp_seq=2 ttl=64 time=1.739 ms
```

```
--- XXX.XXX.XXX.XXX ping statistics ---
```

```
3 packets transmitted, 3 packets received, 0% packet loss
```

以下のように表示された場合は、正しく通信できていません。

```
PING XXX.XXX.XXX.XXX (XXX.XXX.XXX.XXX) : 56 data bytes
```

```
---XXX.XXX.XXX.XXX ping statistics ---
```

```
3 packets transmitted, 0 packets received, 100% packet loss
```

ネットワーク設定情報を確認したい

LAN 設定情報を印刷して確認できます。

➡ [本製品のネットワーク設定情報を印刷する](#)

本製品の LAN 設定を購入時に戻して初期設定状態に戻す方法

▶▶▶ 重要

- 初期化を行うと本製品の LAN 接続情報がすべて削除され、印刷できなくなります。再度、LAN 接続でご使用になる場合はウェブページの指示に従ってセットアップを行ってください。初期化を行う際には、十分注意してください。

リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に 9 回点滅したときに離します。

ネットワーク設定情報が初期化されます。

印刷に関するトラブル

- ▶ 印刷が始まらない
- ▶ 用紙がつまった
- ▶ 用紙がうまく送られない／「用紙なし」のエラーが発生する
- ▶ 印刷が途中で止まる

印刷が始まらない

チェック1 電源プラグがしっかりと差し込まれていることを確認し、電源ボタンを押して電源を入れてください

電源ランプが点滅している間は、本製品が準備動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

▶▶▶ 参考

- 写真やグラフィックなど大容量のデータを印刷するときは、印刷が始まるまでに通常よりも時間がかかります。電源ランプが点滅している間、パソコンはデータを処理して本製品に転送しています。印刷が始まるまで、しばらくお待ちください。

チェック2 本製品とパソコンが通信できる状態か確認してください

USB 接続で本製品をご使用の場合は、本製品の USB ケーブル接続部とパソコンが USB ケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。USB ケーブルでしっかり接続されている場合は、次のことを確認してください。

- USB ハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外して本製品とパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USB ハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。
- USB ケーブルに不具合があることも考えられます。別の USB ケーブルに交換し、再度印刷してみてください。

無線 LAN 接続または有線 LAN 接続で本製品をご使用の場合は、LAN ケーブルでネットワーク接続がされているか、またはネットワークの設定が正しくされているか確認してください。

チェック3 不要な印刷ジョブが残っている場合は、削除してください

▶ [不要になった印刷ジョブを削除する](#)

チェック4 プリンタードライバーの用紙サイズの設定が、プリンターにセットした用紙のサイズに合っていますか

設定と同じサイズの用紙をセットしていても印刷が始まらない場合は、Canon IJ Printer Utility (キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ) で用紙の幅を検知しない設定にしてください。

用紙の幅を検知しない設定にする場合は、Canon IJ Printer Utility のポップアップメニューから [特殊設定] を選び、[パソコンからの印刷時に用紙の幅を検知する] のチェックマークを外してから、[適用] ボタンをクリックしてください。

Canon IJ Printer Utility の開きかたについては「[Canon IJ Printer Utility の開きかた](#)」を参照してください。

* 印刷後は [パソコンからの印刷時に用紙の幅を検知する] のチェックマークを付け、[適用] ボタンをクリックしてください。

チェック5 プリントダイアログの [プリンタ] で、ご使用の機種名が選ばれていることを確認してください

プリントダイアログの [プリンタ] でご使用の機種名が選ばれていることを確認してください。

▶▶▶ 参考

- 本製品を [デフォルトのプリンタ] にすることで、常に本製品が選ばれているように設定することもできます。

チェック6 パソコンを再起動してみてください

用紙が詰まった

紙づまりが発生すると、エラーランプ（オレンジ色）が点滅し、自動的に対処方法を示すメッセージがパソコンに表示されます。この場合は、表示された対処方法に従って操作してください。

▶動画で見る



* ご使用の OS によって、画面が異なります。

紙づまりの対処方法については「[サポート番号一覧（用紙が詰まった場合）](#)」を参照してください。

▶▶▶ 参考

- パソコンに表示されたサポート番号を検索して、対処方法を確認することもできます。

▶[検索はこちら](#)

用紙がうまく送られない／「用紙なし」のエラーが発生する

チェック1 用紙がセットされているか確認してください

➡[用紙をセットする](#)

チェック2 次のことに注意して用紙をセットしてください

- 用紙を複数枚セットするときは、用紙をよくさばいてからセットしてください。



- 用紙を複数枚セットするときは、用紙の端をそろえてからセットしてください。
- 用紙を複数枚セットするときは、最大積載枚数を超えないようにしてください。

ただし用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、セットする枚数を最大積載枚数の半分以下に減らしてください。

- 印刷の向きに関わらず縦向きにセットしてください。
- 用紙をセットするときは、印刷したい面を上にして、用紙ガイドを用紙の両端に軽く当ててください。

➡[用紙をセットする](#)

チェック3 厚い用紙や反りのある用紙などを使用していないか確認してください

➡[使用できない用紙について](#)

チェック4 はがきや封筒をセットする場合は、次のことに注意してください

- はがき、往復はがきが反っていると、最大積載枚数以内の枚数をセットしていても、うまく送られないことがあります。
- 封筒に印刷するときは「[用紙をセットする](#)」を参照し、印刷前に準備をしてください。

準備ができれば、本製品に縦置きでセットしてください。横置きにすると、正しく送られません。

チェック5 セットした用紙と、用紙の種類やサイズの設定が合っているか確認してください

チェック6 後トレイに異物が入っていないか確認してください



紙片が入っている場合は、「[用紙がつまった](#)」を参照してください。

後トレイに物が入っている場合は、かならず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、落としたものを取り除いてください。



チェック7 給紙ローラーのクリーニングを行ってください

➔ [パソコンから給紙ローラーをクリーニングする](#)

参考

- 給紙ローラーのクリーニングは給紙ローラーが磨耗しますので、必要なときのみ行ってください。

チェック8 A3サイズの普通紙が排紙口付近でよくつまる、または丸まってしまう場合は、用紙のつまりを改善する設定にしてください

A3サイズの普通紙が排紙口付近でよくつまる、または丸まってしまう場合のみ、プリンタードライバーで用紙のつまりを改善する設定にしてください。

用紙のつまりを改善する設定にすると、印刷速度が遅くなったり、印刷品質が低下する場合があります。

* 印刷後は用紙のつまりを改善する設定を解除してください。設定を解除しないと、次回以降の印刷でもこの設定が有効になります。

Canon IJ Printer Utility (キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ) のポップアップメニューから [特殊設定] を選び、[用紙の詰まりを改善する] にチェックマークを付け、[適用] ボタンをクリックしてください。

Canon IJ Printer Utility の開きかたについては「[Canon IJ Printer Utility の開きかた](#)」を参照してください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

印刷が途中で止まる

チェック1 用紙はセットされていますか

本製品に用紙が残っているか確認してください。

用紙がない場合は、用紙をセットしてください。

チェック2 写真やイラストなどが多く入っている原稿や文書を印刷していますか

写真やグラフィックなど大容量のデータの印刷は、本製品またはパソコンによる処理に時間がかかるため、本製品が動いていないように見えることがあります。

また、普通紙にインクを大量に使用する原稿を連続して印刷すると、本製品が一時的に止まる場合があります。どちらの場合も処理が終わるまでお待ちください。

▶▶▶ 参考

- 印刷する部分が多い原稿や文書の印刷、または2部以上の印刷を行うと、インクを乾かす時間をとるために印刷が止まる場合があります。

チェック3 長時間、連続して印刷していませんか

連続して長時間印刷していると、プリントヘッドなどの部品が過熱する場合があります。本製品は、行の折り返し位置で適宜自動停止してから印刷を再開するようになります。

その場合は、そのまましばらくお待ちください。それでも印刷が再開されない場合は、適当なところで印刷を中断し、本製品の電源を15分以上切ってください。

⚠ 注意

- 本製品内部のプリントヘッド周辺の温度が非常に高くなる場合があります。プリントヘッドや周辺の部品には手を触れないでください。

印刷品質に関するトラブル

- ▶ 印刷結果に満足できない
- ▶ インクが出ない

印刷結果に満足できない

白いすじが入る、罫線がずれる、色むらがあるなど、思ったような印刷結果が得られないときは、まず用紙や印刷品質の設定を確認してください。

チェック1 セットされている用紙のサイズや種類が、設定と合っていますか

設定と異なるサイズや種類の用紙をセットしていると、正しい結果が得られません。

写真やイラストを印刷したときにカラーの発色がよくないことがあります。

また、設定と異なる種類の用紙をセットしていると、印刷面がこすれる場合があります。

フチなし全面印刷を行う場合、セットした用紙と設定の組み合わせによっては、発色の差が発生する場合があります。

用紙の設定は、プリンタードライバーで確認できます。

➡[かんたんな設定で印刷を行う](#)

チェック2 プリンタードライバーで適切な印刷品質が選ばれていることを確認してください

用紙の種類や印刷するデータに応じた印刷品質を選んでください。インクのにじみや色むらが気になる場合は、画質を優先する設定にして印刷してみてください。

印刷品質の設定は、プリンタードライバーで確認できます。

➡[印刷品質の変更や画像データの補正](#)

チェック3 それでも解決しない場合は、他の原因が考えられます

以下の項目もあわせて確認してください。

➡[最後まで印刷できない](#)

➡[白紙のまま排紙される／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじ（線）が入る](#)

➡[罫線がずれる](#)

➡[インクがにじむ／用紙が反る](#)

➡[印刷面が汚れる／こすれる](#)

➡[用紙の裏面が汚れる](#)

➡[画像の横に縦線パターンが印刷される](#)

➡[色むらや色すじがある](#)

最後まで印刷できない

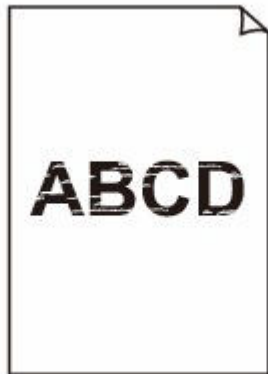
チェック ハードディスクの空き容量が少なくなっていないですか
不要なファイルを削除して、空き容量を増やしてください。

白紙のまま排紙される／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじ（線）が入る

❖ 白紙のまま排紙される



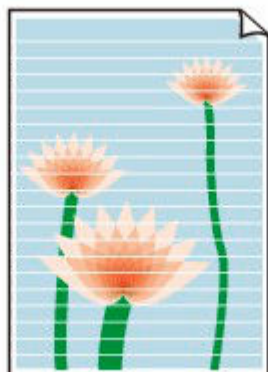
❖ 印刷がかすれる



❖ 違う色になる



❖ 白いすじ（線）が入る



➡ 動画で見る

チェック1 用紙や印刷品質を確認しましたか

➡印刷結果に満足できない

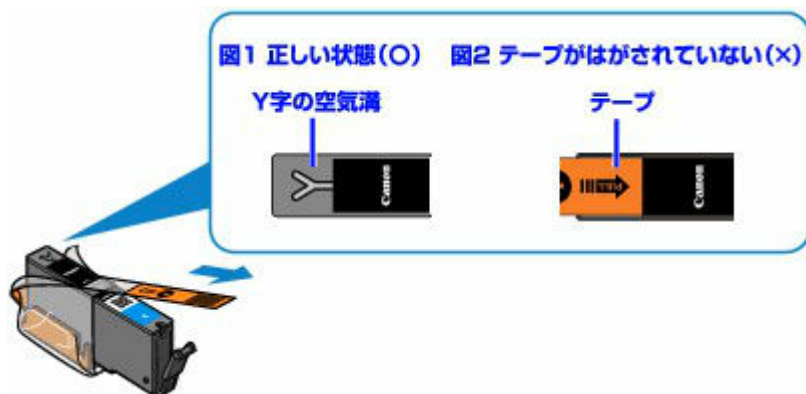
チェック2 インクタンクの状態を確認し、インクがなくなっている場合は、インクタンクを交換してください

➡インクタンクを交換する

チェック3 インクタンクにオレンジ色のテープや保護フィルムが残っていませんか

下の図1のように、オレンジ色のテープがY字の空気溝からきれいにはがされていることを確認してください。

図2のようにテープが残ってY字の空気溝をふさいでいる場合は、テープをきれいに取り除いてください。



チェック4 ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。

ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強カクリーニングについては「[印刷にかすれやむらがあるときには](#)」を参照してください。

- ノズルチェックパターンが正しく印刷されない場合
該当する色のインクタンクが空になっていないか確認してください。
インクが残っているのに印刷されない場合は、プリントヘッドをクリーニングしてから、ノズルチェックパターンを印刷して効果を確認してください。
- プrintヘッドのクリーニングを2回繰り返しても改善されない場合
強カクリーニングを実行してください。
強カクリーニングを行っても改善されない場合は、本製品の電源を切って24時間以上経過したあとに、再度強カクリーニングを行ってください。
- 強カクリーニングを2回繰り返しても改善されない場合
プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口へ修理をご依頼ください。

チェック5 片面にのみ印刷可能な用紙を使用している場合は、用紙の表と裏を間違えてセットしていないか確認してください

表と裏を間違えると、かすれたり、正しく印刷されないことがあるので注意してください。

用紙は印刷面を上にしてセットしてください。

用紙の印刷面については、ご使用の用紙に付属の取扱説明書を参照してください。

罫線がずれる



チェック1 用紙や印刷品質を確認しましたか

➡ [印刷結果に満足できない](#)

チェック2 プリントヘッドの位置調整を行ってください

罫線がずれるなど、印刷結果に均一感が見られないときには、プリントヘッド位置を調整してください。

➡ [プリントヘッド位置を調整する](#)

▶▶▶ 参考

- プリントヘッド位置調整を行ってもなお、印刷結果が思わしくない場合は、「[パソコンから手動でプリントヘッド位置を調整する](#)」を参照して、手動プリントヘッド位置調整を行ってください。

チェック3 印刷品質を上げて印刷してみてください

プリンタードライバーで印刷品質を上げると、印刷結果が改善される場合があります。

インクがにじむ／用紙が反る

■ インクがにじむ



■ 用紙が反る



チェック1 用紙や印刷品質を確認しましたか

➡ [印刷結果に満足できない](#)

チェック2 印刷の濃度を高く設定している場合は、濃度の設定を下げてもう一度印刷してみてください

普通紙に濃度の設定を上げて印刷すると、インクを吸収しすぎて用紙が波打つことがあり、印刷面がこすれる原因になります。

濃度の設定は、プリンタードライバーで確認できます。

➡ [濃度を調整する](#)

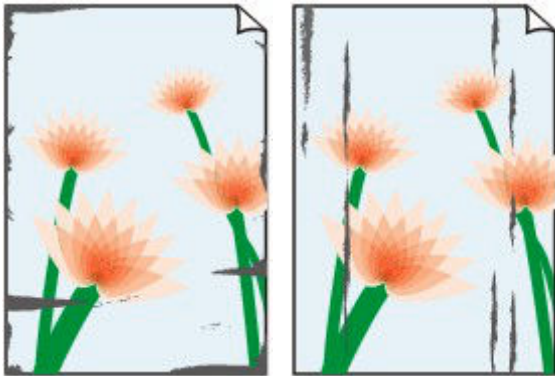
チェック3 写真を印刷するとき、写真専用紙を使用していますか

写真や色の濃い絵など、インクを大量に使用する印刷には、キヤノン写真用紙・光沢 ゴールドなどの写真専用紙を使用することをお勧めします。

➡ [使用できる用紙について](#)

印刷面が汚れる／こすれる

印刷面が汚れる



用紙の端が汚れる

用紙の端以外が汚れる

印刷面がこすれる

チェック 1 用紙や印刷品質を確認しましたか

➡ [印刷結果に満足できない](#)

チェック 2 適切な用紙を使用していますか、次のことを確認してください

- ご使用の用紙が目的の印刷に適した用紙か確認してください。

➡ [使用できる用紙について](#)

- フチなし全面印刷を行っている場合は、ご使用の用紙がフチなし全面印刷に適した用紙か確認してください。

フチなし全面印刷に適さない用紙を使用すると、用紙の上端および下端の印刷品質が低下する場合があります。

➡ [印刷できる範囲](#)

チェック 3 反りのある用紙は、反りを直してから使用してください

キヤノン写真用紙・絹目調をご使用の場合は、用紙が反っていてもそのまま 1 枚ずつセットして使用してください。丸めると用紙の表面にひび割れが発生し、印刷品質が低下する場合があります。

なお、長期間ご使用にならない用紙は、用紙が入っていたパッケージに入れて水平に保管することをお勧めします。

• 普通紙の場合

用紙の裏表を逆にしてセットしてください。

後トレイに用紙を長期間セットしたままにしていると、若干反りがついてしまうことがあります。この場合、裏表を逆にしてセットすると、改善されることがあります。

• その他の用紙の場合

用紙の四隅が 3 mm (0.1 inch) 以上反っている場合、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりするおそれがあります。以下の手順で反りを修正してから使用してください。



1. 下の図のように、対角線上の端を、反りと逆方向に丸める

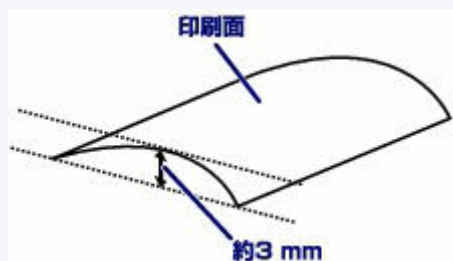


2. 印刷する用紙が、平らになっていることを確認する

反りを修正した用紙は、1枚ずつセットして印刷することをお勧めします。

参考

- ご使用の用紙によっては、反りのない用紙を使用しているにもかかわらず、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりすることがあります。その場合は、印刷する前にあらかじめ3 mm (0.1 inch) 程度反りをつけてから印刷してみてください。印刷の結果が改善される場合があります。



反りをつけた用紙は、1枚ずつセットして印刷することをお勧めします。

チェック4 用紙のこすれを改善する設定にしてみてください

用紙のこすれを改善する設定にすると、プリントヘッドと紙の間隔が広がります。用紙の種類を正しく設定していても印刷面がこすれる場合は、パソコンで用紙のこすれを改善する設定にしてください。

用紙のこすれを改善する設定にすると、印刷速度が遅くなる場合があります。

* 印刷後は用紙のこすれを改善する設定を解除してください。設定を解除しないと、次回以降の印刷でもこの設定が有効になります。

Canon IJ Printer Utility (キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ) のポップアップメニューから [特殊設定] を選び、[用紙のこすれを改善する] にチェックマークを付け、[適用] ボタンをクリックしてください。

Canon IJ Printer Utility の開きかたについては「[Canon IJ Printer Utilityの開きかた](#)」を参照してください。

チェック5 印刷の濃度を高く設定している場合は、濃度の設定を下げてもう一度印刷してみてください

普通紙に濃度の設定を上げて印刷すると、インクを吸収しすぎて用紙が波打つことがあり、印刷面がこすれる原因になります。

プリンタードライバーで濃度の設定を低くし、もう一度印刷してみてください。

1. プリントダイアログを開く

➡ [プリンタードライバーの設定画面の開きかた](#)

2. ポップアップメニューから [カラーオプション] を選ぶ

3. [濃度] のスライドバーを使って濃度を調節する

チェック6 印刷推奨領域を超えて印刷していませんか

印刷推奨領域を超えて印刷すると、用紙の下端でインクがこすれることがあります。
アプリケーションソフトで原稿を作成し直してください。

➡ [印刷できる範囲](#)

チェック7 給紙ローラーが汚れていませんか

給紙ローラーのクリーニングを行ってください。

➡ [パソコンから給紙ローラーをクリーニングする](#)

▶▶▶ 参考

- 給紙ローラーのクリーニングは給紙ローラーが磨耗しますので、必要なときのみ行ってください。

チェック8 本製品内部が汚れていませんか

両面印刷などを行うと、本製品の内側にインクが付いて用紙が汚れる場合があります。
インクふき取りクリーニングを行って、本製品内部をお手入れしてください。

➡ [本製品内部をクリーニングする](#)

▶▶▶ 参考

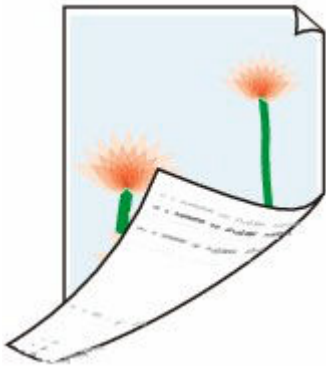
- 内部の汚れを防ぐために、用紙サイズを正しく設定してください。

チェック9 インク乾燥待ち時間を長く設定してみてください

印刷面が乾きやすくなり、汚れやこすれを防ぎます。

- 本製品の電源が入っていることを確認する
- Canon IJ Printer Utility (キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ) を開く
➡ [Canon IJ Printer Utility の開きかた](#)
- ポップアップメニューから [特殊設定] を選ぶ
- [インク乾燥待ち時間] のスライドバーを使って待ち時間を調整し、[適用] ボタンをクリックする
- メッセージを確認し、[実行] ボタンをクリックする

用紙の裏面が汚れる



チェック1 用紙や印刷品質を確認しましたか

➡ [印刷結果に満足できない](#)

チェック2 インクふき取りクリーニングを行って、本製品の内部を清掃してください

➡ [本製品内部をクリーニングする](#)

▶▶▶ 参考

- フチなし全面印刷や両面印刷、多量に印刷を行うと、本製品の内部が汚れることがあります。

画像の横に縦線パターンが印刷される



チェック 正しいサイズ of 用紙をセットしていますか

設定した用紙サイズより大きいサイズの用紙をセットすると、余白部分に縦線パターンが印刷されることがあります。

セットした用紙のサイズに合わせて、用紙サイズを設定してください。

➔ [印刷結果に満足できない](#)

参考

- 画像ファイルや印刷設定によっては、縦線パターンの向きが変わる場合があります。
- 本製品はきれいな印刷が保てるように、状況に応じて自動的にクリーニングを行い、わずかにインクをふき出します。

本来、クリーニングで使用されたインクは用紙の外側のインク吸収体にふき出されますが、設定した用紙サイズより大きいサイズの用紙をセットすると、用紙の上にインクがふき出されてしまう場合があります。

色むらや色すじがある

色むらがある



色すじがある



⇒動画で見る

チェック1 用紙や印刷品質を確認しましたか

⇒[印刷結果に満足できない](#)

チェック2 ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。

ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強カクリーニングについては「[印刷にかすれやむらがあるときには](#)」を参照してください。

- ノズルチェックパターンが正しく印刷されない場合
該当する色のインクタンクが空になっていないか確認してください。
インクが残っているのに印刷されない場合は、プリントヘッドをクリーニングしてから、ノズルチェックパターンを印刷して効果を確認してください。
- プリントヘッドのクリーニングを2回繰り返しても改善されない場合
強カクリーニングを実行してください。
強カクリーニングを行っても改善されない場合は、本製品の電源を切って24時間以上経過したあとに、再度強カクリーニングを行ってください。
- 強カクリーニングを2回繰り返しても改善されない場合

プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

チェック3 プリントヘッドの位置調整を行ってください

➡[プリントヘッド位置を調整する](#)

▶▶▶ 参考

- プリントヘッド位置調整を行ってもなお、印刷結果が思わしくない場合は、「[パソコンから手動でプリントヘッド位置を調整する](#)」を参照して、手動プリントヘッド位置調整を行ってください。

インクが出ない

チェック1 インクがなくなっていないか

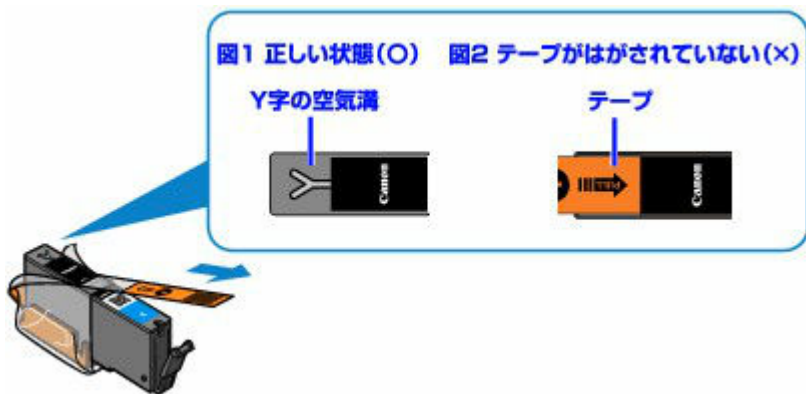
トップカバーを開け、インクランプの状態を確認してください。

➡[インクの状態を確認する](#)

チェック2 インクタンクにオレンジ色のテープや保護フィルムが残っていませんか

下の図1のように、オレンジ色のテープがY字の空気溝からきれいにはがされていることを確認してください。

図2のようにテープが残ってY字の空気溝をふさいでいる場合は、テープをきれいに取り除いてください。



チェック3 プリントヘッドが目づまりしていませんか

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。

ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強カクリーニングについては「[印刷にかすれやむらがあるときには](#)」を参照してください。

- ノズルチェックパターンが正しく印刷されない場合

該当する色のインクタンクが空になっていないか確認してください。

インクが残っているのに印刷されない場合は、プリントヘッドをクリーニングしてから、ノズルチェックパターンを印刷して効果を確認してください。

- プリントヘッドのクリーニングを2回繰り返しても改善されない場合

強カクリーニングを実行してください。

強カクリーニングを行っても改善されない場合は、本製品の電源を切って24時間以上経過したあとに、再度強カクリーニングを行ってください。

- 強カクリーニングを2回繰り返しても改善されない場合

プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

本体に関するトラブル

- ▶ 電源が入らない
- ▶ 電源が自動的に切れてしまう
- ▶ USB 接続がうまくいかない
- ▶ USB 接続で通信ができない
- ▶ プリントヘッドホルダーが交換位置に移動しない

電源が入らない

チェック1 電源ボタンを押してみてください

チェック2 本製品と電源コードがしっかりと接続されているかを確認し、電源を入れ直してください

チェック3 電源プラグをコンセントから抜き、3分以上たってから、電源プラグをコンセントにつないで本製品の電源を入れ直してください

それでも回復しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

電源が自動的に切れてしまう

チェック 自動的に電源が切れる設定になっている場合は、設定を解除してください

自動的に電源が切れる設定になっていると、設定した時間に応じて本製品の電源は自動的に切れます。

自動的に本製品の電源を切りたくない場合は、Canon IJ Printer Utility (キャノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ) を開き、ポップアップメニューから [電源設定] を選び、[自動電源設定] で [自動電源オフ] を [無効] に設定してください。

▶▶▶ 参考

- 設定を変更すると、消費電力が多くなる場合があります。

USB 接続がうまくいかない

印刷速度が遅い／Hi-Speed USB として動作しない

Hi-Speed USB に対応していない環境では、USB 1.1 での接続となります。この場合、本製品は正常に動作しますが、通信速度の違いから印刷速度が遅くなることがあります。

チェック ご使用の環境が Hi-Speed USB に対応しているか、次の点を確認してください

- パソコンの USB ポートは、Hi-Speed USB に対応していますか。
- USB ケーブルと USB ハブは、Hi-Speed USB に対応していますか。
USB ケーブルは、かならず Hi-Speed USB 認証ケーブルをご使用ください。また、長さ 3 m (10 ft) 以内のものをお勧めします。
- ご使用のパソコンは、Hi-Speed USB に対応した状態ですか。
最新のアップデートを入手して、インストールしてください。
- Hi-Speed USB 対応の USB ドライバーが正しく動作していますか。
Hi-Speed USB に対応した最新の Hi-Speed USB ドライバーを入手して、再インストールしてください。

▶▶▶ 重要

- それぞれの操作については、ご使用のパソコン、USB ケーブル、USB ハブのメーカーにご確認ください。

USB 接続で通信ができない

チェック1 本製品の電源が入っているか確認してください

チェック2 USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください

「[パソコンと本製品を USB で接続するときは](#)」を参照し、正しく接続してください。

チェック3 印刷中に IJ Network Tool (アイジェイ・ネットワーク・ツール) を起動しないでください

チェック4 IJ Network Tool を起動中に印刷しないでください

プリントヘッドホルダーが交換位置に移動しない

チェック1 電源ランプが消えていませんか

電源ランプが点灯していることを確認してください。

電源が入っていないとプリントヘッドホルダーは移動しません。電源ランプが消灯している場合は、トップカバーを閉じて電源を入れてください。

電源ランプが点滅している間は、本製品が初期動作中です。点滅から点灯に変わってから、もう一度トップカバーを開けてください。

チェック2 エラーランプが点滅していませんか

トップカバーをいったん閉じ、表示されたエラーランプの点滅回数を確認してエラーの対処をしてから、開けてください。対処方法については、「[トラブルが発生したときは](#)」を参照してください。

チェック3 トップカバーを10分以上開けたままにしていませんか

トップカバーを10分以上開けたままにしておくと、乾燥を防ぐためにプリントヘッドホルダーが保護位置に移動します。トップカバーを閉じてからもう一度開け、プリントヘッドホルダーを交換位置に移動させてください。

チェック4 長時間、連続して印刷していませんか

トップカバーを閉じて、少し時間をおいてからもう一度開けてください。

長時間連続で印刷している場合、プリントヘッドが過熱しているためにプリントヘッドホルダーが交換位置に移動しない場合があります。

参考

- 印刷の途中でトップカバーを開けてしまうと、プリントヘッドホルダーは保護位置へ移動してしまいます。トップカバーをいったん閉じ、印刷の動作が終了してから開けてください。

インストール／ダウンロードに関するトラブル

- ▶ プリンタードライバーがインストールできない
- ▶ IJ Network Tool をアンインストールしたい

プリンタードライバーがインストールできない

プリンタードライバーをインストールし直してください。

プリンタードライバーを再インストールする場合は、ウェブページからプリンタードライバーをインストールしてください。

IJ Network Tool をアンインストールしたい

以下の手順に従って、パソコンから IJ Network Tool（アイジェイ・ネットワーク・ツール）を削除してください。

▶▶▶ 重要

- IJ Network Tool を削除しても、ネットワーク経由での印刷は行えますが、ネットワークの設定変更はできません。

1. Finder の [移動] メニューから [アプリケーション] を選び、[Canon Utilities] フォルダ、[IJ Network Tool] フォルダを順にダブルクリックし、[Canon IJ Network Tool] アイコンを [ゴミ箱] に入れる

2. パソコンを再起動する

[ゴミ箱] を空にして、パソコンを再起動します。

▶▶▶ 参考

- IJ Network Tool を再インストールするには、IJ Network Tool を削除し、ウェブページから再インストールします。

エラー表示／メッセージについて

- ▶ **トラブルが発生したときは**
- ▶ **メッセージが表示されている**

トラブルが発生したときは

印刷中に用紙がなくなる、または紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的にトラブルの対処方法を示すメッセージが表示されます。この場合は、表示された対処方法に従って操作してください。

トラブルが発生すると、エラーランプ（オレンジ色）が点滅し、メッセージがパソコンに表示されます。内容によっては、サポート番号（エラー識別番号）が表示されたり、電源ランプとエラーランプが交互に点滅したりします。エラーランプの状態とメッセージを確認し、エラーの対処をしてください。

エラーランプの点滅回数と対応サポート番号

点滅例（2回）



(A) 点滅

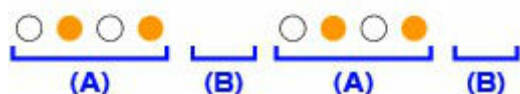
(B) 消灯

点滅回数	エラー内容	サポート番号
2回	後トレイに用紙がありません。	1000
	印刷設定の用紙サイズと、セットした用紙のサイズが一致していません。	2100 、 2101
3回	フロントカバーが閉じられています。	1250
	排紙口または後トレイで用紙がつまっています。	1300
4回	インクがなくなった可能性があります（インクランプが点滅しています）。	1600
	インクタンクが取り付けられていません。	1660
5回	プリントヘッドが故障している可能性があります。	1401 、 1403 、 1405
7回	正しい位置にセットされていないインクタンクがあります（インクランプが点滅しています）。	1680
	同じ色のインクタンクが複数セットされています（インクランプが点滅しています）。	1681
8回	インク吸収体が満杯に近づいています。	1700 、 1701
11回	自動プリントヘッド位置調整に失敗しました。	2500
	現在の印刷設定では印刷できません。	4103
12回	クリエイティブパーク プレミアムのコンテンツが印刷できませんでした。	4100

13回	インクの残量を正しく検知できません（インクランプが点滅しています）。	1683
14回	インクタンクが認識できません。	1684
15回	インクタンクが認識できません。	1410 、 1411 、 1412 、 1413 、 1414
16回	インクがなくなりました（インクランプが点滅しています）。	1688
21回	用紙サイズを検知できませんでした。	2103
22回	用紙が片寄って給紙されたことを検知しました。	2102

電源ランプとエラーランプが交互に点滅する回数と対応サポート番号

点滅例（2回）



(A) 点滅

(B) 消灯

点滅回数	エラー内容	サポート番号
2回	プリンタートラブルが発生しました。	5100
7回	インク吸収体が満杯になりました。	5B00 、 5B01
10回	修理の依頼が必要なエラーが発生しました。	B200
上記以外の表示の場合	プリンタートラブルが発生しました。	5101 、 5200 、 5400 、 5700 、 5C00 、 5C20 、 6000 、 6001 、 6500 、 6502 、 6800 、 6801 、 6900 、 6901 、 6902 、 6910 、 6911 、 6920 、 6921 、 6930 、 6931 、 6932 、 6933 、 6940 、 6941 、 6942 、 6943 、 6944 、 6945 、 6946 、 6A80 、 6A81 、 6A90 、 C000

• パソコンにサポート番号とメッセージが表示される例：



* ご使用の OS によって、画面が異なります。

▶▶▶ 参考

- パソコンに表示されたサポート番号を検索して、対処方法を確認することもできます。

▶ [検索はこちら](#)

サポート番号が表示されないトラブルの対処方法については「[メッセージが表示されている](#)」を参照してください。

メッセージが表示されている

ここでは、一部のエラーやメッセージについて説明します。

▶▶▶ 参考

- エラーやメッセージによっては、サポート番号（エラー識別番号）が表示されます。サポート番号が表示されるメッセージについては、「[サポート番号一覧](#)」を参照してください。

[インクジェットプリンタ/スキャナ/ファクス使用状況調査プログラム] アイコンが表示された

インクジェットプリンタ/スキャナ/ファクス使用状況調査プログラムをインストールした場合は、インストールしてから1カ月毎に約10年間、本製品およびアプリケーションソフトウェアの使用状況を送信します。使用状況を送信する時期になると Dock 内にインクジェットプリンタ/スキャナ/ファクス使用状況調査プログラムのアイコンが表示されます。

クリック後に表示される説明をお読みにになり、次の操作を行ってください。



● 調査に同意される場合

[同意する] をクリックし、表示される画面に従って操作してください。インターネットを通じて使用状況を送信します。操作が完了すると、次回以降は自動送信となり、確認画面は表示されません。

▶▶▶ 参考

- 【次回から自動的に送信する】のチェックボックスをオフにすると、2回目以降も自動送信は行われず、使用状況の送信時 Dock にインクジェットプリンタ/スキャナ/ファクス使用状況調査プログラムのアイコンが表示されます。

- **調査に同意されない場合**

[同意しない] をクリックします。確認画面が消え、今回は使用状況は送信されません。1 カ月後に使用状況を送信するための確認画面が再度表示されます。

- **調査を停止する場合**

[切] をクリックします。インクジェットプリンタ/スキャナ/ファクス使用状況調査プログラムが停止し、使用状況は送信されません。調査を再開するには「[設定を変更するには](#)」を参照してください。

- **インクジェットプリンタ/スキャナ/ファクス使用状況調査プログラムをアンインストールする場合**

1. インクジェットプリンタ/スキャナ/ファクス使用状況調査プログラムを停止する

➡ [設定を変更するには](#)

2. Finder の [移動] メニューから [アプリケーション] を選び、[Canon Utilities] フォルダ、[Inkjet Extended Survey Program] フォルダを順にダブルクリックする
3. [Canon インクジェットプリンタ/スキャナ/ファクス使用状況調査プログラム.app] をゴミ箱に入れる
4. パソコンを再起動する

[ゴミ箱] を空にして、パソコンを再起動します。

- **設定を変更するには**

送信確認画面を表示して使用状況を送信するように変更したり、使用状況の調査を再開させたりしたい場合は以下の手順で操作してください。

1. Finder の [移動] メニューから [アプリケーション] を選び、[Canon Utilities] フォルダ、[Inkjet Extended Survey Program] フォルダを順にダブルクリックする
2. [Canon インクジェットプリンタ/スキャナ/ファクス使用状況調査プログラム] アイコンをダブルクリックする



- [情報の送信時に確認画面を表示しない] :

チェックボックスをチェックすると、使用状況が自動的に送信されます。

チェックボックスをオフにすると、使用状況の送信時 Dock にインクジェットプリンタ/スキャナ/ファクス使用状況調査プログラムのアイコンが表示されます。確認画面から送信してください。

- [切] / [入] ボタン :

[切] ボタンをクリックすると、インクジェットプリンタ/スキャナ/ファクス使用状況調査プログラムを停止します。

[入] ボタンをクリックすると、停止していたインクジェットプリンタ/スキャナ/ファクス使用状況調査プログラムが再開されます。

トラブルが解決しないときは

「困ったときには」の各ページを読んでもトラブルの原因がはっきりしない、トラブルが解決しない場合には、パーソナル機器修理受付センター、またはお客様相談センター、修理受付窓口にお問い合わせください。

お問い合わせ先やお問い合わせ方法については、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

▶▶▶ 参考

- トラブルの解決方法やお問い合わせ方法については、キヤノンのホームページでもご覧いただけます。

サポート番号一覧

エラーが発生したときに、パソコンにサポート番号が表示されます。

「サポート番号」とはエラー識別番号で、エラーメッセージと合わせて表示されます。

エラーが発生したときはサポート番号を確認し、それぞれの対処方法に従って操作してください。

表示されるサポート番号

- **1000～1ZZZ**

[1000](#) [1200](#) [1250](#) [1300](#) [1401](#) [1403](#)

[1405](#) [1410](#) [1411](#) [1412](#) [1413](#) [1414](#)

[1600](#) [1660](#) [1680](#) [1681](#) [1683](#) [1684](#)

[1688](#) [1700](#) [1701](#)

- **2000～2ZZZ**

[2100](#) [2101](#) [2102](#) [2103](#) [2500](#)

- **4000～4ZZZ**

[4100](#) [4103](#)

- **5000～5ZZZ**

[5100](#) [5101](#) [5200](#) [5400](#) [5700](#) [5B00](#)

[5B01](#) [5C00](#) [5C20](#)

- **6000～6ZZZ**

[6000](#) [6001](#) [6500](#) [6502](#) [6800](#) [6801](#)

[6900](#) [6901](#) [6902](#) [6910](#) [6911](#) [6920](#)

[6921](#) [6930](#) [6931](#) [6932](#) [6933](#) [6940](#)

[6941](#) [6942](#) [6943](#) [6944](#) [6945](#) [6946](#)

[6A80](#) [6A81](#) [6A90](#)

- **A000～ZZZZ**

[B200](#) [C000](#)

紙づまりに関するサポート番号については、「[サポート番号一覧（用紙がつまった場合）](#)」からも確認することができます。

サポート番号一覧（用紙がつまった場合）

用紙がつまった場合は、つまった場所や原因に応じて用紙を取り除いてください。

➡動画で見る（Windows）

➡動画で見る（Mac）

- つまった用紙が排紙口または後トレイから見えている場合
 - ➡[1300](#)
- つまった用紙が破れて排紙口や後トレイから取り除けない場合
 - ➡[本製品の内部で用紙がつまった](#)
- 名刺サイズなどの幅の狭い用紙を横向きにセットして用紙がつまった場合
 - ➡[名刺サイズの用紙がつまった](#)
- 上記に当てはまらない場合
 - ➡[それ以外のとき](#)

1300

原因

排紙口または後トレイで用紙がつまっています。

対処方法

次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

➡動画で見る (Windows)

➡動画で見る (Mac)

▶▶▶ 参考

- 印刷中につまった用紙を取り除くため本製品の電源を切る場合は、リセットボタンを押して、印刷を中止してから電源を切ってください。

1. 排紙側または給紙側 (引き出しやすい方) から用紙をゆっくり引っ張り、用紙を取り除く用紙を両手でしっかりと持ち、紙が破れないようにゆっくりと引き抜いてください。



▶▶▶ 参考

- 用紙が引き抜けない場合は、本製品の電源を入れ直してください。用紙が自動的に排出されることがあります。
- 用紙が破れて排紙口または後トレイから引き抜けなくなった場合は、本製品の内部から用紙を取り除いてください。

➡[本製品の内部で用紙がつまった](#)

2. 用紙をセットし直し、本製品のリセットボタンを押す

手順 1 で電源を入れ直した場合、本製品に送信されていた印刷データは消去されますので、もう一度印刷をやり直してください。

▶▶▶ 参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 写真やグラフィックを含む原稿の印刷は A5 サイズ以外の用紙に印刷することをお勧めします。A5 サイズの用紙に印刷すると、用紙が反って排紙できない原因になることがあります。

上記の対処を行っても解決しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。

本製品の内部で用紙がつまった

つまった用紙が破れて排紙口または後トレイから取り除けないときや、本製品の内部で用紙がつまっているときは、次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

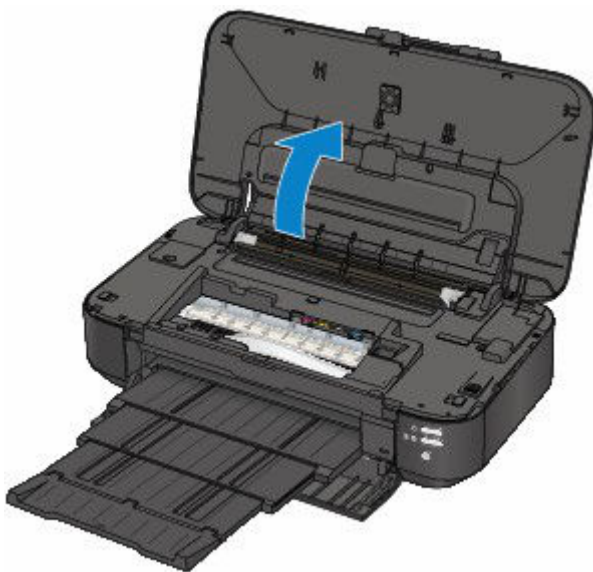
▶ 動画で見る (Windows)

▶ 動画で見る (Mac)

▶▶▶ 参考

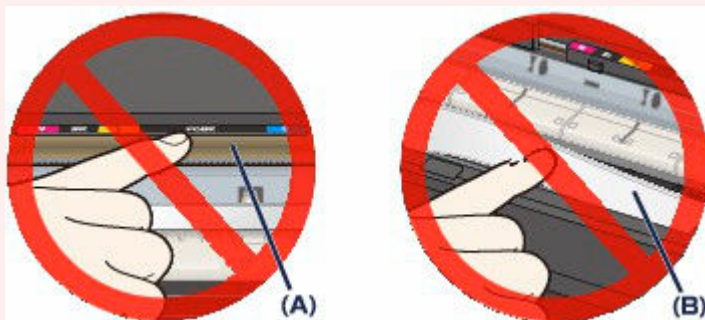
- 印刷中につまった用紙を取り除くため本製品の電源を切る場合は、リセットボタンを押して、印刷を中止してから電源を切ってください。

1. 本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
2. トップカバーを開く



▶▶▶ 重要

- 透明のフィルム (A) や、白い帯状の部品 (B) に触れないでください。

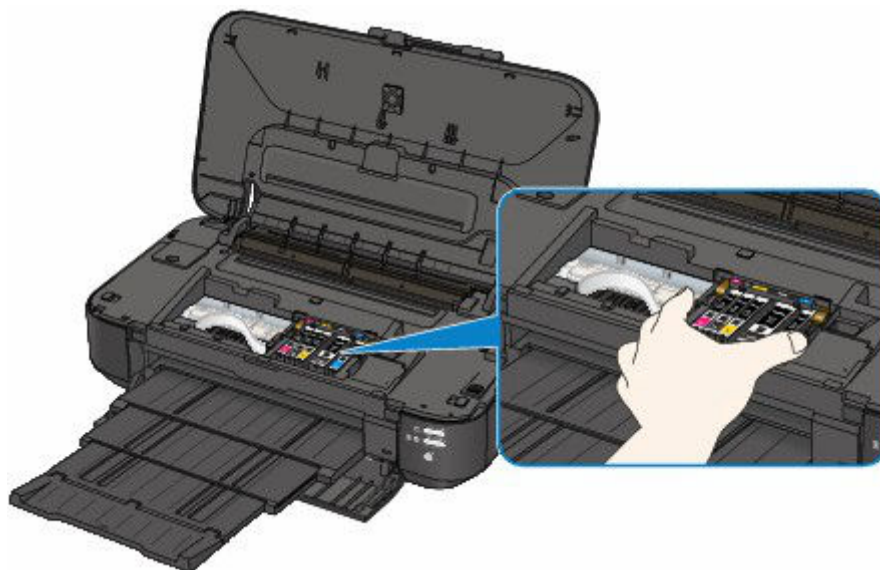


用紙や手が触れてこれらの部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。

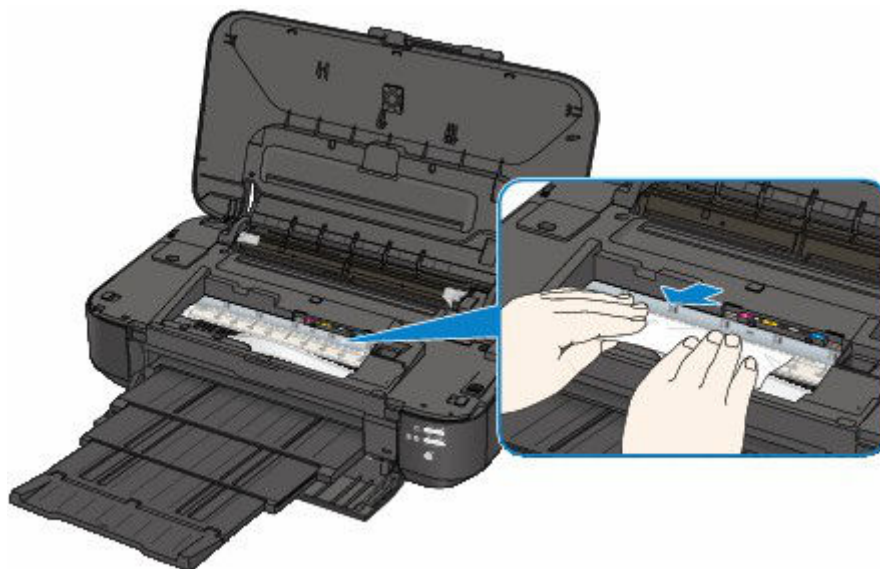
3. プリントヘッドホルダーの下につまった用紙がないか確認する

プリントヘッドホルダーの下につまった用紙があるときは、プリントヘッドホルダーを動かしやすい方向 (右端または左端) へ動かして、用紙を取り除きやすくしてください。

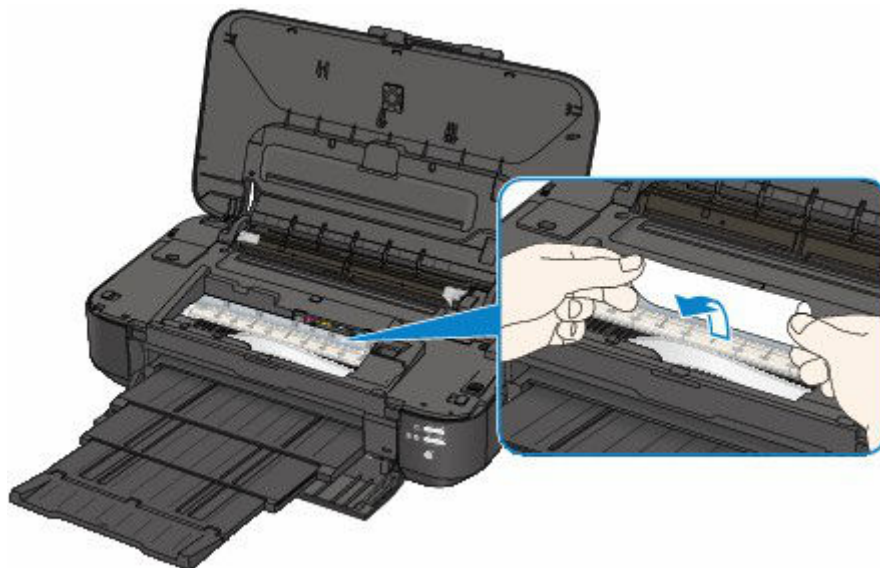
プリントヘッドホルダーを動かすときは、プリントヘッドホルダーの上部をしっかりとつかみ、右端または左端に、ゆっくりとスライドさせてください。



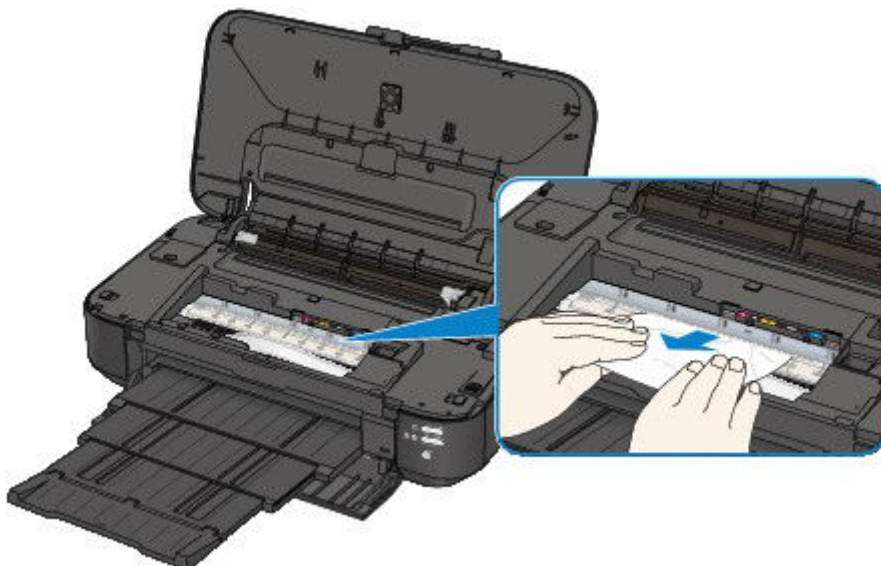
4. つまっている用紙を両手でしっかりとつかむ



用紙が丸まっている場合は、用紙を引き出してください。



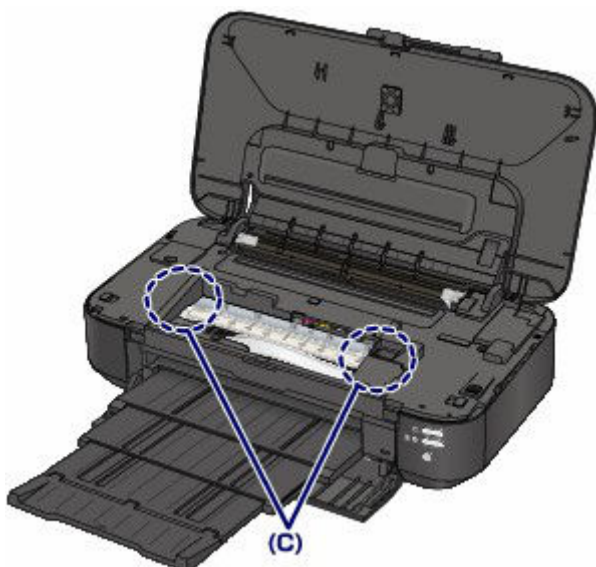
5. 破れないように、ゆっくり用紙を引き抜く



6. つまった用紙がすべて取り除かれたことを確認する

引き抜いた用紙が破れている、または欠けている場合は、本製品の内部に紙片が残っている可能性があります。次のことを確認して、紙片がある場合は取り除いてください。

- プリントヘッドホルダーの下に紙片が残っていないか
- 小さな紙片が残っていないか
- 本製品内部の左側／右側の空間(C)に紙片が残っていないか



7. トップカバーを閉じる

本製品に送信されていた印刷データは消去されますので、もう一度印刷をやり直してください。

▶▶▶ 参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。つまった用紙をすべて取り除いたあとで印刷を再開したときに、紙づまりに関するメッセージがパソコンに表示される場合は、本製品の内部に紙片が残っている可能性があります。その場合はもう一度本製品の内部に紙片が残っていないか、確認してください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口
修理をご依頼ください。

名刺サイズの内紙がつまった

名刺サイズなどの幅の狭い内紙を横向きにセットして内紙がつまった場合は、次の手順でつまった内紙を取り除いてください。

▶▶▶ 重要

- 名刺サイズの内紙は、横向きにセットできません。

1. 後トレイに同じ内紙を 1 枚縦向きにセットする

横向きにセットしないでください。

2. 本製品の電源を切る

3. 本製品の電源を入れる

内紙が給紙され、つまった内紙を押し出ししながら排紙されます。

本製品に送信されていた印刷データは消去されますので、もう一度印刷をやり直してください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。

それ以外るとき

次のことを確認してください。

チェック1 排紙口付近に異物はありませんか

チェック2 後トレイに異物が入っていませんか



後トレイに物が入っている場合は、かならず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、落としたものを取り除いてください。



チェック3 反りのある用紙を使用していませんか

反りのある用紙は、反りを直してから使用してください。

チェック4 A3 サイズの普通紙に印刷していませんか

A3 サイズの普通紙が排紙口付近でよくつまる、または丸まってしまう場合のみ、プリンタードライバーで用紙のつまりを改善する設定にしてください。

用紙のつまりを改善する設定にすると、印刷速度が遅くなったり、印刷品質が低下する場合があります。

* 印刷後は用紙のつまりを改善する設定を解除してください。設定を解除しないと、次回以降の印刷でもこの設定が有効になります。

- Windows をご使用の場合 :

プリンタードライバーの設定画面を開き、[ユーティリティ] シートの [特殊設定] で [用紙の詰まりを改善する] にチェックマークを付け、[OK] ボタンをクリックしてください。

- Mac OS をご使用の場合 :

Canon IJ Printer Utility (キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ) のポップアップメニューから [特殊設定] を選び、[用紙の詰まりを改善する] にチェックマークを付け、[適用] ボタンをクリックしてください。

1000

原因

後トレイに用紙がありません。

対処方法

後トレイに用紙をセットして、本製品のリセットボタンを押してください。

1200

原因

トップカバーが開いています。

対処方法

トップカバーを閉じてしばらくお待ちください。

1250

原因

フロントカバーが閉じられています。

対処方法

フロントカバーを開いてください。印刷が再開します。

1401

原因

プリントヘッドが故障している可能性があります。

対処方法

お客様相談センターまたは修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

1403

原因

プリントヘッドが故障している可能性があります。

対処方法

お客様相談センターまたは修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

1405

原因

プリントヘッドが故障している可能性があります。

対処方法

お客様相談センターまたは修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

1410

原因

インクタンクが認識できません。

対処方法

トップカバーを開け、インクランプが消灯しているインクタンクを交換してください。

1411

原因

インクタンクが認識できません。

対処方法

トップカバーを開け、インクランプが消灯しているインクタンクを交換してください。

1412

原因

インクタンクが認識できません。

対処方法

トップカバーを開け、インクランプが消灯しているインクタンクを交換してください。

1413

原因

インクタンクが認識できません。

対処方法

トップカバーを開け、インクランプが消灯しているインクタンクを交換してください。

1414

原因

インクタンクが認識できません。

対処方法

トップカバーを開け、インクランプが消灯しているインクタンクを交換してください。

1600

原因

インクがなくなった可能性があります（インクランプが点滅しています）。

対処方法

インクタンクを交換することをお勧めします。

印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンターのリセットボタンを押すと、印刷を続けることができます。印刷が終了したらインクタンクを交換することをお勧めします。インク切れの状態でも印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。

▶▶ 参考

- 複数のインクランプが点滅している場合は、それぞれのインクタンクの状態を確認してください。

1660

原因

インクタンクが取り付けられていません。

対処方法

インクタンクを取り付けてください。

1680

原因

正しい位置にセットされていないインクタンクがあります（インクランプが点滅しています）。

対処方法

各色のインクタンクの取り付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。

1681

原因

同じ色のインクタンクが複数セットされています（インクランプが点滅しています）。

対処方法

各色のインクタンクの取り付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。

1683

原因

インクの残量を正しく検知できません（インクランプが点滅しています）。

対処方法

インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。

一度空になったインクタンクで印刷を続けると、プリンターに損傷を与えるおそれがあります。

印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンターのリセットボタンを5秒以上押してから離してください。

この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インクを補充したことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負いかねます。

1684

原因

インクタンクが認識できません。

対処方法

インクタンクが正しく取り付けられていないか、このプリンターがサポートできないインクタンクが取り付けられているため、印刷できません。

正しいインクタンクを取り付けてください。

印刷を中止する場合は、プリンターのリセットボタンを押してください。

1688

原因

インクがなくなりました（インクランプが点滅しています）。

対処方法

インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。

このまま印刷を続けるとプリンターに損傷を与えるおそれがあります。

印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンターのリセットボタンを5秒以上押してから離してください。

この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インク切れの状態でも印刷を続けたことが原因の故障については、キヤノンは責任を負えない場合があります。

1700

原因

インク吸収体が満杯に近づいています。

対処方法

本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。

この状態になった場合、本製品のリセットボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めに修理受付窓口へ交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

1701

原因

インク吸収体が満杯に近づいています。

対処方法

本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。

この状態になった場合、本製品のリセットボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めに修理受付窓口へ交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

2100

原因

印刷設定の用紙サイズと、セットした用紙のサイズが一致していません。

対処方法

印刷設定とセットした用紙を確認して、正しいサイズの用紙をセットしてから、本製品のリセットボタンを押してください。

印刷を中止する場合は、電源ランプが点滅しているあいだに、もう一度本製品のリセットボタンを押してください。

2101

原因

印刷設定の用紙サイズと、セットした用紙のサイズが一致していません。

対処方法

印刷設定とセットした用紙を確認して、正しいサイズの用紙をセットしてから、本製品のリセットボタンを押してください。

印刷を中止する場合は、電源ランプが点滅しているあいだに、もう一度本製品のリセットボタンを押してください。

2102

原因

用紙が片寄って給紙されたことを検知しました。

対処方法

用紙を後トレイの中央にセットし、用紙ガイドを用紙の両端に合わせてください。

本製品のリセットボタンを押してエラーを解除してください。

2103

原因

用紙サイズを検知できませんでした。

対処方法

本製品のリセットボタンを押してエラーを解除したあと、印刷をやり直してください。

印刷をやり直しても再度このエラーが出る場合は、プリンタードライバーまたはリモート UI で用紙の幅を検知しない設定にしてください。

▶▶ 参考

- 用紙の種類によっては、用紙サイズを検知できない場合があります。
また、印刷中にトップカバーを開くと、用紙サイズを検知できない場合があります。

2500

原因

以下の原因によって、自動プリントヘッド位置調整に失敗した可能性があります。

- ノズルが目づまりしている
- A4 サイズ以外の用紙がセットされていた
- 本製品の排紙口内に強い光が当たっている

対処方法

本製品のリセットボタンを押してエラーを解除した後、以下の対処を行ってください。

- ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。
- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットして、再度自動プリントヘッド位置調整を行ってください。
- 排紙口内に光が当たらないように調整してください。

上記の対処を行ったあと、再度プリントヘッド位置調整を行ってもエラーが解決されないときには、本製品のリセットボタンを押してエラーを解除したあと、手動でプリントヘッド位置調整を行ってください。

4100

原因

指定したデータを印刷することができませんでした。

対処方法

クリエイティブパーク プレミアムのコンテンツを印刷しようとしたときは、パソコンの画面の表示を確認し、キヤノン純正インクタンクの全色が正しく取り付けられていることを確認してから再度印刷を行ってください。

4103

原因

現在の印刷設定では印刷できません。

対処方法

本製品のリセットボタンを押して、いったん印刷を中止してください。

その後、印刷設定を変更し、再度印刷を行ってください。

5100

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

印刷を中止して、本製品の電源を切ってください。それから、プリントヘッドホルダーの固定部材やつまった用紙など、プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものを取り除き、本製品の電源を入れ直してください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

▶▶ 重要

- プrintヘッドホルダーの動きを妨げているものを取り除くときは、内部の部品には触れないよう、十分注意してください。印刷結果不具合などの原因となります。

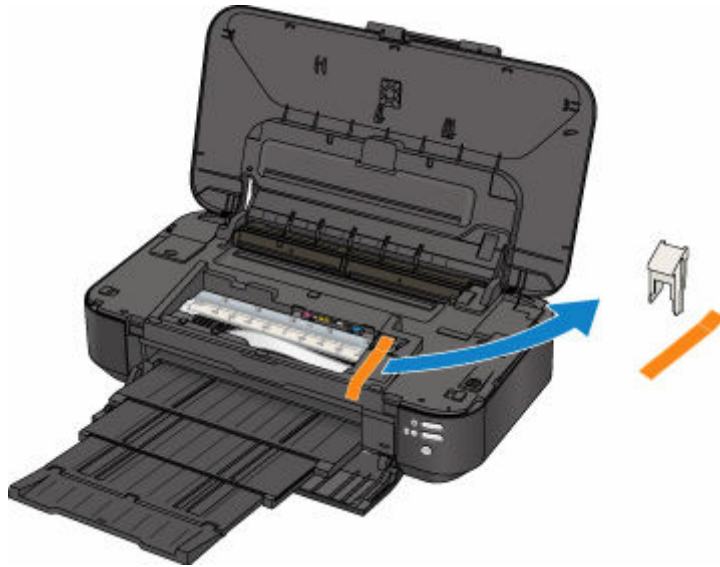
5101

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

固定部材を取り除き、本製品の電源を入れ直してください。



それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

5200

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

5400

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

5700

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

5B00

原因

インク吸収体が満杯になりました。

対処方法

本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。

この状態になった場合、交換が必要です。お早めにパーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口へ交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

5B01

原因

インク吸収体が満杯になりました。

対処方法

本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。

この状態になった場合、交換が必要です。お早めにパーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口へ交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

5C00

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

5C20

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6000

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6001

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

フロントカバーが閉まっている場合は開いてください。

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

重要

- 本製品が動作しているときにフロントカバーを閉めないでください。エラーが発生する場合があります。

6500

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6502

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6800

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6801

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6900

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6901

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6902

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6910

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6911

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6920

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6921

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6930

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6931

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6932

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6933

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6940

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6941

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6942

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6943

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6944

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6945

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6946

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6A80

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6A81

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6A90

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

B200

原因

修理の依頼が必要なエラーが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

C000

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。